

精神障害を有する求職者の
実態に関する調査研究

2012年 4 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

精神障害を有する求職者の 実態に関する調査研究

2012年4月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター

まえがき

障害者職業総合センターでは、1991年の設立以来、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、わが国における職業リハビリテーションの中核機関として、職業リハビリテーションに関する調査をはじめさまざまな業務に取り組んでいます。

この報告書は、当センターが実施した「精神障害を有する求職者の実態に関する調査研究」の結果をとりまとめたものです。

ハローワークに新規求職登録する精神障害者は年々増加していますが、本研究では、ハローワークに新規求職登録した精神障害者の登録後3年時点の現状を把握し、分析を加えました。

本研究を進めるに際し、調査対象となったハローワーク職員の方々から多大なご協力を賜りました。ここに深く感謝申し上げます。

この報告者がたくさんの方々に活用されることにより、精神障害者の雇用の促進と安定のための一助になれば幸いです。

2012年4月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター

研究主幹 上村 俊一

執筆担当者（執筆順）

| | | | |
|-------|-------------|-------|----------------|
| 相澤 欽一 | 障害者職業総合センター | 主任研究員 | 概要、第1章、第2章、第3章 |
| 大石 甲 | 障害者職業総合センター | 研究協力員 | 第2章 |

第2章及び第3章の集計については、辻田匡葵研究協力員の協力を得た。

謝辞

本研究では、アンケート調査やヒアリング調査に対して、ハローワーク職員の方々からご協力を賜りました。皆様方のご協力のおかげで貴重な情報を収集することができましたことを、心より感謝申し上げます。

研究担当者

本研究は、障害者職業総合センター障害者支援部門で担当した。

研究担当者・研究担当時の職名、担当した年次は下記のとおりである。

| | | | |
|-------|---------|-------|----------|
| 相澤 欽一 | 障害者支援部門 | 主任研究員 | （平成23年度） |
| 大石 甲 | 障害者支援部門 | 研究協力員 | （平成23年度） |

目 次

| | |
|---------------------------------------|----|
| 概 要 | 1 |
| 第 1 章 研究の目的と方法 | 9 |
| 第 1 節 研究の背景と目的 | 9 |
| 第 2 節 研究の方法 | 10 |
| 第 2 章 調査結果 | 11 |
| 第 1 節 回収状況等 | 11 |
| 第 2 節 詳細分析対象の概況 | 12 |
| 第 3 節 ハローワークでの相談・紹介状況 | 19 |
| 第 4 節 就職状況 | 26 |
| 第 5 節 求職登録から 3 年後の状況 | 31 |
| 第 6 節 「保留中」や「有効求職者から除外」などの具体的状況 | 52 |
| 第 3 章 まとめ | 55 |
| 第 1 節 求職登録 3 年後の概況 | 55 |
| 第 2 節 就職状況について | 60 |
| 巻 末 資 料 | |
| 1 集計表 | 63 |
| 2 回答要領 | 79 |
| 3 回答シート | 84 |

概 要

本資料シリーズは、ハローワーク障害者相談窓口に新規求職登録した精神障害者の、登録3年後の現状やハローワークにおける相談・紹介及び就職状況などを把握・分析したものである。

1 研究の目的と方法

(1) 研究の背景と目的

ハローワークを利用する精神障害者は大幅な増加傾向にあるが、ハローワークを利用する精神障害者の診断名や手帳所持の状況、ハローワークと関係機関との連携状況など基本的な情報は、これまで不明であった。このため、障害者職業総合センターではハローワーク障害者相談窓口に対する調査を実施し、ハローワークを利用する精神障害者の概況を把握するとともに、就職者の追跡調査を行い、職場定着の状況や職場定着に関連する要因などを明らかにした（調査研究報告書 No. 95：精神障害者の雇用促進のための就業状況等に関する調査研究）。

しかし、同調査では新規求職登録者の追跡調査は行っておらず、求職登録後の状況は把握されていない。このため、本研究は、ハローワークに新規求職登録した精神障害者のその後の状況を把握・分析することを目的とした。

(2) 方法

ア 調査対象

障害者職業総合センターが2008年に全国110所のハローワークを対象に実施した調査で、2008年7月1日から10月31日の4ヵ月間に新規求職登録した精神障害者が1人以上いたことが確認された109所を調査対象とした。なお、2008年の調査では、調査対象ハローワークで2008年7月1日から10月31日の4ヵ月間に新規求職登録したことが確認された精神障害者数は1,808人であった。

イ 調査内容

障害者相談窓口に求職登録した精神障害者のハローワークにおける相談・紹介、就職、支援機関との連携などの状況について把握した。

ウ 調査方法・期間

厚生労働省高齢・障害者雇用対策部障害者雇用対策課を通じ、電子メールにて調査対象ハローワークに調査票をエクセルデータで送信し、必要データ入力後に、障害者職業総合センター（障害者支援部門）の回収用メールアドレスへ直接返信を求めた。調査期間は、2011年9月15日～11月30日であった。

また、調査結果の分析のため、求職登録者数が多い一部のハローワークに対し、電話によるヒアリングを実施した。

2 調査結果

(1) 回収状況

調査対象 109 所中 108 所のハローワークから調査票が回収された。回収されたデータ数は 1,795 人分であった。また、調査票に前回調査の回答（新規求職登録者の新規求職登録日などが記載されている）を添付したが、1,795 人中 170 人分のデータ（9.5%）は前回調査の回答内容と合致する者が確認できなかったとされた。加えて、新規求職登録日よりも紹介日の方が早いなど 2 つ以上の質問項目間で回答内容に矛盾がある 46 人（2.6%）を除外した。この結果、有効データ数は 1,579 人（88.0%）であった。

(2) 求職登録 3 年後の現状

求職登録後 3 年経過後の現状は、「就業者」が 409 人（25.9%）、「求職中」が 407 人（25.8%）、「訓練利用中」が 21 人（1.3%）、「不明」が 64 人（4.1%）、「他所に移管」が 93 人（5.9%）、「保留中」が 355 人（22.5%）、「有効求職者から除外」が 230 人（14.6%）だった。

なお、「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」については、ハローワークでの相談状況などのデータ確認が難しい等の理由から、それ以降の質問には回答を求めなかった。このため、相談・紹介状況や就職状況などについては、「就業者」「求職中」「訓練利用中」「不明」の計 901 人について把握した。

図表 1 求職登録 3 年後の現状

| | | (人) |
|-----------|-------|--------|
| 就業者 | 409 | 25.9% |
| 求職中 | 407 | 25.8% |
| 訓練利用中 | 21 | 1.3% |
| 不明 | 64 | 4.1% |
| 他所に移管 | 93 | 5.9% |
| 保留中 | 355 | 22.5% |
| 有効求職者から除外 | 230 | 14.6% |
| 計 | 1,579 | 100.0% |

(3) 相談回数

求職登録後のハローワークでの相談回数（求職登録時を含む）は、1 回みの者が 63 人（7.0%）、2～4 回が 176 人（19.5%）、5～9 回が 204 人（22.6%）、10～19 回が 237 人（26.3%）、20～39 回が 158 人（17.5%）、40 回以上が 63 人（7.0%）だった。

図表 2 相談回数（求職登録日を含む）

| | | (人) |
|---------|-----|--------|
| 1 回 | 63 | 7.0% |
| 2～4 回 | 176 | 19.5% |
| 5～9 回 | 204 | 22.6% |
| 10～19 回 | 237 | 26.3% |
| 20～39 回 | 158 | 17.5% |
| 40 回以上 | 63 | 7.0% |
| 計 | 901 | 100.0% |

(4) 紹介回数

求職登録後のハローワークでの職業紹介の回数は、0回の者が198人(22.0%)、1回が173人(19.2%)、2回が102人(11.3%)、3～4回が129人(14.3%)、5～9回が149人(16.5%)、10～19回が97人(10.8%)、20回以上が48人(5.3%)だった。

図表3 紹介回数

| | | (人) |
|---------|-----|--------|
| 0回 | 198 | 22.0% |
| 1回 | 173 | 19.2% |
| 2回 | 102 | 11.3% |
| 3～4回 | 129 | 14.3% |
| 5～9回 | 149 | 16.5% |
| 10～19回 | 97 | 10.8% |
| 20回以上 | 48 | 5.3% |
| 回数不明 | 4 | 0.4% |
| 紹介の有無不明 | 1 | 0.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

(5) 就職状況

求職登録後の就職状況について、ハローワーク紹介の就職が確認された者が456人(50.6%)、ハローワーク紹介以外の就職のみ確認された者が138人(15.3%)、いずれも確認されなかった者が307人(34.1%)だった。また、ハローワーク紹介就職が確認された456人中65人で、ハローワーク紹介以外の就職が確認されており、ハローワーク紹介以外の就職が確認された者は901人中計203人(22.5%)であった。

ハローワーク紹介就職が確認された456人中、就職1回が364人(79.8%)、2回が57人(12.5%)、3回が23人(5.0%)、4回以上が12人(2.6%)であった。456人が合計で604回就職していた。

就職先の求人種類は、障害者求人への就職回数が258回(42.7%)、一般求人障害非開示が約159回(26.3%)、就労継続支援A型事業所・福祉工場が91回(15.1%)、一般求人障害開示が82回(13.6%)、一般求人障害開示不明と求人種類不明が各7回(1.2%)あった。

また、求職登録後から最初の就職までの期間は、1ヵ月未満が65人(14.3%)、1～3ヵ月未満が53人(11.6%)、3～6ヵ月未満が67人(14.7%)、6～12ヵ月未満が92人(20.2%)、12～24ヵ月未満が108人(23.7%)、24ヵ月以上が68人(14.9%)だった。

図表4 就職状況

| | | (人) |
|-------------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介就職あり | 456 | 50.6% |
| (1回) | 364 | 79.8% |
| (2回) | 57 | 12.5% |
| (3回) | 23 | 5.0% |
| (4回以上) | 12 | 2.6% |
| ハローワーク紹介以外の就職のみあり | 138 | 15.3% |
| いずれの就職も確認されず | 307 | 34.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

(6) 職場開拓と面接同行の実施状況

ハローワークが職場開拓を実施したことが確認された求職者は901人中79人(8.8%)、ハローワークが面接同行したことが確認された求職者は76人(8.4%)だった。

また、面接同行と職場開拓の両方が実施された求職者は29人(3.2%)だった。

(7) チーム支援の実施状況

前回調査(求職登録時点)でチーム支援の実施が確認された者が183人いたが、今回調査で新たにチーム支援の実施が確認された者が150人おり、チーム支援が実施された者は901人中333人(37.0%)だった。

(8) 「就業中」とされた者の状況

「就業中」とされた409人のうち、求職登録後のハローワーク紹介就職で就業中の者が291人(71.1%)、ハローワーク紹介以外で就業中の者が118人(28.9%)いた。

ハローワーク紹介で就業中の291人中、紹介就職1回の者が235人(80.8%)、2回が36人(12.4%)、3回が14人(4.8%)、4回以上が6人(2.1%)だった。また、現在就業中の事業所での就業期間は、1ヵ月未満が10人(3.4%)、1～3ヵ月未満が15人(5.2%)、3～6ヵ月未満が17人(5.8%)、6ヵ月～12ヵ月未満が35人(12.0%)、12～24ヵ月未満が78人(26.8%)、24ヵ月以上が136人(46.7%)であったが、就職1回の場合は、24ヵ月以上が54.9%を占めた。

ハローワーク紹介以外で就業中の118人のうち、ハローワーク紹介就職があった者は23人(19.5%)、ハローワーク紹介就職が確認されていない者は95人(80.5%)だった。また、この95人中4人は在職中にハローワークに求職登録したが結局新たな就職はせず求職登録時点で在職していた会社にそのまま就業中だった。

(9) 「求職中」とされた者の状況

「求職中」とされた407人中、求職登録後の就職状況についてハローワーク紹介就職が確認された者が116人(28.5%)、ハローワーク紹介以外の就職のみ確認された者が41人(10.1%)、いずれの就職も確認されない者が250人(61.4%)だった。

ハローワーク紹介就職が確認された116人中、紹介就職回数1回の者が88人(75.9%)、2回が18人(15.5%)、3回が5人(4.3%)、4回以上が5人(4.3%)だった。

求職登録後のハローワークでの相談回数(求職登録時を含む)は、1回のみが27人(6.6%)、2～4回が63人(15.5%)、5～9回が93人(22.9%)、10～19回が101人(24.8%)、20～39回が83人(20.4%)、40回以上が40人(9.8%)だった。

求職登録後のハローワークでの職業紹介の回数は、0回の者が108人(26.5%)、1回が45人(11.1%)、2回が52人(12.8%)、3～4回が54人(13.3%)、5～9回が72人(17.7%)、10～19回が48人(11.8%)、20回以上が26人(6.4%)、不明が2人(0.5%)だった。

ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間は、1ヵ月未満が84人(20.6%)、1～3ヵ月未満が58人(14.3%)、3～6ヵ月未満が41人(10.1%)、6～12ヵ月未満が67人(16.5%)、12～24ヵ月未満が78人(19.2%)、24ヵ月以上が79人(19.4%)だった。「求職中」でハローワーク相談が12ヵ月以上ない者が4割近くいた。但し、ハローワーク紹介就職が確認された116人で見ると、ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間は、1ヵ月未満が35人(30.2%)、1～3ヵ月未満が24人(20.7%)、3～6ヵ月未満が15人(12.9%)、6～12ヵ月未満が19人(16.4%)、12～24ヵ月未満が19人(16.4%)、24ヵ月以上が4人(3.4%)で、12ヵ月以上ハローワークでの相談がない者は2割だった。一方、いずれの就職も確認されていない250人については、1ヵ月未満が37人(14.8%)、1～3ヵ月未満が28人(11.2%)、3～6ヵ月未満が23人(9.2%)、6～12ヵ月未満が44人(17.6%)、12～24ヵ月未満が51人(20.4%)、24ヵ月以上が67人(26.8%)で、12ヵ月以上ハローワークでの相談がない者は5割弱であった。

(10)「訓練利用中」とされた者の概況

「訓練利用中」とされた21人の訓練内容は、就労継続支援B型が9人(42.9%)、委託訓練が7人(33.3%)、各種職業能力開発が4人(19.0%)、就労移行支援が1人(4.8%)であった。

また、ハローワーク紹介就職が確認された者は5人(23.8%)で、ハローワーク以外の就職のみ確認された者は3人(14.3%)だった。

(11)「不明」とされた者の概況

現状が「不明」とされた64人中、求職登録後の就職状況についてハローワーク紹介就職が確認された者は21人(32.8%)、ハローワーク以外の就職のみ確認された者は3人(4.7%)だった。

ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間は、24ヵ月以上が43人(67.2%)で、6ヵ月未満の者はいなかった。

(12)「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」とされた者の具体的状況

「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」とされた者の具体的な状況について、調査対象者数が多いハローワーク（「保留中」などが発生していない所も含む）にヒアリングを行った。

「他所に移管」とされた者については、首都圏のハローワークのように、同一の経済圏の中に複数のハローワークが存在する場合は、「他所に移管」は、就職先の事業所の所在地が他所管轄であるため移管することが多いと回答され、それ以外のハローワークでは、本人の転居などで「他所に移管」する人が多いと回答された。

「保留中」にする基準は、現況調査などにより、求職活動を見合わせるなどの本人の意思確認がされた場合との回答が多かった。「有効求職者から除外」も本人からの除外希望に基づくとの回答や、保留にした後、現況調査などでも本人との連絡がとれなくなった場合も除外にすることがあるとの回答があった。一方、「保留中」や「有効求職者から除外」が1人もいないハローワークからは、本人の意思確認をしていないため、

来所しない状況が続いても有効求職者として残っているとの回答であった。

「保留中」もしくは「有効求職者から除外」は 585 人で有効データ数の 37.0%あったが、ハローワーク毎に見ていくと、「保留中」もしくは「有効求職者から除外」の割合が 5 割以上のハローワークが 41 所ある一方、「保留中」や「有効求職者から除外」が 1 人もいないハローワークが 25 所あった。所によって「保留中」などの発生率に大きな差があったが、ヒアリングからは、「保留中」や「有効求職者から除外」の発生率の違いは、ハローワークの対応によって生じている面があることもうかがえた。

3 まとめ

(1) 求職登録後 3 年後の概況

本文第 3 章で有効回収データや詳細分析データの全体像を把握しやすいようにとりまとめた。

また、ハローワーク紹介による最初と最後の就職の就業期間を、「就業中」「求職中」「訓練利用中」「不明」の群別に分けて図表に示した。「就業中」のうちハローワーク紹介就職 1 回の者については、就職先の求人種類も併せて示した。

(2) ハローワーク紹介での就職状況について

求職登録した者の 3 年～3 年 4 ヶ月経過時点で、「有効求職者から除外」などで就職状況等が把握できなかった者を除いた 901 人中 456 人 (50.6%) でハローワーク紹介の就職が確認された。求職登録者の 5 割はハローワーク紹介で就職したといえる。

但し、ハローワークに対するヒアリングでは、「保留中」や「有効求職者から除外」となった者の場合、「保留中」などになる前にハローワーク紹介で就職している可能性は低いとの指摘があった。このため、就職率 5 割は、有効回収データの 4 割弱を占める「保留中」と「有効求職者から除外」を除いた数字であることに留意する必要がある。

(3) ハローワーク紹介での求人種類について

就職者 456 人が 604 回就職していたが、604 件の就職先の求人種類は、障害者求人 42.7%、一般求人 41.1% (開示 13.6%、非開示 26.3%、開示不明 1.2%)、就労継続 A 型事業所・福祉工場 15.1%、種類不明 1.2%であった。一方、障害者職業総合センターが今回調査と同じハローワークを対象として 2008 年に実施した調査 (調査研究報告書 No95：精神障害者の雇用促進のための就業状況等に関する調査研究) では、就職先の求人種類が、障害者求人 (新規開拓求人を含む) 39.4%、一般求人 51.1% (障害開示 21.2%、障害非開示 29.9%)、就労継続支援 A 型事業所・福祉工場 8.4%、不明 1.0%であった。前回調査と比較すると、今回調査では一般求人の割合が低下し、就労継続支援 A 型事業所・福祉工場と障害者求人の割合が高くなっていた。

障害者自立支援法の施行と精神障害者が雇用率の算定対象となったのが 2006 年であり、その影響が 2008 年調査よりも 2011 年の今回調査で強く出てきた可能性もある。今後、これらの傾向がどうなっていくか注目される。

(4) ハローワーク紹介以外での就職状況について

ハローワーク紹介以外の就職が確認された者は901人中計203人(22.5%)であった。求職登録した者の小さくない割合が、ハローワーク紹介以外での就職をしていることが分かる。調査ではハローワーク紹介以外の就職の有無が「不明」とされた者が901人中160人(17.8%)いたことを考えると、今回の調査で確認された者以外にも、ハローワーク紹介以外で就職した者がいる可能性は十分ある。また、ハローワーク紹介以外で就職する者が2割を占めていたことを考えると、精神障害者の雇用支援の視点から、これらの者の実態についてもある程度把握していく必要がある。

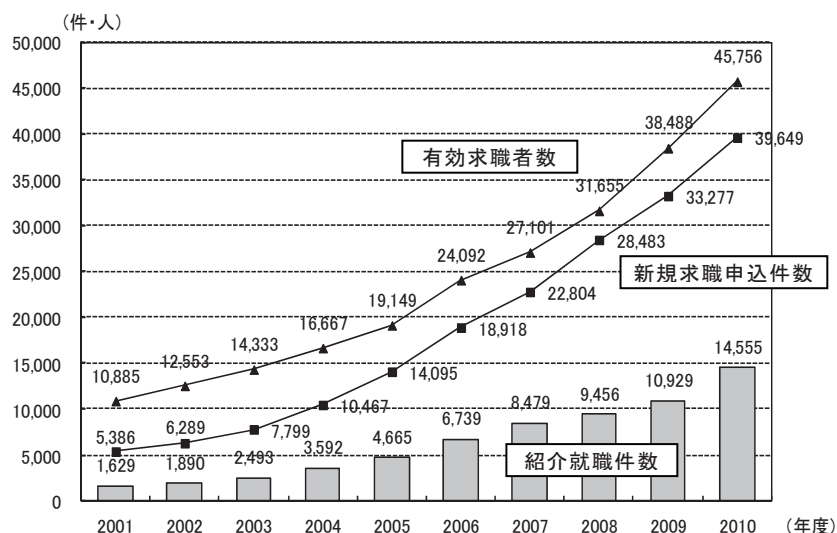
第1章

研究の目的と方法

第1章 研究の目的と方法

第1節 研究の背景と目的

ハローワークを利用する精神障害者は年々増加し、2010年度の精神障害者の紹介就職件数は14,555件、新規求職申込件数は39,649件、有効求職者数は45,756人となっている(図表1-1)。



図表1-1 精神障害者の新規求職申込件数及び就職件数の年次推移¹⁾

ハローワークを利用する精神障害者は大幅な増加傾向にあるが、ハローワークを利用する精神障害者の診断名や手帳所持の状況、ハローワークと関係機関との連携状況など基本的な情報は、これまで不明であった。このため、障害者職業総合センターではハローワーク障害者相談窓口に対する調査²⁾を実施し、ハローワークを利用する精神障害者の概況を把握するとともに、就職者の追跡調査を行い、職場定着の状況や職場定着に関連する要因などを明らかにしたが、新規求職登録者の追跡調査は行っておらず、その後の状況は把握されていない。

2009年度末の有効求職者数は38,488人、2010年度中の新規求職申込件数が39,649件、2010年度中の就職件数が14,555件で、単純計算すると2010年度末の有効求職者数は6万人程度(38,488+39,649-14,555=63,582)になるはずだが、実際は45,756人であった。新規求職申込件数も、就職件数も、同一人物が同一年度で複数回カウントされるなど^注、上記のような単純計算では正確な数字は出せないが、少なくとも1年間で1万人以上が就職以外の理由で有効求職者でなくなっている可能性もある。

このため、本研究は、ハローワークに新規求職登録した精神障害者のその後の状況を把握・分析し、精神障害者に対する今後の雇用支援のあり方の検討に資することを目的とする。

注：障害者の場合、ケースワーク方式による入念な職業指導、職業紹介、就職後の指導等を行うため、求職登録を行っている。求職登録を行うと、登録取消をしない限り有効求職者として残る。就職した場合は、求職登録は「就業中の者」として継続される。一方、新規求職申込は、離職したのち再度求職活動を行ったり、求職登録した以外のハローワークで求職活動をするなど、同一年度に同一人物が複数回新規求職申込でカウントされる可能性がある。また、同一年度で複数回就職する者がいる可能性もある。

第2節 研究の方法

1 調査対象

障害者職業総合センターが2008年に調査対象としたハローワークの障害者相談窓口(各都道府県の筆頭所47所と筆頭所以外から無作為抽出した63所の計110所)のうち、2008年7月1日から10月31日の4ヵ月間に新規求職登録した精神障害者が1人以上いたことが確認された109所を調査対象とした。

なお、調査対象ハローワークで2008年7月1日から10月31日の4ヵ月間に新規求職登録したことが確認された精神障害者数は1,808人であった。

2 調査期間

2011年9月15日～11月30日。

3 調査内容

2008年7月1日から10月31日の4ヵ月間に新規求職登録した精神障害者の2011年10月31日時点までの相談回数、紹介回数、就職回数、訓練状況、支援機関との連携状況などについて把握した。

調査票は巻末資料のとおりである。

なお、調査票の作成にあたっては、求職者個人が特定されない、記入にあたりハローワークに過度な負担がかからない等に留意した。また、本調査開始前に、調査対象ハローワーク4所の協力を得て、事前調査を実施し、記入に際し混乱や負担が生じる項目がないかなどを確認し、調査票の修正を行った。

4 調査方法

厚生労働省高齢・障害者雇用対策部障害者雇用対策課を通じ電子メールにて調査対象ハローワークに調査票をエクセルデータで送信し、必要データ入力後に、障害者職業総合センター(障害者支援部門)の回収用メールアドレスへ直接返信を求めた。なお、エクセルデータはパスワードを入力して開くようにし、パスワードはエクセルデータとは別に調査対象ハローワークに連絡した。

5 ヒアリングの実施

調査結果の分析のため、調査対象ハローワークのうち求職登録者数が多い10所に対し、電話によるヒアリングを実施した。

【文献】

- 1) 厚生労働省：ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え、過去最高—平成22年度・障害者の職業紹介状況等—, 2011.
- 2) 障害者職業総合センター：精神障害者の雇用促進のための就業状況等に関する調査研究, 調査研究報告書 No. 95, 2010.

第2章

調 査 結 果

第2章 調査結果

第1節 回収状況等

1 回収状況

調査対象 109 所中 108 所のハローワークから調査票が回収された（回収率 99.1%）。2008 年 7 月 1 日から 10 月 31 日の 4 ヶ月間に、調査対象（109 所）のハローワーク障害者相談窓口で新規求職登録した者は 1,808 人だったが、1 所分が未回収だったため、回収されたデータ数は 1,795 人分であった。

2 有効データ数

回答に際し、調査票に前回調査の回答（新規求職登録者の新規求職登録日、性別、年代、手帳の有無・等級、診断名などが記載されている）を添付し、対象ハローワークが保有している記録と合致させてから、各質問に回答するよう求めたが、1,795 人中 170 人（9.5%）は前回調査の回答内容と合致する者が確認できない（突合不能）とされた。加えて、新規求職登録日よりも紹介日の方が早いなど 2 つ以上の質問項目間で回答内容に矛盾がある 46 人（2.6%）は、前回調査との突合ができていない可能性もあり除外した。この結果、有効データ数は 1,579 人分であった（図表 2-1）。

図表 2-1 回収データの内容

| | | (人) |
|--------|-------|--------|
| 突合不能 | 170 | 9.5% |
| 分析から除外 | 46 | 2.6% |
| 有効データ数 | 1,579 | 88.0% |
| 計 | 1,795 | 100.0% |

また、調査時点の現状を尋ねたところ、有効データ数 1,579 人中、「他所に移管」が 93 人（5.9%）、「保留中」が 355 人（22.5%）、「有効求職者から除外」が 230 人（14.6%）いた^注。これらの者は、調査票の質問項目（障害者相談窓口での相談や紹介状況等）に回答するためのデータがない、他所への問合せが必要などで、回答が難しかったり、回答するのにかなりの負担が発生するため、それ以降の質問には回答を求めなかった。このため、就職状況などの詳細分析の対象は 901 人（57.1%）となった（図表 2-2）。

注：就職した事業所が他のハローワーク管轄地にある場合や本人が他のハローワーク管轄地に転居した場合、求職登録は「他所に移管」される。また、本人が求職活動を休止する場合などは「保留中」となり、本人から求職登録の削除希望の申し出があった場合や「保留」後に一定期間本人と連絡が取れない状態が続いた場合は、求職登録を削除し「有効求職者から除外」となる。

図表 2-2 有効データ数の内容

| | | (人) |
|-----------|-------|--------|
| 他所に移管 | 93 | 5.9% |
| 保留中 | 355 | 22.5% |
| 有効求職者から除外 | 230 | 14.6% |
| 詳細分析の対象 | 901 | 57.1% |
| 計 | 1,579 | 100.0% |

第2節 詳細分析対象の概況

詳細分析の対象に関する性別や年代などは、前回調査（3年前の求職登録時）で把握しており、今回調査では把握していない。本節では、その概況について、主として前回調査で得た回答を基に記述する。但し、手帳の有無・等級、診断名、開示の希望については、今回調査でも調査時点での状況を尋ねた。これらについては、変更が確認された場合の状況を含めて記載する。

1 性別及び年代

前回調査時の年代を性別と合わせて図表2-3に示した。

なお、ハローワークの一般職業紹介状況（2008年度）と比較すると（図表2-4、2-5）、精神障害者の場合、性別では男性の割合が多く、年代別では30代、40代の割合が多かった。

図表2-3 年代と性別

| | | | | | | | (人) |
|----|--------------|----------------|----------------|----------------|---------------|-------------|-----------------|
| 性別 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代以上 | 計 |
| 男 | 10 (1.7%) | 122 (21.1%) | 213 (36.8%) | 161 (27.8%) | 69 (11.9%) | 4 (0.7%) | 579 (100.0%) |
| 女 | 6 (1.9%) | 101 (31.4%) | 132 (41.0%) | 61 (18.9%) | 20 (6.2%) | 2 (0.6%) | 322 (100.0%) |
| 計 | 16 (1.8%) | 223 (24.8%) | 345 (38.3%) | 222 (24.6%) | 89 (9.9%) | 6 (0.7%) | 901 (100.0%) |

図表2-4 一般職業紹介状況（性別）

| | | (人) |
|----|-----------|--------|
| 男 | 3,159,770 | 48.7% |
| 女 | 3,296,769 | 50.8% |
| 不明 | 35,406 | 0.5% |
| 計 | 6,491,945 | 100.0% |

出典：平成20年度労働市場年報（厚生労働省）

図表2-5 一般職業紹介状況（年代）

| | | (人) |
|-------|-----------|--------|
| 10代 | 155,836 | 2.3% |
| 20代 | 1,833,518 | 26.8% |
| 30代 | 1,814,814 | 26.5% |
| 40代 | 1,207,837 | 17.7% |
| 50代 | 1,057,435 | 15.5% |
| 60代以上 | 772,358 | 11.3% |
| 計 | 6,841,798 | 100.0% |

出典：平成20年度労働市場年報（厚生労働省）

2 手帳の取得状況

前回調査時の手帳の取得状況に、今回調査での変更^注を加味したものを図表2-6に示した。1級が37人(4.1%)、2級が399人(44.3%)、3級が259人(28.7%)などで、手帳所持者が8割弱だった。

注：今回調査では、現在の手帳所持の状況が「不明」という選択肢があり、それを選択した回答もあったが、就業中の者については確認できない、相談時に毎回手帳のことを確認している訳ではないといったことがあり、「不明」の回答が多くなった。このため、ここでは変更が確認された場合のみ集計に反映させ、「不明」の場合は前回調査のままとした。診断名や開示希望についても同様の集計方法をとった。単純集計値は、巻末資料に掲載した。

図表2-6 手帳の取得状況

| | (人) | |
|------|-----|--------|
| 1級 | 37 | 4.1% |
| 2級 | 399 | 44.3% |
| 3級 | 259 | 28.7% |
| 申請中 | 16 | 1.8% |
| 手帳なし | 184 | 20.4% |
| 不明 | 6 | 0.7% |
| 計 | 901 | 100.0% |

変更が確認された134人の変更前と変更後の関連を図表2-7に示した。前回調査時に「手帳なし」や「申請中」、「不明」だった者が、手帳所持に変わった場合が多かった。

なお、3級から「手帳なし」に変更された者について、該当ハローワークに問い合わせたところ、「本人から『手帳を返した(行政に返却した)』との話があった」とのことであった。また、3級から申請中に変更されている者についても、該当ハローワークに問い合わせたが、「求職登録票の記録に申請中と記載されているが、詳細は不明」との回答であった。

図表2-7 手帳の取得状況(変更前と変更後)

| 今回の回答 | 求職登録時点(前回の回答) | | | | | | 小計 |
|-------|---------------|-------------|---------------|---------------|---------------|-------------|---------------|
| | 1級 | 2級 | 3級 | 申請中 | 手帳なし | 不明 | |
| 1級 | | 1 (0.7%) | 2 (1.5%) | 2 (1.5%) | 7 (5.2%) | | 12 (9.0%) |
| 2級 | 3 (2.2%) | | 22 (16.4%) | 17 (12.7%) | 30 (22.4%) | 5 (3.7%) | 77 (57.5%) |
| 3級 | | 4 (3.0%) | | 13 (9.7%) | 23 (17.2%) | | 40 (29.9%) |
| 申請中 | | | 1 (0.7%) | | | | 1 (0.7%) |
| 手帳なし | | | 1 (0.7%) | | | 3 (2.2%) | 4 (3.0%) |
| 小計 | 3 (2.2%) | 5 (3.7%) | 26 (19.4%) | 32 (23.9%) | 60 (44.8%) | 8 (6.0%) | 総計 134 |

3 診断名

前回調査時に確認された診断名に、調査時点の変更を加味したものを図表2-8に示した。統合失調症が390人(43.3%)、そううつ病(気分障害)が307人(34.1%)、てんかんが66人(7.3%)、その他の精神疾患が110人(12.2%)であった。

その他の精神疾患は、さまざまな診断名が記載されており、明確に分類するのは困難だが、社会不安障害や強迫神経症、パニック障害、解離性障害などの神経症関連の診断名が4割弱程度を占め、次にアスペルガー障害、広汎性発達障害などの発達障害関連の診断名や高次脳機能障害関連の診断名が多く、依存症や人格障害関連の診断名もあった。

図表2-8 診断名

| | (人) | |
|-------------|-----|--------|
| 統合失調症 | 390 | 43.3% |
| そううつ病(気分障害) | 307 | 34.1% |
| てんかん | 66 | 7.3% |
| その他の精神疾患 | 110 | 12.2% |
| 不明 | 28 | 3.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

変更が確認された44人の変更前と変更後の関連を図表2-9に示した。求職登録時に「不明」だったものから診断名が把握された場合が最も多いが、診断名が変更されている場合もあった。

変更の詳細について、該当するハローワークのいくつかにお問い合わせしたところ、「気分障害との記載だったが、医師の診断により発達障害であったことが分かりそちらに変更した」といった回答も得られた。しかし、多くの場合、記録にその旨記載されているので診断名変更で回答したが、変更になった経緯等の詳細は不明との回答が多かった。

図表2-9 診断名(変更前と変更後の関連)

(人)

| 今回の回答 | 求職登録時点(前回の回答) | | | | | 小計 |
|-----------------|---------------|-----------------|-------------|--------------|---------------|---------------|
| | 統合失調症 | そううつ病 (気分障害) | てんかん | その他の 精神疾患 | 不明 | |
| 統合失調症 | | 4 (9.1%) | | 2 (4.5%) | 7 (15.9%) | 13 (29.5%) |
| そううつ病 (気分障害) | 3 (6.8%) | | | 3 (6.8%) | 7 (15.9%) | 13 (29.5%) |
| てんかん | 1 (2.3%) | | | | 3 (6.8%) | 4 (9.1%) |
| その他の精神疾患 | 2 (4.5%) | 5 (11.4%) | 1 (2.3%) | 4 (9.1%) | 2 (4.5%) | 14 (31.8%) |
| 小計 | 6 (13.6%) | 9 (20.5%) | 1 (2.3%) | 9 (20.5%) | 19 (43.2%) | 総計 44 |

4 職歴

(1) 職歴の有無

発病前の職歴なしが183人(20.3%)、求職登録時点で発病後の職歴なしが291人(32.3%)、発病前も発病後も職歴なしは47人(5.2%)で、何らかの職歴がある者が多かった(図表2-10)。

図表2-10 発病前後の職歴の有無

(人)

| 発病前職歴 | 発病後職歴 | | | | | 小計 |
|-------|----------------|----------------|----------------|--------------|----------------|----------------|
| | 職歴なし | 1社 | 2~3社 | 4社以上 | 不明 | |
| 職歴なし | 47 (5.2%) | 40 (4.4%) | 67 (7.4%) | 28 (3.1%) | 1 (0.1%) | 183 (20.3%) |
| 1社 | 86 (9.5%) | 66 (7.3%) | 46 (5.1%) | 22 (2.4%) | 8 (0.9%) | 228 (25.3%) |
| 2~3社 | 99 (11.0%) | 71 (7.9%) | 58 (6.4%) | 10 (1.1%) | 15 (1.7%) | 253 (28.1%) |
| 4社以上 | 57 (6.3%) | 23 (2.6%) | 8 (0.9%) | 9 (1.0%) | 3 (0.3%) | 100 (11.1%) |
| 不明 | 2 (0.2%) | 10 (1.1%) | 21 (2.3%) | 12 (1.3%) | 92 (10.2%) | 137 (15.2%) |
| 小計 | 291 (32.3%) | 210 (23.3%) | 200 (22.2%) | 81 (9.0%) | 119 (13.2%) | 総計 901 |

(2) 発病前後の最長在職期間

発病前の最長在職期間は、3年以上で329人(36.5%)、5年以上では229人(25.4%)、発病後の最長在職期間は、3年以上で153人(17.0%)、5年以上では85人(9.4%)で、発病前の最長在職期間が長い者が多かった(図表2-11)。

図表2-11 発病前後の最長在職期間

(人)

| 発病前 在職期間 | 発病後在職期間 | | | | | | | 期間不明・職歴 の有無不明 | 小計 |
|------------------|----------------|--------------|--------------|----------------|--------------|--------------|--------------|------------------|----------------|
| | 職歴なし | 半年未満 | 半年~ 1年未満 | 1~3年 未満 | 3~5年 未満 | 5~10年 未満 | 10年以上 | | |
| 職歴なし | 47 (5.2%) | 26 (2.9%) | 21 (2.3%) | 39 (4.3%) | 17 (1.9%) | 19 (2.1%) | 10 (1.1%) | 4 (0.4%) | 183 (20.3%) |
| 半年未満 | 18 (2.0%) | 8 (0.9%) | 2 (0.2%) | 5 (0.6%) | 1 (0.1%) | | | 5 (0.6%) | 39 (4.3%) |
| 半年~1年未満 | 18 (2.0%) | 6 (0.7%) | 4 (0.4%) | 6 (0.7%) | 3 (0.3%) | 1 (0.1%) | | 2 (0.2%) | 40 (4.4%) |
| 1~3年未満 | 48 (5.3%) | 14 (1.6%) | 14 (1.6%) | 34 (3.8%) | 12 (1.3%) | 6 (0.7%) | 2 (0.2%) | 4 (0.4%) | 134 (14.9%) |
| 3~5年未満 | 36 (4.0%) | 10 (1.1%) | 8 (0.9%) | 19 (2.1%) | 10 (1.1%) | 8 (0.9%) | 5 (0.6%) | 4 (0.4%) | 100 (11.1%) |
| 5~10年未満 | 51 (5.7%) | 6 (0.7%) | 8 (0.9%) | 22 (2.4%) | 11 (1.2%) | 9 (1.0%) | 1 (0.1%) | 4 (0.4%) | 112 (12.4%) |
| 10年以上 | 57 (6.3%) | 8 (0.9%) | 9 (1.0%) | 14 (1.6%) | 7 (0.8%) | 10 (1.1%) | 5 (0.6%) | 7 (0.8%) | 117 (13.0%) |
| 期間不明・職歴 の有無不明 | 16 (1.8%) | 10 (1.1%) | 9 (1.0%) | 18 (2.0%) | 7 (0.8%) | 5 (0.6%) | 4 (0.4%) | 107 (11.9%) | 176 (19.5%) |
| 小計 | 291 (32.3%) | 88 (9.8%) | 75 (8.3%) | 157 (17.4%) | 68 (7.5%) | 58 (6.4%) | 27 (3.0%) | 137 (15.2%) | 総計 901 |

5 求職登録時の職業生活の空白期間

前職を離職してから、求職登録するまでの期間を図表2-12に示した。在職中の者と前職を離職してから1年未満の者の合計が384人(42.6%)、3年未満では547人(60.7%)と、職業生活のブランクが比較的短い者が多かった。

図表2-12 離職から新規求職登録までの期間

| | (人) | |
|----------|-----|--------|
| 在職中 | 49 | 5.4% |
| 1ヵ月未満 | 84 | 9.3% |
| 1～3ヵ月未満 | 93 | 10.3% |
| 3～6ヵ月未満 | 68 | 7.5% |
| 6ヵ月～1年未満 | 90 | 10.0% |
| 1～3年未満 | 163 | 18.1% |
| 3～5年未満 | 64 | 7.1% |
| 5～10年未満 | 93 | 10.3% |
| 10年以上 | 56 | 6.2% |
| 前職なし | 47 | 5.2% |
| 不明 | 94 | 10.4% |
| 計 | 901 | 100.0% |

6 求職登録時の日中活動

求職登録時の日中活動(概ね週3日以上利用)の状況を図表2-13に示した。日中活動に参加している者は256人(28.4%)、日中活動に参加していない者が342人(38.0%)であった。日中活動の内容としては、授産・作業所が71人で最も多く、次いで、デイケアの55人の順であった。就労移行支援や就労継続支援よりも授産・作業所の回答が多かったのは、求職登録時が2008年時点だったことも影響している可能性がある。

図表2-13 日中活動の有無

| | (人) | |
|--------|-----|--------|
| 日中活動なし | 342 | 38.0% |
| 日中活動あり | 256 | 28.4% |
| 授産・作業所 | 71 | 7.9% |
| デイケア | 55 | 6.1% |
| 就労移行支援 | 31 | 3.4% |
| 地域活動支援 | 24 | 2.7% |
| 職業準備支援 | 18 | 2.0% |
| 就労継続支援 | 15 | 1.7% |
| 社会適応訓練 | 3 | 0.3% |
| その他 | 39 | 4.3% |
| 在職中 | 49 | 5.4% |
| 不明 | 254 | 28.2% |
| 計 | 901 | 100.0% |

失業期間（前職を離職してから求職登録するまでの期間）と日中活動の関係を、在職者を除いて図表2-14に示した。

日中活動への参加ありは在職者を総数から除くと全体で30.0%になるが、失業期間が3年以上の場合は46.9%、前職なしの場合は57.4%と、職業生活のブランクが長いほど、日中活動への参加割合が高くなった。一方、失業期間1年未満の者の日中活動への参加ありは12.5%にとどまっていた。

図表2-14 失業期間と日中活動*

(人)

| 失業期間 | 日中活動 | | | 計 |
|--------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| | あり | なし | 不明 | |
| 1年未満 | 42 (12.5%) | 191 (57.0%) | 102 (30.4%) | 335 (100.0%) |
| 1～3年未満 | 56 (34.4%) | 58 (35.6%) | 49 (30.1%) | 163 (100.0%) |
| 3年以上 | 100 (46.9%) | 56 (26.3%) | 57 (26.8%) | 213 (100.0%) |
| 前職なし | 27 (57.4%) | 13 (27.7%) | 7 (14.9%) | 47 (100.0%) |
| 不明 | 31 (33.0%) | 24 (25.5%) | 39 (41.5%) | 94 (100.0%) |
| 計 | 256 (30.0%) | 342 (40.1%) | 254 (29.8%) | 852 (100.0%) |

*在職中を除く

7 障害開示に関する希望

障害開示に関する希望について、今回の調査で新たに「求人による（例：障害者求人の場合は開示希望、一般求人の場合は非開示希望）」という項目も入れて、障害開示に関する希望が求職登録時と変更があるか尋ね、変更を加味したものを図表2-15に示した。

開示希望が527人（58.5%）と最も多く、次いで、不明の125人（13.9%）、非開示希望の118人（13.1%）の順になっていた。

図表2-15 開示の希望

(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 開示希望 | 527 | 58.5% |
| 非開示希望 | 118 | 13.1% |
| 求人による | 80 | 8.9% |
| 迷っている | 51 | 5.7% |
| 不明 | 125 | 13.9% |
| 計 | 901 | 100.0% |

また、前回調査結果から変更が確認された 249 人の変更前と変更後の開示の希望を図表 2-16 に示した。「開示希望」へ変更が確認された者が 84 人(33.7%)で最も多く、次いで、今回調査で新たに加えた「求人による」への変更が 80 人(32.1%)、「非開示希望」への変更が 67 人(26.9%)などの順であった。

図表 2-16 開示の希望（変更前と変更後の関連）

| 今回の回答 | 求職登録時点 | | | | 小計 |
|-------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| | 開示希望 | 非開示希望 | 迷っている | 不明 | |
| 開示希望 | | 12 (4.8%) | 7 (2.8%) | 65 (26.1%) | 84 (33.7%) |
| 非開示希望 | 21 (8.4%) | | 10 (4.0%) | 36 (14.5%) | 67 (26.9%) |
| 迷っている | 10 (4.0%) | 1 (0.4%) | | 7 (2.8%) | 18 (7.2%) |
| 求人による | 34 (13.7%) | 13 (5.2%) | 5 (2.0%) | 28 (11.2%) | 80 (32.1%) |
| 小計 | 65 (26.1%) | 26 (10.4%) | 22 (8.8%) | 136 (54.6%) | 総計 249 |

求職登録時点で「不明」だったものが、今回の調査で他の項目に変更された場合が多かったが、求職登録時点で「不明」とされた者が、今回調査でも 13.9%残った（図表 2-15）。今回調査では、最後の相談日を尋ねているが、今回調査で「不明」だった 125 人の最後の相談日は、今回調査時点より 12 ヶ月以上前が 92 人を占め、今回調査では障害開示の希望を十分把握できなかった可能性が高い。しかし、求職者が障害開示についてどのような希望をもっているかは、求職登録時点で把握すべきことであり、求職登録時の相談窓口での的確な情報把握が望まれる。

8 求職登録時の希望労働時間

求職登録時の希望労働時間を図表 2-17 に示した。週 30 時間以上の労働を希望する者が 452 人(50.2%)、20~30 時間未満を希望する者が 256 人(28.4%)、20 時間未満を希望する者が 165 人(18.3%)となっていた。

図表 2-17 希望労働時間（求職登録時点）

| (人) | | |
|------------|-----|--------|
| 20 時間未満 | 165 | 18.3% |
| 20~30 時間未満 | 256 | 28.4% |
| 30 時間以上 | 452 | 50.2% |
| 不明 | 28 | 3.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

第3節 ハローワークでの相談・紹介状況

1 相談回数

求職登録後のハローワークでの相談回数（求職登録時を含む）を図表2-18に示した。1回の者が63人（7.0%）、2～4回が176人（19.5%）、5～9回が204人（22.6%）、10～19回が237人（26.3%）、20～39回が158人（17.5%）、40回以上が63人（7.0%）だった。

相談回数が1回の者は、ハローワークでの相談が求職登録時の1回のみであることを意味している。これらの者の現状は、求職中が27人、ハローワーク以外の経路で就業中が20人、求職登録日に紹介を受けて就職し、その就職先で就業中が9人、訓練利用中が2人、不明が5人となっていた。

図表2-18 障害者窓口での相談回数（求職登録日を含む）

| | (人) | |
|--------|-----|--------|
| 1回 | 63 | 7.0% |
| 2～4回 | 176 | 19.5% |
| 5～9回 | 204 | 22.6% |
| 10～19回 | 237 | 26.3% |
| 20～39回 | 158 | 17.5% |
| 40回以上 | 63 | 7.0% |
| 計 | 901 | 100.0% |

2 紹介回数

求職登録後のハローワークでの職業紹介の回数は、0回の者が198人（22.0%）、1回が173人（19.2%）、2回が102人（11.3%）、3～4回が129人（14.3%）、5～9回が149人（16.5%）、10～19回が97人（10.8%）、20回以上が48人（5.3%）だった（図表2-19）。

ハローワークに求職登録後3年以上経過した段階で、ハローワーク紹介が0回の198人の現状は、求職中が108人、ハローワーク以外の経路で就業中が61人、訓練利用中が8人、不明が21人であった。なお、ハローワーク以外の経路で就業中の61人のうち、4人は在職中にハローワークに新規求職登録したが結局新たな就職はせず新規求職登録時点に在職していた会社にそのまま就業中であった。

図表2-19 紹介回数

| | (人) | |
|---------|-----|--------|
| 0回 | 198 | 22.0% |
| 1回 | 173 | 19.2% |
| 2回 | 102 | 11.3% |
| 3～4回 | 129 | 14.3% |
| 5～9回 | 149 | 16.5% |
| 10～19回 | 97 | 10.8% |
| 20回以上 | 48 | 5.3% |
| 回数不明 | 4 | 0.4% |
| 紹介の有無不明 | 1 | 0.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

3 求人種類別の紹介回数

紹介状況を求人種類別（一般求人の場合は障害の開示・非開示でも分類）の紹介回数を図表2-20に示した。

障害者求人に紹介されたことがある者は480人、一般求人に障害非開示（以下、「一般非開示」という。）で紹介されたことがある者は275人、一般求人に障害開示（以下、「一般開示」という。）で紹介されたことがある者は246人、一般求人に紹介されたが障害の開示・非開示の別が不明（以下、「一般開示不明」という。）が53人、就労継続支援A型事業所・福祉工場（以下、「A型」という。）が94人、求人種類不明（以下、「種類不明」という。）が28人だった。

図表2-20 求人種類ごとの紹介回数

| | (人) | | | | | |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 障害者求人 | 一般非開示 | 一般開示 | 一般開示不明 | A型 | 種類不明 |
| 紹介あり | 480 (53.3%) | 275 (30.5%) | 246 (27.3%) | 53 (5.9%) | 94 (10.4%) | 28 (3.1%) |
| 1回 | 180 (20.0%) | 99 (11.0%) | 104 (11.5%) | 23 (2.6%) | 69 (7.7%) | 10 (1.1%) |
| 2回 | 78 (8.7%) | 38 (4.2%) | 47 (5.2%) | 11 (1.2%) | 21 (2.3%) | 5 (0.6%) |
| 3回 | 42 (4.7%) | 22 (2.4%) | 27 (3.0%) | 4 (0.4%) | 3 (0.3%) | 6 (0.7%) |
| 4回 | 44 (4.9%) | 20 (2.2%) | 19 (2.1%) | 3 (0.3%) | 1 (0.1%) | 1 (0.1%) |
| 5～9回 | 79 (8.8%) | 57 (6.3%) | 34 (3.8%) | 4 (0.4%) | | 4 (0.4%) |
| 10～19回 | 37 (4.1%) | 22 (2.4%) | 11 (1.2%) | 5 (0.6%) | | |
| 20回以上 | 17 (1.9%) | 15 (1.7%) | 2 (0.2%) | | | 2 (0.2%) |
| 回数不明 | 3 (0.3%) | 2 (0.2%) | 2 (0.2%) | 3 (0.3%) | | |
| 紹介なし | 419 (46.5%) | 625 (69.4%) | 654 (72.6%) | 847 (94.0%) | 803 (89.1%) | 870 (96.6%) |
| 紹介の有無不明* | 2 (0.2%) | 1 (0.1%) | 1 (0.1%) | 1 (0.1%) | 4 (0.4%) | 3 (0.3%) |
| 計 | 901 (100.0%) | 901 (100.0%) | 901 (100.0%) | 901 (100.0%) | 901 (100.0%) | 901 (100.0%) |

* 調査票では、ハローワーク紹介の有無を尋ね、紹介ありと回答した場合、求人毎の紹介の有無・回数を尋ねた。前述の図表2-19で示した「紹介の有無不明」は、ハローワーク紹介自体が有無不明との回答である。一方、この図表2-20で示した「紹介の有無不明」は、ハローワーク紹介自体の有無ははっきりしているが一部の求人の紹介の有無が不明であるとの回答も含んでいる。

4 求人種類別の紹介パターン

ハローワークでの紹介が確認された702人について、求職者に対する紹介パターンを求人種類の別で集計した（図表2-21）。

1種類の求人のみで紹介を受けた者が363人（51.7%）だった。内訳は、障害者求人の方の紹介が

あった者が 216 人 (30.8%)、一般非開示のみが 72 人 (10.3%)、一般開示のみが 47 人 (6.7%)、A 型のみが 28 人 (4.0%) であった。

2 種類の求人で紹介を受けた者が 194 人 (27.6%) だった。内訳は、障害者求人と一般非開示の紹介が 67 人 (9.5%)、障害者求人と一般開示の紹介が 63 人 (9.0%)、一般非開示と一般開示の紹介が 34 人 (4.8%) などであった。

3 種類以上の求人で紹介を受けた者が 71 人 (10.1%) だった。内訳は、障害者求人と一般非開示と一般開示が 40 人 (5.7%) などであった。

一般開示不明や種類不明など求人種類が不明の求人を含む紹介が 74 人 (10.5%) だった。

図表 2-21 求人種類別の紹介パターン

| (人) | | |
|----------------------|-----|--------|
| 1 種類 | 363 | 51.7% |
| 障害者求人 | 216 | 30.8% |
| 一般非開示 | 72 | 10.3% |
| 一般開示 | 47 | 6.7% |
| A 型 | 28 | 4.0% |
| 2 種類 | 194 | 27.6% |
| 障害者求人＋一般非開示 | 67 | 9.5% |
| 障害者求人＋一般開示 | 63 | 9.0% |
| 一般非開示＋一般開示 | 34 | 4.8% |
| 障害者求人＋A 型 | 22 | 3.1% |
| 一般開示＋A 型 | 6 | 0.9% |
| 一般非開示＋A 型 | 2 | 0.3% |
| 3 種類以上 | 71 | 10.1% |
| 障害者求人＋一般非開示＋一般開示 | 40 | 5.7% |
| 障害者求人＋一般開示＋A 型 | 15 | 2.1% |
| 障害者求人＋一般非開示＋A 型 | 9 | 1.3% |
| 障害者求人＋一般非開示＋一般開示＋A 型 | 5 | 0.7% |
| 一般非開示＋一般開示＋A 型 | 2 | 0.3% |
| 不明を含む | 74 | 10.5% |
| 1 種類 | 7 | 1.0% |
| 2 種類 | 20 | 2.8% |
| 3 種類以上 | 47 | 6.7% |
| 計 | 702 | 100.0% |

5 相談回数と紹介回数

ハローワークでの相談回数と紹介回数のクロス集計を図表2-22に示した。全体の4%以上を占めるところに網掛けをした。

相談2～4回で紹介1回の者が68人(7.5%)で最も多く、次いで、相談2～4回で紹介0回が67人(7.4%)、相談20～39回で紹介5～9回が55人(6.1%)、相談10～19回で紹介3～4回が53人(5.9%)、相談10～19回で紹介5～9回が52人(5.8%)、相談5～9回で紹介3～4回が48人(5.3%)、相談20～39回で紹介10～19回が47人(5.2%)、相談5～9回で紹介1回が46人(5.1%)、相談1回で紹介0回が44人(4.9%)などの順で多かった。

図表2-22 相談回数と紹介回数

(人)

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 計 |
|--------|--------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------|----------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 0回 | 44 (4.9%) | 67 (7.4%) | 40 (4.4%) | 30 (3.3%) | 10 (1.1%) | 7 (0.8%) | 198 (22.0%) |
| 1回 | 16 (1.8%) | 68 (7.5%) | 46 (5.1%) | 37 (4.1%) | 4 (0.4%) | 2 (0.2%) | 173 (19.2%) |
| 2回 | 2 (0.2%) | 24 (2.7%) | 33 (3.7%) | 27 (3.0%) | 13 (1.4%) | 3 (0.3%) | 102 (11.3%) |
| 3～4回 | | 12 (1.3%) | 48 (5.3%) | 53 (5.9%) | 11 (1.2%) | 5 (0.6%) | 129 (14.3%) |
| 5～9回 | | 5 (0.6%) | 30 (3.3%) | 52 (5.8%) | 55 (6.1%) | 7 (0.8%) | 149 (16.5%) |
| 10～19回 | | | 6 (0.7%) | 29 (3.2%) | 47 (5.2%) | 15 (1.7%) | 97 (10.8%) |
| 20回以上 | | | | 8 (0.9%) | 18 (2.0%) | 22 (2.4%) | 48 (5.3%) |
| 回数不明 | | | 1 (0.1%) | 1 (0.1%) | | 2 (0.2%) | 4 (0.4%) |
| 有無不明 | 1 (0.1%) | | | | | | 1 (0.1%) |
| 計 | 63 (7.0%) | 176 (19.5%) | 204 (22.6%) | 237 (26.3%) | 158 (17.5%) | 63 (7.0%) | 総計 901 |

6 職場開拓の実施状況

ハローワークが求職者のために実施した職場開拓の回数を図表2-23に示した。0回が802人(89.0%)、1回が58人(6.4%)、2回が11人(1.2%)、3回が2人(0.2%)、4回が1人(0.1%)、5～9回が3人(0.3%)、10～19回が2人(0.2%)などで、職場開拓を実施したことが確認された求職者は回数不明を含め79人(8.8%)だった。

図表 2-23 職場開拓の状況

| | (人) | |
|--------|-----|--------|
| 0回 | 802 | 89.0% |
| 1回 | 58 | 6.4% |
| 2回 | 11 | 1.2% |
| 3回 | 2 | 0.2% |
| 4回 | 1 | 0.1% |
| 5～9回 | 3 | 0.3% |
| 10～19回 | 2 | 0.2% |
| 回数不明 | 2 | 0.2% |
| 有無不明 | 20 | 2.2% |
| 計 | 901 | 100.0% |

7 面接同行の実施状況

ハローワークが求職者の就職面接に同行した回数を図表 2-24 に示した。0回が 797 人 (88.5%)、1回が 57 人 (6.3%)、2回が 9 人 (1.0%)、3回が 4 人 (0.4%)、4回が 1 人 (0.1%) など、面接同行したことが確認された求職者は回数不明を含め 76 人 (8.4%) だった。

なお、面接同行と職場開拓の両方が実施された求職者は 29 人 (3.2%) だった。

図表 2-24 就職面接への同行の状況

| | (人) | |
|------|-----|--------|
| 0回 | 797 | 88.5% |
| 1回 | 57 | 6.3% |
| 2回 | 9 | 1.0% |
| 3回 | 4 | 0.4% |
| 4回 | 1 | 0.1% |
| 5～9回 | 2 | 0.2% |
| 回数不明 | 3 | 0.3% |
| 有無不明 | 28 | 3.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

8 支援機関との連携状況

(1) 連携の有無

求職登録時から今回調査時点までに連携した支援機関の有無を図表 2-25 に示した。支援機関と連携したことが確認された求職者は 502 人 (55.7%) であった。連携先の機関別では、地域障害者職業センターの連携が最も多く 179 人 (19.9%)、次いで、障害者就業・生活支援センターの 139 人 (15.4%)、医療機関の 90 人 (10.0%)、就労移行支援事業所の 83 人 (9.2%) の順であった (求職者 1 人につき複数の支援機関と連携している場合もあり、「連携あり」と機関別毎の連携のありの合計は一致しない)。

また、前回調査時 (求職登録時) にも関係機関との連携を確認しており、今回調査で新たに連携ありと回答した人数も図表 2-25 に併せて示した。求職登録時点以降で新たに連携先になった機関は、地域

障害者職業センターの96人が最も多く、次いで、障害者就業・生活支援センターの51人、就労移行支援事業所の38人、医療機関の35人の順であった。地域障害者職業センターは、連携があった場合、53.6%が求職登録時点以降での連携となっていた。ハローワークに求職登録した後、職業評価や職業準備支援、ジョブコーチ支援などで地域障害者職業センターとの連携が発生した者が多いと考えられる。

図表 2-25 連携機関の有無

(人)

| 連携の有無 | 連携の有無 | | うち新たな連携先が発生した者 | |
|----------------|-------|--------|----------------|-------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 連携あり | 502 | 55.7% | 242 | 48.2% |
| 地域障害者職業センター | 179 | 19.9% | 96 | 53.6% |
| 障害者就業・生活支援センター | 139 | 15.4% | 51 | 36.7% |
| 医療機関 | 90 | 10.0% | 35 | 38.9% |
| 就労移行支援事業所 | 83 | 9.2% | 38 | 45.8% |
| 授産・作業所 | 56 | 6.2% | 18 | 32.1% |
| 自治体設置の支援センター | 53 | 5.9% | 22 | 41.5% |
| 地域活動支援センター | 37 | 4.1% | 13 | 35.1% |
| 就労継続支援事業所 | 36 | 4.0% | 18 | 50.0% |
| 保健所等 | 14 | 1.6% | 4 | 28.6% |
| その他の支援機関 | 43 | 4.8% | 29 | 67.4% |
| 連携なし | 399 | 44.3% | | |
| 計 | 901 | 100.0% | | |

(2) ハローワーク職員が感じている連携の必要性

支援機関との連携が無かったもしくは連携の有無が不明であった399人について、今回調査時点でハローワーク職員が連携の必要性を感じているかどうか尋ねたところ、連携の必要がありとされた者は50人(12.5%)で、必要なしが169人(42.4%)、不明が180人(45.1%)であった(図表2-26)。

また、ハローワーク職員が連携の必要性を感じている求職者50人について、ハローワークの職員が考える連携がなかった理由を尋ねたところ、「本人が希望しない」が40人(80.0%)、「本人の来所が少なく、連携の話ができない」が4人(8.0%)、「家族が希望しない」2人(4.0%)などであった(図表2-27)。

図表 2-26 連携の必要性

(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 必要あり | 50 | 12.5% |
| 必要なし | 169 | 42.4% |
| 不明 | 180 | 45.1% |
| 計 | 399 | 100.0% |

図表 2-27 連携がなかった理由

| | (人) | |
|---------------------|-----|--------|
| 本人が希望しない | 40 | 80.0% |
| 本人の来所が少なく、連携の話ができない | 4 | 8.0% |
| 家族が希望しない | 2 | 4.0% |
| その他の理由 | 3 | 6.0% |
| 不明 | 1 | 2.0% |
| 計 | 50 | 100.0% |

9 チーム支援の実施状況

求職登録時から今回調査時点までのチーム支援の実施状況を図表 2-28 に示した。チーム支援の実施が確認された者は 333 人 (37.0%) で、そのうち今回調査で新たにチーム支援の実施が確認された者は 150 人 (45.0%) であった。

また、チーム支援を実施した求職者に関して連携のあった支援機関は、地域障害者職業センターが最も多く 118 人 (35.4%)、次いで、障害者就業・生活支援センターの 105 人 (31.5%)、就労移行支援事業所の 71 人 (21.3%) などであった (図表 2-29)。なお、チーム支援の実施は確認されたが、いずれの支援機関とも連携の回答のなかった者が 4 人 (1.2%) おり、すべて今回調査で新たにチーム支援の実施が確認された者であった。

図表 2-28 チーム支援の有無

| | | | (人) | |
|---------|----------|--------|------------|-----|
| | チーム支援の有無 | | うち新たなチーム支援 | |
| | チーム支援あり | 333 | 37.0% | 150 |
| チーム支援なし | 568 | 63.0% | | |
| 計 | 901 | 100.0% | | |

図表 2-29 チーム支援実施ありで連携のあった支援機関

| | | | | | (人) |
|----------------|------------------------|--------|------------------|--------|-------|
| | チーム支援ありで連携 のあった支援機関 | | うち新たな チーム支援あり | | |
| | 地域障害者職業センター | 118 | 35.4% | 70 | 59.3% |
| 障害者就業・生活支援センター | 105 | 31.5% | 61 | 58.1% | |
| 就労移行支援事業所 | 71 | 21.3% | 32 | 45.1% | |
| 医療機関 | 64 | 19.2% | 26 | 40.6% | |
| 自治体設置の支援センター | 45 | 13.5% | 17 | 37.8% | |
| 授産・作業所 | 39 | 11.7% | 12 | 30.8% | |
| 地域活動支援センター | 22 | 6.6% | 10 | 45.5% | |
| 就労継続支援事業所 | 21 | 6.3% | 9 | 42.9% | |
| 保健所等 | 6 | 1.8% | 3 | 50.0% | |
| その他の支援機関 | 33 | 9.9% | 21 | 63.6% | |
| いずれの支援機関とも連携なし | 4 | 1.2% | 4 | 100.0% | |
| チーム支援あり計 | 333 | 100.0% | 150 | 45.0% | |

10 訓練利用の状況

求職登録時から今回調査時点までの求職者の訓練利用の有無を確認した（図表2-30）。

訓練利用が確認された求職者は261人（29.0%）であった。委託訓練を利用した求職者が102人で最も多く、次いで、地域障害者職業センターの職業準備支援が38人、就労移行支援が37人、各種職業能力開発施設が35人、就労継続支援B型が26人などであった。

図表2-30 訓練利用の有無

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 利用なし | 604 | 67.0% |
| 不明 | 36 | 4.0% |
| 利用あり | 261 | 29.0% |
| 委託訓練 | 102 | 11.3% |
| 職業準備支援 | 38 | 4.2% |
| 就労移行支援 | 37 | 4.1% |
| 職業能力開発施設 | 35 | 3.9% |
| 就労継続支援B型 | 26 | 2.9% |
| 授産・作業所 | 25 | 2.8% |
| デイケア | 18 | 2.0% |
| 地域活動支援センター | 12 | 1.3% |
| ジョブガイダンス | 9 | 1.0% |
| 社会適応訓練 | 6 | 0.7% |
| 職場適応訓練 | 2 | 0.2% |
| その他の訓練等 | 20 | 2.2% |
| 計 | 901 | 100.0% |

第4節 就職状況

1 就職の有無

求職登録後の就職の有無を図表2-31に示した。本調査では、回収された有効データ1,579人から、「保留中」の355人、「有効求職者から除外」の230人、「他所に移管」の93人、計678人を除いた901人について、就職状況等が把握できた。この901人のうち、ハローワーク紹介の就職が確認された者が456人（50.6%）、ハローワーク紹介以外の就職のみ確認された者が138人（15.3%）、ハローワーク紹介の就職もハローワーク紹介以外の就職もいずれも確認されなかった者が307人（34.1%）だった。

図表2-31 求職登録後の就職の有無

| | (人) | |
|-----------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介の就職あり* | 456 | 50.6% |
| ハローワーク紹介以外のみあり | 138 | 15.3% |
| いずれの就職も確認されない** | 307 | 34.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

* ハローワーク紹介以外の就職あり65人を含む

** 在職中に求職登録したが、求職登録後に新たな就職がなく、求職登録時の会社に継続して就業している者（4人）を含む。

ハローワーク紹介以外の就職が確認された者は 901 人中 203 人 (22.5%) になるが、ハローワーク紹介以外の就職の詳細な内容については、ハローワークでの把握が難しいと判断し、本調査票では把握しなかった。このため、ハローワーク紹介で就職した 456 人に絞り分析結果を示すことにする。

なお、有効回答データが多いハローワーク 10 所に対してヒアリングを実施し、ハローワーク紹介以外の就職をどのような方法で把握したか尋ねたところ、求職者の現況調査、就労支援機関からの情報、雇用保険データでの確認といったことがあげられた。また、就職経路としては、求人誌、就労支援機関での職場開拓、派遣会社からの紹介といったことがあげられた。

2 ハローワーク紹介就職者の状況

(1) 求職登録してから最初の就職までの期間

求職登録後から最初の就職までの期間を図表 2-32 に示した。

求職登録後 1 ヶ月未満が 65 人 (14.3%)、1～3 ヶ月未満が 53 人 (11.6%)、3～6 ヶ月未満が 67 人 (14.7%)、6～12 ヶ月未満が 92 人 (20.2%)、12～24 ヶ月未満が 108 人 (23.7%)、24 ヶ月以上が 68 人 (14.9%) であった。

6 ヶ月未満でハローワーク紹介による最初の就職をした者が 40.6%いた。最初のハローワーク紹介就職まで 1 年以上かかった者が 38.6%、2 年以上で見ても 14.9%いた。

図表 2-32 求職登録後から最初の就職までの期間

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 65 | 14.3% |
| 1～3 ヶ月未満 | 53 | 11.6% |
| 3～6 ヶ月未満 | 67 | 14.7% |
| 6～12 ヶ月未満 | 92 | 20.2% |
| 12～24 ヶ月未満 | 108 | 23.7% |
| 24 ヶ月以上 | 68 | 14.9% |
| 不明 | 3 | 0.7% |
| 計 | 456 | 100.0% |

(2) 就職回数

就職した者の就職回数を図表 2-33 に示した。

ハローワーク紹介の就職 1 回が 364 人 (79.8%)、2 回が 57 人 (12.5%)、3 回が 23 人 (5.0%)、4 回以上が 12 人 (2.6%) であった。456 人が合計で約 604 回^注就職したことになる。

注：調査票では、求人種類毎に就職回数の回答を求めた。就職回数の回答の選択肢が 4 回を超えると 5～9 回の選択肢になり、2 人が 5～9 回の選択肢にチェックされていた。この 2 人の具体的な就職状況は、「一般非開示 5～9 回」と「一般非開示 5～9 回+障害者求人 1 回+A 型 1 回」で、2 人の就職回数の合計は、最小 12 回、最大 20 回になる。本文の計は中位数をとったが、正確には 600～608 回の間になる。

図表 2-33 就職回数

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 1 回 | 364 | 79.8% |
| 2 回 | 57 | 12.5% |
| 3 回 | 23 | 5.0% |
| 4 回以上 | 12 | 2.6% |
| 計 | 456 | 100.0% |

(3) 就職先の求人種類別の就職回数

456 人が約 604 回の就職をしているが、就職先の求人種類の状況を図表 2-34 に示した。

障害者求人への就職件数が最も多く 258 件 (42.7%)、一般非開示が約 159 件^注、(26.3%)、A 型が 91 件 (15.1%)、一般開示が 82 件 (13.6%)、一般開示不明と種類不明が各 7 件 (1.2%) あった。

注：一般非開示は就職回数 5～9 回の者が 2 人いるため最小 155 件、最大 163 件になる。本文は中位数をとった。

図表 2-34 就職先の求人種類

| | (件) | |
|--------|-----|--------|
| 障害者求人 | 258 | 42.7% |
| 一般非開示 | 159 | 26.3% |
| A 型 | 91 | 15.1% |
| 一般開示 | 82 | 13.6% |
| 一般開示不明 | 7 | 1.2% |
| 種類不明 | 7 | 1.2% |
| 計 | 604 | 100.0% |

(4) 就職者の就職パターン

就職者毎に就職先の求人種類と就職回数を組み合わせて集計したものを図表 2-35 に示した。

障害者求人のみで就職した者が 199 人 (43.6%)、一般非開示のみの就職が 91 人 (20.0%)、A 型のみの就職が 60 人 (13.2%)、一般開示のみの就職が 48 人 (10.5%) で、残りの 58 人 (12.7%) は複数の求人種類もしくは種類不明や一般開示不明で就職していた。

また、就職者 456 人のうち、障害者求人に 1 回だけ就職した者が 184 人と全体の 4 割を占めた。

図表 2-35 就職パターン

| | (人) | |
|-----------------------------|-----|--------|
| 障害者求人のみ | 199 | 43.6% |
| 1回 | 184 | 40.4% |
| 2回 | 12 | 2.6% |
| 3回 | 3 | 0.7% |
| 一般非開示のみ | 91 | 20.0% |
| 1回 | 77 | 16.9% |
| 2回 | 9 | 2.0% |
| 3回 | 2 | 0.4% |
| 4回 | 2 | 0.4% |
| 5～9回 | 1 | 0.2% |
| A型のみ | 60 | 13.2% |
| 1回 | 56 | 12.3% |
| 2回 | 3 | 0.7% |
| 3回 | 1 | 0.2% |
| 一般開示のみ | 48 | 10.5% |
| 1回 | 42 | 9.2% |
| 2回 | 5 | 1.1% |
| 3回 | 1 | 0.2% |
| 複数種類等 | 58 | 12.7% |
| 障害者求人 1回+一般開示 1回 | 11 | 2.4% |
| 障害者求人 1回+一般非開示 2回 | 5 | 1.1% |
| 障害者求人 1回+一般非開示 1回 | 4 | 0.9% |
| 障害者求人 1回+A型 1回 | 4 | 0.9% |
| 一般非開示 1回+A型 1回 | 4 | 0.9% |
| 種類不明 1回 | 3 | 0.7% |
| 障害者求人 1回+A型 2回 | 2 | 0.4% |
| 障害者求人 2回+A型 1回 | 2 | 0.4% |
| 一般開示 2回+A型 1回 | 2 | 0.4% |
| 一般開示不明 1回 | 2 | 0.4% |
| 一般開示不明 2回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+A型 3回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 2回+A型 2回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 2回+一般非開示 3回 | 1 | 0.2% |
| 一般非開示 1回+一般開示不明 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般非開示 1回+種類不明 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般非開示 2回+一般開示不明 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般非開示 3回+種類不明 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般開示 1回+A型 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般開示 1回+一般非開示 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般開示 1回+一般非開示 2回 | 1 | 0.2% |
| 一般開示 2回+一般非開示 1回 | 1 | 0.2% |
| 一般開示 2回+種類不明 2回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+一般開示 1回+A型 1回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+一般開示 2回+A型 1回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+一般開示 2回+一般非開示 1回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+一般非開示 2回+一般開示不明 1回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+一般非開示 1回+A型 1回 | 1 | 0.2% |
| 障害者求人 1回+一般非開示 5～9回+A型 1回 | 1 | 0.2% |
| 計 | 456 | 100.0% |

3 ハローワーク職員が考える就職が困難な理由

(1) 就職が困難な理由として指摘された項目

今回調査時点から1年間遡及して1度も就職していない者は283人であった。この283人について、就職が困難と思われる要因を尋ねた。調査票では、19項目（その他を含む）を提示し、就職が困難と思われる要因を最高2つまで選択してもらい、その結果を、「支援者側の要因」「雇用者側の要因」「求職者側の要因」「その他の要因」の4つに分類したうえで集計した（図表2-36）。

求職者側の要因の項目を選択された者は152人（53.7%）で最も多く、次いで、雇用者側の要因の項目を選択された者が66人（23.3%）、支援者側の要因の項目を選択された者が27人（9.5%）、その他の要因の項目を選択された者が38人（13.4%）、不明・無回答が51人（18.0%）だった。

図表2-36 就職が困難な要因として指摘された項目

| | (人) | |
|------------------|------|---------|
| 求職者側の要因 | 152* | 53.7%** |
| 病状が安定しない | 79 | 27.9% |
| 障害に対する自己理解に乏しい | 38 | 13.4% |
| 労働意欲が低い | 28 | 9.9% |
| 労働習慣が身につけていない | 27 | 9.5% |
| 体力がない | 19 | 6.7% |
| 面接スキルが乏しい | 3 | 1.1% |
| 雇用者側の要因 | 66* | 23.3%** |
| 精神障害者を雇用する企業が少ない | 43 | 15.2% |
| 希望する求人がない（職種） | 23 | 8.1% |
| 希望する求人がない（所在地） | 4 | 1.4% |
| 希望する求人がない（労働時間） | 3 | 1.1% |
| 希望する求人がない（賃金） | 1 | 0.4% |
| 支援者側の要因 | 27* | 9.5%** |
| 十分な相談が行われていない | 24 | 8.5% |
| 支援機関のサポートが少ない | 4 | 1.4% |
| 職場開拓が不十分 | 0 | 0.0% |
| その他の要因 | 38* | 13.4%** |
| 家庭に問題がある | 6 | 2.1% |
| 障害非開示を希望する | 4 | 1.4% |
| 手帳を取得していない | 2 | 0.7% |
| 資格がない | 1 | 0.4% |
| その他の要因 | 28 | 9.9% |
| 不明・無回答 | 51 | 18.0%** |

* 例えば、「病状が安定しない」と「労働意欲が低い」のように、求職側の要因のみ2つ選択される場合もあるため、各項目が選択された人数の合計値と、求職者側の要因を指摘された者の数が異なる。ここでは、各項目の合計値ではなく、求職者側の要因や雇用者側の要因などが、1つでも指摘された者の人数を記載した。

** 各%は283人中その項目が選択された人数で算出

求職者側の要因の具体的な項目としては、「症状が安定しない」を選択された場合が79人と最も多く、次いで「障害に対する自己理解に乏しい」が38人、「労働意欲が低い」が28人、「労働習慣が身につけていない」が27人、「体力がない」が19人などの順で選択されていた。

雇用者側の要因の具体的な項目としては、「精神障害者を雇用する企業が少ない」を選択された場合が43人と最も多く、次いで、「希望する求人がない（職種）」が23人などの順で選択されていた。

支援者側の要因の具体的な項目としては、「十分な相談が行われていない」を選択された場合が24人と最も多く、次いで、「支援機関のサポートが少ない」が4人で、「職場開拓が不十分」が選択された者は0人であった。但し、「十分な相談が行われていない」が選択された場合でも、本人が来所しないので「十分な相談が行われていない」と考え選択している可能性もあるため、「十分な相談が行われていない」の選択が、必ずしもハローワーク側が十分な相談を行っていないと考えている（支援者側の要因として考える）ことを意味していない可能性もある。

その他の要因の具体的な項目としては、「その他」を選択された場合が28人と最も多く、次いで、「家庭に問題がある」の6人などであった。「その他」の具体的な内容は、就労意欲や病状の不安定、基本的労働習慣などの指摘が7人、来所しないが3人、仕事に対するスキル不足が2人など、求職者側の要因指摘が12人、知的障害併存、メニエール病、ADHD、性同一性障害、高齢など、重複障害や疾患、高齢から来る対応の難しさの指摘が7人、それ以外には、企業の理解不足、未経験職種を希望する、車の運転ができないなどの指摘があった。「その他」を選択した場合も、求職者側の要因を指摘したものが多かった。

（2）ハローワーク職員のケース把握の状況

今回調査時点から1年間遡及して1度も就職していない283人について、回答したハローワーク職員のケース把握の状況を尋ねたところ、「直接相談したことがあり、よく知っている」は58人（20.5%）、「直接相談したことはあるが、あまり知らない」は62人（21.9%）で、「直接相談したことはない」が160人（56.5%）を占めていた（図表2-37）。

表2-37 ハローワーク職員のケース把握の状況

| | (人) | |
|----------------------|-----|--------|
| 直接相談したことがあり、よく知っている | 58 | 20.5% |
| 直接相談したことはあるが、あまり知らない | 62 | 21.9% |
| 直接相談したことはない | 160 | 56.5% |
| 無回答 | 3 | 1.1% |
| 計 | 283 | 100.0% |

第5節 求職登録から3年後の状況

1 求職登録3年後の現状

2011年10月31日時点（分析対象者は2008年7月1日から10月31日の間に求職登録した者なので求職登録後3年～3年4ヵ月経過した時点）での詳細分析の対象とした901人の状況は、「就業者」が409人（45.4%）、「求職中」が407人（45.2%）、「訓練利用中」が21人（2.3%）、「不明」が64人（7.1%）であった（図表2-38）。

図表 2-38 現在の状況

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 就業者 | 409 | 45.4% |
| 求職中 | 407 | 45.2% |
| 訓練利用中 | 21 | 2.3% |
| 不明 | 64 | 7.1% |
| 計 | 901 | 100.0% |

2 「就業者」とされた者の状況

「就業者」とされた 409 人の内訳を見ると、ハローワーク紹介で就業者の者が 291 人 (71.1%)、ハローワーク紹介以外で就業者の者が 118 人 (28.9%) であった。ハローワーク紹介で就業者の者の中には、現在就業しているハローワーク紹介の就職と併せて、求職登録後にハローワーク紹介以外の就職が確認されている者が 21 人 (5.1%) いた (図表 2-39)。

図表 2-39 就業者とされた者の状況

| | (人) | |
|----------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介で就業者* | 291 | 71.1% |
| ハローワーク紹介以外で就業者 | 118 | 28.9% |
| 計 | 409 | 100.0% |

* ハローワーク紹介以外の就職あり 21 人を含む

(1) ハローワーク紹介で就業者の者の状況

ア 就職回数

ハローワーク紹介で就業者の 291 人中、ハローワーク紹介での就職回数が 1 回の者が 235 人 (80.8%)、2 回が 36 人 (12.4%)、3 回が 14 人 (4.8%)、4 回以上が 6 人 (2.1%) であった (図表 2-40)。

図表 2-40 ハローワーク紹介で就業者の者の状況

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 1 回 | 235 | 80.8% |
| 2 回 | 36 | 12.4% |
| 3 回 | 14 | 4.8% |
| 4 回以上 | 6 | 2.1% |
| 計 | 291 | 100.0% |

イ 就業期間

現在就業している事業所での就業期間を就職回数別に図表 2-41 に示した。全数 (291 人) で見ると、1 ヶ月未満が 10 人 (3.4%)、1~3 ヶ月未満が 15 人 (5.2%)、3~6 ヶ月未満が 17 人 (5.8%)、6~12 ヶ月未満が 35 人 (12.0%)、12~24 ヶ月未満が 78 人 (26.8%)、24 ヶ月以上が 136 人 (46.7%) であった。就職 1 回の場合、24 ヶ月以上が 54.9% を占めるが、就職回数が増えるにつれて就業期間の短い者が増える傾向にある。但し、就職 1 回の場合でも、6 ヶ月未満の者が 8.9% いた。

図表 2-41 就職回数別の就業期間（現在就業中の事業所での就業期間）

(人)

| 就職回数 | 1ヵ月未満 | 1～3ヵ月未満 | 3～6ヵ月未満 | 6～12ヵ月未満 | 12～24ヵ月未満 | 24ヵ月以上 | 計 |
|------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|----------------|-----------------|
| 1回 | 4 (1.7%) | 6 (2.6%) | 11 (4.7%) | 22 (9.4%) | 63 (26.8%) | 129 (54.9%) | 235 (100.0%) |
| 2回 | 3 (8.3%) | 6 (16.7%) | 4 (11.1%) | 8 (22.2%) | 11 (30.6%) | 4 (11.1%) | 36 (100.0%) |
| 3回 | 2 (14.3%) | 3 (21.4%) | 1 (7.1%) | 3 (21.4%) | 3 (21.4%) | 2 (14.3%) | 14 (100.0%) |
| 4回以上 | 1 (16.7%) | | 1 (16.7%) | 2 (33.3%) | 1 (16.7%) | 1 (16.7%) | 6 (100.0%) |
| 計 | 10 (3.4%) | 15 (5.2%) | 17 (5.8%) | 35 (12.0%) | 78 (26.8%) | 136 (46.7%) | 291 (100.0%) |

また、就職を2回以上した56人の最初のハローワーク紹介就職での就業期間について、就職回数別に図表2-42に示した。1ヵ月未満が10人(17.9%)、1～3ヵ月未満が11人(19.6%)、3～6ヵ月未満が14人(25.0%)で、6ヵ月未満で離職した者が62.5%を占めた。

図表 2-42 最初の就職の就業期間（離職した事業所での就業期間）

(人)

| 就職回数 | 1ヵ月未満 | 1～3ヵ月未満 | 3～6ヵ月未満 | 6～12ヵ月未満 | 12～24ヵ月未満 | 24ヵ月以上 | 不明 | 計 |
|------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|-------------|--------------|----------------|
| 2回 | 8 (22.2%) | 5 (13.9%) | 10 (27.8%) | 2 (5.6%) | 7 (19.4%) | 1 (2.8%) | 3 (8.3%) | 36 (100.0%) |
| 3回 | 2 (14.3%) | 4 (28.6%) | 2 (14.3%) | 3 (21.4%) | 1 (7.1%) | 1 (7.1%) | 1 (7.1%) | 14 (100.0%) |
| 4回以上 | | 2 (33.3%) | 2 (33.3%) | | 1 (16.7%) | | 1 (16.7%) | 6 (100.0%) |
| 計 | 10 (17.9%) | 11 (19.6%) | 14 (25.0%) | 5 (8.9%) | 9 (16.1%) | 2 (3.6%) | 5 (8.9%) | 56 (100.0%) |

ウ 就業先の求人種類

就業中の者の求人種類を調査項目に入れていなかったため、就業中の者がどのような求人種類で就職したか直接把握することはできないが、どのような求人種類に各何回就職したか把握しており、同一種類の求人だけに就職している者の場合、現在就業中の求人種類が分かる（就職回数1回の者は全数把握できる）。

就業中の求人種類を就職回数毎に確認できる者は291人中258人で、障害者求人が136人(46.7%)、A型が49人(16.8%)、一般非開示が47人(16.2%)、一般開示が26人(8.9%)だった(図表2-43)。

図表 2-43 就業中の求人種類

| 就職回数 | (人) | | | | | | 計 |
|------|----------------|---------------|---------------|--------------|-------------|---------------|-----------------|
| | 障害者求人 | A型 | 一般非開示 | 一般開示 | 一般開示不明 | 特定不能 | |
| 1回 | 125 (53.2%) | 46 (19.6%) | 41 (17.4%) | 22 (9.4%) | 1 (0.4%) | | 235 (100.0%) |
| 2回 | 9 (25.0%) | 3 (8.3%) | 4 (11.1%) | 3 (8.3%) | | 17 (47.2%) | 36 (100.0%) |
| 3回 | 2 (14.3%) | | 1 (7.1%) | 1 (7.1%) | | 10 (71.4%) | 14 (100.0%) |
| 4回以上 | | | 1 (16.7%) | | | 5 (83.3%) | 6 (100.0%) |
| 計 | 136 (46.7%) | 49 (16.8%) | 47 (16.2%) | 26 (8.9%) | 1 (0.3%) | 32 (11.0%) | 291 (100.0%) |

エ 求職登録から最初の就職までの期間

求職登録後、ハローワーク紹介で最初に就職するまでの期間を就職回数毎に図表 2-44 に示した。

求職登録後 1 ヶ月未満で就職した者が 36 人 (12.4%)、1～3 ヶ月未満が 34 人 (11.7%)、3～6 ヶ月未満が 41 人 (14.1%)、6～12 ヶ月未満が 59 人 (20.3%)、12～24 ヶ月未満が 65 人 (22.3%)、24 ヶ月以上が 56 人 (19.2%) だった。求職登録後 3 ヶ月未満で就職する者が 24.1%いたが、就職までに 1 年以上かかる者が 41.6%、求職登録後 2 年以上かかった者に限っても 19.2%いた。

図表 2-44 求職登録から最初の紹介就職までの期間

| 就職回数 | (人) | | | | | | 計 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 1 ヶ月未満 | 1～3 ヶ月未満 | 3～6 ヶ月未満 | 6～12 ヶ月未満 | 12～24 ヶ月未満 | 24 ヶ月以上 | |
| 1回 | 23 (9.8%) | 24 (10.2%) | 31 (13.2%) | 44 (18.7%) | 60 (25.5%) | 53 (22.6%) | 235 (100.0%) |
| 2回 | 9 (25.0%) | 5 (13.9%) | 6 (16.7%) | 9 (25.0%) | 4 (11.1%) | 3 (8.3%) | 36 (100.0%) |
| 3回 | 1 (7.1%) | 4 (28.6%) | 3 (21.4%) | 5 (35.7%) | 1 (7.1%) | | 14 (100.0%) |
| 4回以上 | 3 (50.0%) | 1 (16.7%) | 1 (16.7%) | 1 (16.7%) | | | 6 (100.0%) |
| 計 | 36 (12.4%) | 34 (11.7%) | 41 (14.1%) | 59 (20.3%) | 65 (22.3%) | 56 (19.2%) | 291 (100.0%) |

オ 紹介回数

ハローワークでの紹介回数を就職回数別に図表 2-45 に示した。全体では、紹介 1 回が 90 人 (30.9%)、2 回が 41 人 (14.1%)、3～4 回が 55 人 (18.9%)、5～9 回が 58 人 (19.9%)、10～19 回が 32 人 (11.0%)、20 回以上が 13 人 (4.5%) であった。

就職回数が増えれば当然それに従って紹介回数も増えるが、紹介 1 回で就職 1 回の者が 90 人、紹介 2 回で就職 2 回の者が 6 人、紹介 3～4 回で就職 3 回の者が 2 人など、紹介すれば即就職に結びつく者も一定数いた。特に、就職 1 回の者の場合、235 人中 90 人 (38.3%) が 1 回の紹介で就職に結びつき、就職先の事業所で現在も就業中ということになる。

図表 2-45 ハローワークでの紹介回数

(人)

| 就職回数 | 紹介回数 | | | | | | | 計 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------|-----------------|
| | 1回 | 2回 | 3~4回 | 5~9回 | 10~19回 | 20回以上 | 不明 | |
| 1回 | 90 (38.3%) | 35 (14.9%) | 42 (17.9%) | 40 (17.0%) | 18 (7.7%) | 8 (3.4%) | 2 (0.9%) | 235 (100.0%) |
| 2回 | | 6 (16.7%) | 11 (30.6%) | 11 (30.6%) | 6 (16.7%) | 2 (5.6%) | | 36 (100.0%) |
| 3回 | | | 2 (14.3%) | 6 (42.9%) | 5 (35.7%) | 1 (7.1%) | | 14 (100.0%) |
| 4回以上 | | | | 1 (16.7%) | 3 (50.0%) | 2 (33.3%) | | 6 (100.0%) |
| 計 | 90 (30.9%) | 41 (14.1%) | 55 (18.9%) | 58 (19.9%) | 32 (11.0%) | 13 (4.5%) | 2 (0.7%) | 291 (100.0%) |

カ 相談回数

ハローワークでの相談回数を就職回数別に図表 2-46 に示した。全体では、相談 1 回が 9 人 (3.1%)、2~4 回が 61 人 (21.0%)、5~9 回が 67 人 (23.0%)、10~19 回が 88 人 (30.2%)、20~39 回が 55 人 (18.9%)、40 回以上が 11 人 (3.8%) であった。

就職回数が増えれば当然それに従って相談回数も増えるが、就職 4 回以上の者で 40 回以上相談した者はいなかった。

また、就職 1 回で相談 1 回の者は、求職登録日に紹介され就職が決まり、その事業所で現在も就業中ということになる。

図表 2-46 ハローワークでの相談回数

(人)

| 就職回数 | 相談回数 | | | | | | 計 |
|------|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-----------------|
| | 1回 | 2~4回 | 5~9回 | 10~19回 | 20~39回 | 40回以上 | |
| 1回 | 9 (3.8%) | 57 (24.3%) | 60 (25.5%) | 71 (30.2%) | 32 (13.6%) | 6 (2.6%) | 235 (100.0%) |
| 2回 | | 4 (11.1%) | 4 (11.1%) | 12 (33.3%) | 12 (33.3%) | 4 (11.1%) | 36 (100.0%) |
| 3回 | | | 2 (14.3%) | 3 (21.4%) | 8 (57.1%) | 1 (7.1%) | 14 (100.0%) |
| 4回以上 | | | 1 (16.7%) | 2 (33.3%) | 3 (50.0%) | | 6 (100.0%) |
| 計 | 9 (3.1%) | 61 (21.0%) | 67 (23.0%) | 88 (30.2%) | 55 (18.9%) | 11 (3.8%) | 291 (100.0%) |

キ 相談回数と紹介回数の関連

ハローワークでの相談回数と紹介回数の関連を就職回数別に、図表 2-47、2-48、2-49、2-50 にそれぞれ示した。

就職 1 回の場合、5.0%以上のところを網掛けしたが、2~4 回相談して紹介 1 回で就職した者が 41

人（17.4%）と最も多く、次いで、相談5～9回で紹介1回の24人（10.2%）、相談10～19回で紹介3～4回の23人（9.8%）、などの順であった。求職登録日に紹介されて就職し、現在もその事業所で就業中の者が9人いることは上記で述べたが、9人中1人は、求職登録日に2ヵ所紹介を受けていたことが分かる。

就職2回の場合、10.0%以上のところを網掛けしたが、相談20～39回で紹介5～9回が6人（16.7%）と最も多く、次いで、相談10～19回で紹介3～4回が5人（13.9%）となっていた。

就職3回の場合、相談20～39回で紹介5～9回と紹介10～19回が、それぞれ4人（28.6%）で最も多かった。

就職4回以上の場合には人数が計6人と少ないが、相談20～39回で紹介10～19回が2人いた。

図表2-47 紹介回数と相談回数の関連（就職1回）

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------|---------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 1回 | 8 (3.4%) | 41 (17.4%) | 24 (10.2%) | 16 (6.8%) | 1 (0.4%) | | 90 (38.3%) |
| 2回 | 1 (0.4%) | 9 (3.8%) | 12 (5.1%) | 9 (3.8%) | 4 (1.7%) | | 35 (14.9%) |
| 3～4回 | | 5 (2.1%) | 12 (5.1%) | 23 (9.8%) | 2 (0.9%) | | 42 (17.9%) |
| 5～9回 | | 2 (0.9%) | 11 (4.7%) | 14 (6.0%) | 12 (5.1%) | 1 (0.4%) | 40 (17.0%) |
| 10～19回 | | | | 6 (2.6%) | 10 (4.3%) | 2 (0.9%) | 18 (7.7%) |
| 20回以上 | | | | 3 (1.3%) | 3 (1.3%) | 2 (0.9%) | 8 (3.4%) |
| 不明 | | | 1 (0.4%) | | | 1 (0.4%) | 2 (0.9%) |
| 小計 | 9 (3.8%) | 57 (24.3%) | 60 (25.5%) | 71 (30.2%) | 32 (13.6%) | 6 (2.6%) | 235 総計 |

図表2-48 紹介回数と相談回数の関連（就職2回）

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 計 |
|--------|-------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------------|---------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 2回 | | 1 (2.8%) | 2 (5.6%) | 2 (5.6%) | 1 (2.8%) | | 6 (16.7%) |
| 3～4回 | | 3 (8.3%) | 1 (2.8%) | 5 (13.9%) | 2 (5.6%) | | 11 (30.6%) |
| 5～9回 | | | 1 (2.8%) | 3 (8.3%) | 6 (16.7%) | 1 (2.8%) | 11 (30.6%) |
| 10～19回 | | | | 2 (5.6%) | 3 (8.3%) | 1 (2.8%) | 6 (16.7%) |
| 20回以上 | | | | | | 2 (5.6%) | 2 (5.6%) |
| 計 | 0 (0.0%) | 4 (11.1%) | 4 (11.1%) | 12 (33.3%) | 12 (33.3%) | 4 (11.1%) | 36 総計 |

図表 2-49 紹介回数と相談回数に関連（就職 3 回）

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 計 |
|---------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|
| | 1 回 | 2～4 回 | 5～9 回 | 10～19 回 | 20～39 回 | 40 回以上 | |
| 3～4 回 | | | 2 (14.3%) | | | | 2 (14.3%) |
| 5～9 回 | | | | 2 (14.3%) | 4 (28.6%) | | 6 (42.9%) |
| 10～19 回 | | | | 1 (7.1%) | 4 (28.6%) | | 5 (35.7%) |
| 20 回以上 | | | | | | 1 (7.1%) | 1 (7.1%) |
| 計 | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (14.3%) | 3 (21.4%) | 8 (57.1%) | 1 (7.1%) | 総計 14 |

図表 2-50 紹介回数と相談回数に関連（就職 4 回以上）

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 計 |
|---------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|
| | 1 回 | 2～4 回 | 5～9 回 | 10～19 回 | 20～39 回 | 40 回以上 | |
| 5～9 回 | | | | 1 (16.7%) | | | 1 (16.7%) |
| 10～19 回 | | | 1 (16.7%) | | 2 (33.3%) | | 3 (50.0%) |
| 20 回以上 | | | | 1 (16.7%) | 1 (16.7%) | | 2 (33.3%) |
| 計 | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (16.7%) | 2 (33.3%) | 3 (50.0%) | 0 (0.0%) | 総計 6 |

(2) ハローワーク紹介以外で就業中の者の状況

ハローワーク紹介以外で就業中の 118 人のうち、ハローワーク紹介でも就職があった者は 23 人（19.5%）、ハローワーク紹介での就職が確認されていない者は 95 人（80.5%）で、うち 4 人は在職中にハローワークに新規求職登録したが結局新たな就職はせず新規求職登録時点で在職していた会社にそのまま就業中であった（図表 2-51）。

なお、ハローワーク紹介以外の就業についてどのような方法で就業が確認できたか、求職登録者の多いハローワーク 10 所に電話でヒアリングしたところ、年に 1 回程度行う現況調査で把握した、支援機関からの情報で確認した、雇用保険データから就業していることが確認されたなどの回答があった。また、どのような経路で就職しているか尋ねたところ、求人情報誌、支援機関の開拓、派遣会社などの回答があった。また、ハローワークを通さない支援機関独自の職場開拓の場合は、週 20 時間未満で、ステップアップ雇用にも繋がらない場合（1 ヶ月就労しては、体調を崩してしばらく休み、また様子を見て仕事をするような状況など）が多いと指摘するハローワークもあった。

図表 2-51 ハローワーク紹介以外で就業中の者の状況

| | (人) | |
|------------------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介の就職があった者 | 23 | 19.5% |
| ハローワーク紹介の就職が確認されていない者* | 95 | 80.5% |
| 計 | 118 | 100.0% |

*在職中に新規求職登録し、そのままに在職していた会社に就業中 4 人を含む

ア ハローワーク紹介でも就職があった者

ハローワーク紹介でも就職があった23人の具体的な状況を以下に示す。

(ア) ハローワーク紹介の就職回数

ハローワーク紹介の就職回数は、1回が19人、2回が2人、3回が2人であった(図表2-52)。

図表2-52 ハローワーク紹介の就職回数

| | | (人) |
|----|----|--------|
| 1回 | 19 | 82.6% |
| 2回 | 2 | 8.7% |
| 3回 | 2 | 8.7% |
| 計 | 23 | 100.0% |

(イ) ハローワーク紹介での就職先の求人種類

ハローワーク紹介での就職先の求人種類は、障害者求人で就職1回と一般非開示で就職1回が各8人と最も多く、この2つで69.6%を占めていた(図表2-53)。

図表2-53 ハローワーク紹介での就職先の求人種類

| | | (人) |
|----------------|----|--------|
| 障害者求人1回 | 8 | 34.8% |
| 一般非開示1回 | 8 | 34.8% |
| 一般開示1回 | 3 | 13.0% |
| 障害者求人1回+一般開示1回 | 2 | 8.7% |
| A型3回 | 1 | 4.3% |
| 一般非開示3回 | 1 | 4.3% |
| 計 | 23 | 100.0% |

(ウ) 求職登録からハローワーク紹介による最後の就職までの期間

求職登録時からハローワーク紹介による最後の就職(就職1回の19人は最初の就職でもある)までの期間は、3ヵ月未満が7人(30.4%)、3~12ヵ月未満が8人(34.8%)、12~24ヵ月未満が8人(34.8%)だった(図表2-54)。

図表2-54 求職登録から最後の紹介就職までの期間

| | | (人) |
|-----------|----|--------|
| 3ヵ月未満 | 7 | 30.4% |
| 3~12ヵ月未満 | 8 | 34.8% |
| 12~24ヵ月未満 | 8 | 34.8% |
| 24ヵ月以上 | 0 | 0.0% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 計 | 23 | 100.0% |

(エ) ハローワーク紹介による最後の就職の就業期間

ハローワークの紹介で最後（就職1回の19人は最初の就職でもある）に就職した事業所での就業期間は、3ヵ月未満が8人（34.8%）、3～12ヵ月未満が8人（34.8%）、12ヵ月以上が6人（26.1%）だった（図表2-55）。

図表2-55 ハローワーク紹介による最後の就職の就業期間

| | | (人) |
|-----------|----|--------|
| 3ヵ月未満 | 8 | 34.8% |
| 3～12ヵ月未満 | 8 | 34.8% |
| 12～24ヵ月未満 | 3 | 13.0% |
| 24ヵ月以上 | 3 | 13.0% |
| 不明 | 1 | 4.3% |
| 計 | 23 | 100.0% |

(オ) ハローワーク紹介による最後の就職先を離職してからの期間

ハローワークの紹介で最後（就職1回の19人は最初の就職でもある）に就職した事業所を離職してから調査時点までの期間は、3ヵ月未満が1人（4.3%）、3～12ヵ月未満が5人（21.7%）、12～24ヵ月未満が7人（30.4%）、24ヵ月以上が9人（39.1%）だった（図表2-56）。

図表2-56 ハローワーク紹介の最後の就職先を離職してからの期間

| | | (人) |
|-----------|----|--------|
| 3ヵ月未満 | 1 | 4.3% |
| 3～12ヵ月未満 | 5 | 21.7% |
| 12～24ヵ月未満 | 7 | 30.4% |
| 24ヵ月以上 | 9 | 39.1% |
| 不明 | 1 | 4.3% |
| 計 | 23 | 100.0% |

(カ) 相談回数と紹介回数

相談10～19回で紹介5～9回の者が4人（17.4%）で最も多かった（図表2-57）。

相談回数だけで見ると、1～9回が8人（34.8%）、10～19回が6人（26.1%）、20回以上が9人（39.1%）、紹介回数だけで見ると、1回が6人（26.1%）、3～4回が3人（13.0%）、5～9回が6人（26.1%）、10回以上が8人（34.8%）であった。

図表 2-57 相談回数と紹介回数

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 1回 | 2~4回 | 5~9回 | 10~19回 | 20~39回 | 40回以上 | |
| 1回 | 2 (8.7%) | 2 (8.7%) | 1 (4.3%) | 1 (4.3%) | | | 6 (26.1%) |
| 2回 | | | | | | | 0 (0.0%) |
| 3~4回 | | | 2 (8.7%) | | 1 (4.3%) | | 3 (13.0%) |
| 5~9回 | | | 1 (4.3%) | 4 (17.4%) | 1 (4.3%) | | 6 (26.1%) |
| 10~19回 | | | | 1 (4.3%) | 2 (8.7%) | 1 (4.3%) | 4 (17.4%) |
| 20回以上 | | | | | 1 (4.3%) | 3 (13.0%) | 4 (17.4%) |
| 小計 | 2 (8.7%) | 2 (8.7%) | 4 (17.4%) | 6 (26.1%) | 5 (21.7%) | 4 (17.4%) | 総計 23 |

(キ) ハローワークでの最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間は、24ヵ月以上が9人(39.1%)と最も多く、6割以上は12ヵ月以上ハローワークでの相談が発生していなかった(図表2-58)。

図表 2-58 ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 1ヵ月未満 | 1 | 4.3% |
| 1~3ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3~6ヵ月未満 | 2 | 8.7% |
| 6~12ヵ月未満 | 6 | 26.1% |
| 12~24ヵ月未満 | 5 | 21.7% |
| 24ヵ月以上 | 9 | 39.1% |
| 計 | 23 | 100.0% |

イ ハローワーク紹介での就職が確認されていない者

ハローワーク紹介での就職が確認されていない95人の具体的な状況を以下に示す。

(ア) 相談回数と紹介回数

相談2~4回で紹介0回が22人(23.2%)と最も多く、次いで、相談1回で紹介0回が14人(14.7%)、相談5~9回で紹介0回が13人(13.7%)などであった(図表2-59)。

相談回数だけで見ると、1回が18人(18.9%)、2~4回が29人(30.5%)、5~9回が16人(16.8%)で、1~9回が66.3%を占めた。紹介回数だけで見ると、0回が61人(64.2%)、1~2回が14人(14.7%)で、紹介回数が0~2回までの者が78.9%を占めた。

図表 2-59 ハローワーク紹介での就職が確認されていない者の相談回数と紹介回数

(人)

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------------|---------------|
| | 1回 | 2~4回 | 5~9回 | 10~19回 | 20~39回 | 40回以上 | |
| 0回 | 14 (14.7%) | 22 (23.2%) | 13 (13.7%) | 9 (9.5%) | 1 (1.1%) | 2 (2.1%) | 61 (64.2%) |
| 1回 | 3 (3.2%) | 4 (4.2%) | | 3 (3.2%) | | | 10 (10.5%) |
| 2回 | | 2 (2.1%) | | 2 (2.1%) | | | 4 (4.2%) |
| 3~4回 | | | 1 (1.1%) | 1 (1.1%) | 2 (2.1%) | | 4 (4.2%) |
| 5~9回 | | 1 (1.1%) | 2 (2.1%) | 1 (1.1%) | 1 (1.1%) | | 5 (5.3%) |
| 10~19回 | | | | 3 (3.2%) | 3 (3.2%) | 1 (1.1%) | 7 (7.4%) |
| 20回以上 | | | | 1 (1.1%) | 2 (2.1%) | | 3 (3.2%) |
| 不明 | 1 (1.1%) | | | | | | 1 (1.1%) |
| 小計 | 18 (18.9%) | 29 (30.5%) | 16 (16.8%) | 20 (21.1%) | 9 (9.5%) | 3 (3.2%) | 総計 95 |

(イ) 最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間は、24ヵ月以上が67人(70.5%)と、全体の7割以上を占めた(図表2-60)。

図表 2-60 ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間

(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 1ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1~3ヵ月未満 | 5 | 5.3% |
| 3~6ヵ月未満 | 3 | 3.2% |
| 6~12ヵ月未満 | 11 | 11.6% |
| 12~24ヵ月未満 | 9 | 9.5% |
| 24ヵ月以上 | 67 | 70.5% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 計 | 95 | 100.0% |

3 「求職中」とされた者の状況

「求職中」とされた407人中、ハローワーク紹介での就職が確認された者は116人(28.5%)で、うち19人(4.7%)はハローワーク紹介以外での就職も確認された。ハローワーク紹介での就職が確認されずハローワーク紹介以外で就職したことが確認された者は41人(10.1%)、ハローワーク紹介でもハローワーク紹介以外でも就職したことが確認されていない者は250人(61.4%)であった(図表2-61)。

図表 2-61 「求職中」とされた者の状況

| | (人) | |
|-------------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介の就職があった者 | 116 | 28.5% |
| ハローワーク紹介以外の就職のみの者 | 41 | 10.1% |
| いずれの就職も確認されていない者 | 250 | 61.4% |
| 計 | 407 | 100.0% |

(1) 求職登録後にハローワーク紹介での就職が確認された求職中の者

求職登録後にハローワーク紹介での就職が確認された 116 人の具体的な状況を以下に示す。

ア ハローワーク紹介の就職回数

就職回数が 1 回の者は 88 人 (75.9%)、2 回が 18 人 (15.5%)、3 回が 5 人 (4.3%)、4 回以上が 5 人 (4.3%) だった (図表 2-62)。

図表 2-62 ハローワーク紹介の就職回数

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 1 回 | 88 | 75.9% |
| 2 回 | 18 | 15.5% |
| 3 回 | 5 | 4.3% |
| 4 回以上 | 5 | 4.3% |
| 計 | 116 | 100.0% |

イ ハローワーク紹介による就職先の求人種類

障害者求人のみが 49 人 (42.2% : 1 回 45 人、2 回 3 人、3 回 1 人) が最も多く、次いで、一般非開示のみが 30 人 (25.9% : 1 回 23 人、2 回 5 人、4 回 1 人、5～9 回 1 人)、一般開示のみが 14 人 (12.1% : 1 回 13 人、2 回 1 人)、A 型のみが 7 人 (6.0% : 1 回 7 人) で、同一の求人種類に就職した者が全体の 86.2% を占めた (図表 2-63)。

図表 2-63 ハローワーク紹介の就職先の求人種類

| | | (人) | |
|------------------------|--|-----|--------|
| 障害者求人のみ | | 49 | 42.2% |
| 1回 | | 45 | 38.8% |
| 2回 | | 3 | 2.6% |
| 3回 | | 1 | 0.9% |
| 一般非開示のみ | | 30 | 25.9% |
| 1回 | | 23 | 19.8% |
| 2回 | | 5 | 4.3% |
| 4回 | | 1 | 0.9% |
| 5~9回 | | 1 | 0.9% |
| 一般開示のみ | | 14 | 12.1% |
| 1回 | | 13 | 11.2% |
| 2回 | | 1 | 0.9% |
| A型のみ1回 | | 7 | 6.0% |
| 複数の求人種類、その他 | | 16 | 13.8% |
| 障害者求人1回+一般開示1回 | | 4 | 3.4% |
| 障害者求人1回+一般非開示1回 | | 3 | 2.6% |
| 障害者求人1回+一般非開示2回 | | 1 | 0.9% |
| 障害者求人1回+一般非開示1回+一般開示2回 | | 1 | 0.9% |
| 障害者求人1回+A型2回 | | 1 | 0.9% |
| 障害者求人2回+A型1回 | | 1 | 0.9% |
| 障害者求人2回+A型2回 | | 1 | 0.9% |
| 一般非開示1回+一般開示不明1回 | | 1 | 0.9% |
| 一般非開示3回+種類不明1回 | | 1 | 0.9% |
| 一般開示2回+一般非開示1回 | | 1 | 0.9% |
| 一般開示不明2回 | | 1 | 0.9% |
| 計 | | 116 | 100.0% |

ウ ハローワーク紹介による最後の就職までの期間

求職登録時から最後の就職（1回就職の88人は最初の就職でもある）までの期間は、12~24ヵ月が38人（32.8%）と最も多く、次いで、24ヵ月以上が22人（19.0%）であった（図表2-64）。

図表 2-64 最後のハローワーク紹介の就職までの期間

| | | (人) | |
|-----------|--|-----|--------|
| 1ヵ月未満 | | 16 | 13.8% |
| 1~3ヵ月未満 | | 6 | 5.2% |
| 3~6ヵ月未満 | | 15 | 12.9% |
| 6~12ヵ月未満 | | 18 | 15.5% |
| 12~24ヵ月未満 | | 38 | 32.8% |
| 24ヵ月以上 | | 22 | 19.0% |
| 不明 | | 1 | 0.9% |
| 計 | | 116 | 100.0% |

エ ハローワーク紹介による最後の就職先の就業期間

ハローワークの紹介による最後（1回就職の88人は最初の就職でもある）の就職先での就業期間は、

1 ヶ月未満が 32 人 (27.6%) と最も多く、5 割以上が 6 ヶ月未満で離職していた (図表 2-65)。12 ヶ月以上の者は 30 人 (25.9%) だった。

図表 2-65 最後のハローワーク紹介の就業期間

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 32 | 27.6% |
| 1～3 ヶ月未満 | 14 | 12.1% |
| 3～6 ヶ月未満 | 14 | 12.1% |
| 6～12 ヶ月未満 | 10 | 8.6% |
| 12～24 ヶ月未満 | 22 | 19.0% |
| 24 ヶ月以上 | 8 | 6.9% |
| 不明 | 16 | 13.8% |
| 計 | 116 | 100.0% |

オ ハローワーク紹介による最後の就職の会社を離職してからの期間

ハローワークの紹介による最後 (1 回就職の 88 人は最初の就職でもある) の就職先を離職してから今回調査時点までの期間は、12 ヶ月未満が 49 人 (42.2%)、12 ヶ月以上が 52 人 (44.8%) だった (図表 2-66)。

図表 2-66 ハローワーク紹介による最後の就職先を離職してから調査時点までの期間

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 12 | 10.3% |
| 3～6 ヶ月未満 | 10 | 8.6% |
| 6～12 ヶ月未満 | 27 | 23.3% |
| 12～24 ヶ月未満 | 27 | 23.3% |
| 24 ヶ月以上 | 25 | 21.6% |
| 不明 | 15 | 12.9% |
| 計 | 116 | 100.0% |

カ 相談回数と紹介回数

相談回数と紹介回数のクロス集計を図表 2-67 に示した。

相談回数だけで見ると、1～9 回が 24 人 (20.7%)、10～19 回が 39 人 (33.6%)、20～39 回が 34 人 (29.3%)、40 回以上が 19 人 (16.4%) だった。

紹介回数だけで見ると、1 回が 16 人 (13.8%)、2 回が 16 人 (13.8%)、3～4 回が 21 人 (18.1%)、5～9 回が 30 人 (25.9%)、10～19 回が 18 人 (15.5%)、20 回以上が 15 人 (12.9%) だった。

クロス集計で見ると、相談 20～39 回で紹介 5～9 回の者が 15 人 (12.9%) で最も多く、次いで、相談 10～19 回で紹介 3～4 回の者と紹介 5～9 回の者がそれぞれ 13 人 (11.2%) だった。

図表 2-67 求職登録後にハローワーク紹介での就職が確認された求職中の者の相談回数と紹介回数
(人)

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 1回 | 2~4回 | 5~9回 | 10~19回 | 20~39回 | 40回以上 | |
| 1回 | 1 (0.9%) | 4 (3.4%) | 4 (3.4%) | 4 (3.4%) | 1 (0.9%) | 2 (1.7%) | 16 (13.8%) |
| 2回 | | 2 (1.7%) | 6 (5.2%) | 5 (4.3%) | 2 (1.7%) | 1 (0.9%) | 16 (13.8%) |
| 3~4回 | | | 6 (5.2%) | 13 (11.2%) | 1 (0.9%) | 1 (0.9%) | 21 (18.1%) |
| 5~9回 | | | 1 (0.9%) | 13 (11.2%) | 15 (12.9%) | 1 (0.9%) | 30 (25.9%) |
| 10~19回 | | | | 4 (3.4%) | 9 (7.8%) | 5 (4.3%) | 18 (15.5%) |
| 20回以上 | | | | | 6 (5.2%) | 9 (7.8%) | 15 (12.9%) |
| 小計 | 1 (0.9%) | 6 (5.2%) | 17 (14.7%) | 39 (33.6%) | 34 (29.3%) | 19 (16.4%) | 総計 116 |

キ ハローワークでの最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から今回調査時点までの期間は、1ヵ月未満が35人(30.2%)、1~3ヵ月未満が24人(20.7%)、3~6ヵ月未満が15人(12.9%)、6~12ヵ月未満が19人(16.4%)などで、3ヵ月未満内にハローワークで相談した者が約5割いた。但し、約2割は12ヵ月以上ハローワークでの相談が発生していなかった(図表2-68)。

図表 2-68 最後の相談日から調査時点までの期間

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 1ヵ月未満 | 35 | 30.2% |
| 1~3ヵ月未満 | 24 | 20.7% |
| 3~6ヵ月未満 | 15 | 12.9% |
| 6~12ヵ月未満 | 19 | 16.4% |
| 12~24ヵ月未満 | 19 | 16.4% |
| 24ヵ月以上 | 4 | 3.4% |
| 計 | 116 | 100.0% |

(2) 求職登録後にハローワーク紹介以外のみで就職したことのある求職中の者

求職登録後にハローワーク紹介以外のみで就職したことが確認された41人の具体的な状況を以下に示す。

ア 相談回数と紹介回数

相談回数と紹介回数のクロス集計を図表2-69に示した。相談回数で見ると、1~9回が16人(39.0%)、10~19回が11人(26.8%)、20回以上が14人(34.1%)だった。紹介回数で見ると、0回が14人(34.1%)、1回が3人(7.3%)、2回が8人(19.5%)で、紹介回数が0~2回までの者が61.0%を

占めたが、10回以上紹介された者も5人（12.2%）いた。

相談回数と紹介回数のクロス集計では、相談2～4回で紹介0回と相談20～39回で紹介5～9回が、それぞれ5人（12.2%）と最も多かった。

図表2-69 求職登録後にハローワーク紹介以外で就職したことのある求職中の者の相談回数と紹介回数
(人)

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|-------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|---------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 0回 | 3 (7.3%) | 5 (12.2%) | 1 (2.4%) | 1 (2.4%) | 3 (7.3%) | 1 (2.4%) | 14 (34.1%) |
| 1回 | | 1 (2.4%) | | 2 (4.9%) | | | 3 (7.3%) |
| 2回 | 1 (2.4%) | 1 (2.4%) | 4 (9.8%) | 1 (2.4%) | 1 (2.4%) | | 8 (19.5%) |
| 3～4回 | | | | 2 (4.9%) | | | 2 (4.9%) |
| 5～9回 | | | | 2 (4.9%) | 5 (12.2%) | 2 (4.9%) | 9 (22.0%) |
| 10～19回 | | | | 2 (4.9%) | | | 2 (4.9%) |
| 20回以上 | | | | 1 (2.4%) | | 2 (4.9%) | 3 (7.3%) |
| 小計 | 4 (9.8%) | 7 (17.1%) | 5 (12.2%) | 11 (26.8%) | 9 (22.0%) | 5 (12.2%) | 総計 41 |

イ ハローワークでの最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から調査時点までの期間は、1ヵ月未満が12人（29.3%）、1～3ヵ月未満が6人（14.6%）、3～6ヵ月未満が3人（7.3%）で、6ヵ月未満に相談した者が5割以上いたが、12ヵ月以上相談していない者も16人（39.0%）いた（図表2-70）。

図表2-70 最後の相談日から調査時点までの期間
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 1ヵ月未満 | 12 | 29.3% |
| 1～3ヵ月未満 | 6 | 14.6% |
| 3～6ヵ月未満 | 3 | 7.3% |
| 6～12ヵ月未満 | 4 | 9.8% |
| 12～24ヵ月未満 | 8 | 19.5% |
| 24ヵ月以上 | 8 | 19.5% |
| 計 | 41 | 100.0% |

(3) 求職登録後の就職が確認されていない求職中の者の状況

ハローワーク紹介でもハローワーク紹介以外でも就職したことが確認されていない250人の具体的な状況を以下に示す。

ア 相談回数と紹介回数

相談回数と紹介回数のクロス集計を図表2-71に示した。相談回数だけで見ると、1回が22人(8.8%)、2～4回が50人(20.0%)、5～9回が71人(28.4%)で、相談9回以内が57.2%を占めたが、相談20回以上の者も56人(22.4%)いた。紹介回数だけで見ると、0件が94人(37.6%)、1回が26人(10.4%)、2回が28人(11.2%)で、紹介回数が0～2回までの者が59.2%を占めたが、10回以上紹介された者も36人(14.4%)いた。

相談2～4回で紹介0回が31人(12.4%)と最も多く、次いで、相談1回で紹介0回が21人(8.4%)、相談5～9回で紹介0回が19人(7.6%)、相談5～9回で紹介3～4回が18人(7.2%)などの順であった。

図表2-71 求職登録後就職が確認されていない求職中の者の相談回数と紹介回数

(人)

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 0回 | 21 (8.4%) | 31 (12.4%) | 19 (7.6%) | 14 (5.6%) | 6 (2.4%) | 3 (1.2%) | 94 (37.6%) |
| 1回 | 1 (0.4%) | 8 (3.2%) | 10 (4.0%) | 6 (2.4%) | 1 (0.4%) | | 26 (10.4%) |
| 2回 | | 6 (2.4%) | 8 (3.2%) | 7 (2.8%) | 5 (2.0%) | 2 (0.8%) | 28 (11.2%) |
| 3～4回 | | 3 (1.2%) | 18 (7.2%) | 4 (1.6%) | 3 (1.2%) | 3 (1.2%) | 31 (12.4%) |
| 5～9回 | | 2 (0.8%) | 11 (4.4%) | 11 (4.4%) | 8 (3.2%) | 1 (0.4%) | 33 (13.2%) |
| 10～19回 | | | 5 (2.0%) | 6 (2.4%) | 13 (5.2%) | 4 (1.6%) | 28 (11.2%) |
| 20回以上 | | | | 2 (0.8%) | 4 (1.6%) | 2 (0.8%) | 8 (3.2%) |
| 不明 | | | | 1 (0.4%) | | 1 (0.4%) | 2 (0.8%) |
| 小計 | 22 (8.8%) | 50 (20.0%) | 71 (28.4%) | 51 (20.4%) | 40 (16.0%) | 16 (6.4%) | 総計 250 |

イ ハローワークでの最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から今回調査時点までの期間は、1ヵ月未満が37人(14.8%)、1～3ヵ月未満が28人(11.2%)、3～6ヵ月未満が23人(9.2%)で、6ヵ月未満に相談した者は35.2%だった。一方、12～24ヵ月未満が51人(20.4%)、24ヵ月以上が67人(26.8%)で、12ヵ月以上ハローワークで相談していない求職者が47.2%いた(図表2-72)。

図表 2-72 求職登録後就職が確認されていない求職中の者における最後の相談日から調査時点までの期間

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 37 | 14.8% |
| 1～3 ヶ月未満 | 28 | 11.2% |
| 3～6 ヶ月未満 | 23 | 9.2% |
| 6～12 ヶ月未満 | 44 | 17.6% |
| 12～24 ヶ月未満 | 51 | 20.4% |
| 24 ヶ月以上 | 67 | 26.8% |
| 計 | 250 | 100.0% |

4 「訓練利用中」とされた者の概況

「訓練利用中」とされた 21 人の具体的な状況を以下に示す。

(1) 利用中の訓練内容

利用中の訓練内容は、就労継続支援 B 型が 9 人 (42.9%)、委託訓練が 7 人 (33.3%)、各種職業能力開発が 4 人 (19.0%)、就労移行支援が 1 人 (4.8%) であった (図表 2-73)。

図表 2-73 利用中の訓練内容

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 就労継続支援 B 型 | 9 | 42.9% |
| 委託訓練 | 7 | 33.3% |
| 各種職業能力開発 | 4 | 19.0% |
| 就労移行支援 | 1 | 4.8% |
| 計 | 21 | 100.0% |

(2) 就職状況

ハローワーク紹介での就職が確認された者は 5 人 (23.8%) で、うち 1 名はハローワーク紹介以外での就職も確認された。ハローワーク紹介以外の就職のみ確認された者は 3 人 (14.3%) だった (図表 2-74)。

なお、ハローワーク紹介による就職回数は 1 回が 3 人、5 回以上が 1 人で、就職先の求人種類は、障害者求人 1 回、一般非開示 1 回、一般開示 1 回、A 型 1 回、障害者求人 1 回 + 一般非開示 5～9 回 + A 型 1 回が、それぞれ 1 人だった。

図表 2-74 「訓練利用中」とされた者の就職状況

| | (人) | |
|-------------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介の就職があった者* | 5 | 23.8% |
| ハローワーク紹介以外の就職のみの者 | 3 | 14.3% |
| いずれの就職も確認されていない者 | 13 | 61.9% |
| 計 | 21 | 100.0% |

* ハローワーク紹介以外の就職あり 1 人を含む

(3) 相談回数と紹介回数

相談回数と紹介回数のクロス集計を図表2-75に示した。

相談回数だけで見ると、4回までが3人(14.3%)、5～9回が9人(42.9%)、10～19回が4人(19.0%)で、相談9回以内が57.1%を占めた。

紹介回数だけで見ると、0件が8人(38.1%)、1回が5人(23.8%)、2回が1人(4.8%)で、紹介回数が0～2回までの者が66.7%を占めた。

クロス集計で見ると、相談5～9回で紹介0回が4人(19.0%)、相談5～9回で紹介1回が3人(14.3%)などであった。

図表2-75 「訓練利用中」とされた者の相談回数と紹介回数

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 計 |
|--------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 0回 | 2 (9.5%) | | 4 (19.0%) | 1 (4.8%) | | 1 (4.8%) | 8 (38.1%) |
| 1回 | | 1 (4.8%) | 3 (14.3%) | 1 (4.8%) | | | 5 (23.8%) |
| 2回 | | | 1 (4.8%) | | | | 1 (4.8%) |
| 3～4回 | | | 1 (4.8%) | 2 (9.5%) | | | 3 (14.3%) |
| 5～9回 | | | | | 2 (9.5%) | 1 (4.8%) | 3 (14.3%) |
| 10～19回 | | | | | | | 0 (0.0%) |
| 20回以上 | | | | | | 1 (4.8%) | 1 (4.8%) |
| 計 | 2 (9.5%) | 1 (4.8%) | 9 (42.9%) | 4 (19.0%) | 2 (9.5%) | 3 (14.3%) | 総計 21 |

(4) ハローワークでの最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から今回調査時点までの期間は、1ヵ月未満が4人(19.0%)、1～3ヵ月未満が8人(38.1%)、3～6ヵ月未満が3人(14.3%)で、6ヵ月未満に相談した者が71.4%を占めていた(図表2-76)。

図表 2-76 「訓練利用中」とされた者における最後の相談日から調査時点までの期間

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 4 | 19.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 8 | 38.1% |
| 3～6 ヶ月未満 | 3 | 14.3% |
| 6～12 ヶ月未満 | 1 | 4.8% |
| 12～24 ヶ月未満 | 2 | 9.5% |
| 24 ヶ月以上 | 3 | 14.3% |
| 計 | 21 | 100.0% |

5 現状「不明」とされた者の概況

現状が「不明」とされた 64 人の具体的な状況を以下に示す。

なお、一部のハローワークに対するヒアリングからは、現状「不明」で回答した場合は、ハローワーク以外の紹介で就職している可能性もあり、よく分からないといった場合に選択されていることがうかがえたが、このような場合は、「求職中」に分類する、もしくは、しばらく相談がない場合には現況調査により確認を行い、「保留」などの措置をとるというハローワークもあった。

(1) 就職状況

ハローワーク紹介での就職が確認された者は 21 人 (32.8%) で、うち 1 名はハローワーク紹介以外での就職も確認された。ハローワーク紹介以外の就職のみ確認された者は 3 人 (4.7%) だった (図表 2-77)。

図表 2-77 現状「不明」とされた者の就職状況

| | (人) | |
|-------------------|-----|--------|
| ハローワーク紹介の就職があった者* | 21 | 32.8% |
| ハローワーク紹介以外の就職のみの者 | 3 | 4.7% |
| いずれの就職も確認されていない者 | 40 | 62.5% |
| 計 | 64 | 100.0% |

* ハローワーク紹介以外の就職あり 1 人を含む

ハローワーク紹介による就職回数は 1 回が 18 人 (85.7%) だった (図表 2-78)。また、就職先の求人種類は、障害者求人 1 回が 5 人、一般非開示 1 回が 4 人、一般開示 1 回が 3 人、A 型 1 回が 2 人などであった。

図表 2-78 現状「不明」とされた者の就職先の求人種類

| (人) | | |
|------------------------|----|--------|
| 1回就職 | 18 | 85.7% |
| 障害者求人 | 5 | 23.8% |
| 一般非開示 | 4 | 19.0% |
| 一般開示 | 3 | 14.3% |
| 一般開示不明 | 1 | 4.8% |
| A型 | 2 | 9.5% |
| 求人種類不明 | 3 | 14.3% |
| 複数回就職 | 3 | 14.3% |
| 一般開示 2回 | 1 | 4.8% |
| 障害者求人 1回+一般開示 1回+A型 1回 | 1 | 4.8% |
| 一般非開示 2回+一般開示不明 1回 | 1 | 4.8% |
| 計 | 21 | 100.0% |

(2) 相談回数と紹介回数

相談回数と紹介回数のクロス集計を図表 2-79 に示した。

相談回数だけで見ると、1～4回が 25 人 (39.1%)、5～9回が 15 人 (23.4%)、10～19回が 18 人 (28.1%) で、相談 9回以内が 62.5%を占めた。

紹介回数だけで見ると、0件が 21 人 (32.8%)、1回が 17 人 (26.6%)、2回が 4 人 (6.3%) で、紹介回数が 0～2回までの者が 65.6%を占めた。

クロス集計で見ると、相談 2～4回で紹介 0回が 9 人 (14.1%) と最も多く、次いで、相談 2～4回で紹介 1回が 7 人 (10.9%) などであった。

図表 2-79 現状「不明」とされた者の相談回数と紹介回数

| 紹介回数 | 相談回数 | | | | | | 小計 |
|--------|-------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------------|---------------|
| | 1回 | 2～4回 | 5～9回 | 10～19回 | 20～39回 | 40回以上 | |
| 0回 | 4 (6.3%) | 9 (14.1%) | 3 (4.7%) | 5 (7.8%) | | | 21 (32.8%) |
| 1回 | 1 (1.6%) | 7 (10.9%) | 4 (6.3%) | 4 (6.3%) | 1 (1.6%) | | 17 (26.6%) |
| 2回 | | 3 (4.7%) | | 1 (1.6%) | | | 4 (6.3%) |
| 3～4回 | | 1 (1.6%) | 5 (7.8%) | 3 (4.7%) | | 1 (1.6%) | 10 (15.6%) |
| 5～9回 | | | 3 (4.7%) | 1 (1.6%) | 1 (1.6%) | | 5 (7.8%) |
| 10～19回 | | | | 4 (6.3%) | 1 (1.6%) | 1 (1.6%) | 6 (9.4%) |
| 20回以上 | | | | | 1 (1.6%) | | 1 (1.6%) |
| 小計 | 5 (7.8%) | 20 (31.3%) | 15 (23.4%) | 18 (28.1%) | 4 (6.3%) | 2 (3.1%) | 総計 64 |

(3) ハローワークでの最後の相談日

ハローワークでの最後の相談日から今回の調査時点までの期間は、24ヵ月以上が43人(67.2%)と最も多く、次いで、12～24ヵ月未満が13人(20.3%)だった。12ヵ月以上相談していない者が87.5%を占め、6ヵ月未満で相談した者は0人だった(図表2-80)。

図表2-80 現状「不明」とされた者における最後の相談日から調査時点までの期間

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 1ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3～6ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 6～12ヵ月未満 | 8 | 12.5% |
| 12～24ヵ月未満 | 13 | 20.3% |
| 24ヵ月以上 | 43 | 67.2% |
| 計 | 64 | 100.0% |

第6節 「保留中」や「有効求職者から除外」などの具体的状況

「保留中」「有効求職者から除外」「他所に移管」については、調査票の各質問項目(障害者相談窓口での相談回数、職業紹介状況、就職状況など)に回答するためのデータがない、他所への問合せが必要などで、回答が難しい、回答するのにかなりの負担が発生するなどのため、それ以降の質問には回答を求めなかった。

しかし、「保留中」が355人、「有効求職者から除外」が230人、「他所に移管」が93人とかなりの数になったため、これらの具体的な状況について、調査対象者数が多いハローワーク10所(「保留中」や「有効求職者から除外」が発生していない所も含む)にヒアリングを行った。

1 「保留中」や「有効求職者から除外」にする基準

「保留中」にする基準を尋ねたところ、「しばらく相談に来ていない人を対象に現況調査をし、『体調不良でしばらく相談を見合わせたい』など、求職活動をしばらくしないとの回答があった場合や、調査に対する返事がない場合は『保留中』にする」といった回答が多かった。

また、「有効求職者から除外」にする基準を尋ねたところ、『「入院や施設入所したので除外して欲しい』など、本人から除外の意思確認ができたものについて除外をする』など、「本人からの申し出により除外をしている」といった回答が多かった。さらに、「保留中」とした者が、長期間相談に来ない、現況調査にも回答がないといった場合には、除外の申し出がなくても「有効求職者から除外」にしていると回答したハローワークもあった。

「保留中」や「有効求職者から除外」が1人もないハローワークからは、「求職登録以降、ほとんど相談に来ない人もおり、本来であれば現況調査などにより、本人の意思を確認して、『保留中』や『有効求職者から除外』にすべきだろうが、本人の意思を確認していないので、そのまま有効求職者として残

っている」との回答があった。

「保留中」又は「有効求職者から除外」は 585 人で有効データ数の 37.0%あったが、ハローワーク毎に見ていくと、「保留中」又は「有効求職者から除外」の割合が 5 割以上のハローワークが 41 所ある一方、「保留中」や「有効求職者から除外」が 1 人もいないハローワークが 25 所あった。

ハローワークによって「保留中」などの発生率に大きな差があったが、ヒアリングからは、「保留中」や「有効求職者から除外」の発生率の違いは、ハローワークの対応によって生じている面があることもうかがえる。

2 「保留中」から再度有効求職になる割合

本調査に限らず、精神障害のある求職者が「保留中」になった後、本人がハローワークで求職活動を再開し、再度有効求職になる割合はどれ位あるか尋ねたところ、「ほとんどいない」「基本的にいないと思う」との回答が多かったが、「20～30 人に 1 人いるかないか」「1 割程度」「1～2 割」などの回答もあった。

「有効求職者から除外」した場合でも、本人が相談に来れば求職登録をし直すことは可能であるが、ヒアリングで尋ねたところ、そのような事例は、「保留中」から再度有効求職になる場合より、さらに可能性は低いとのことであった。

3 「保留中」や「有効求職者から除外」の事例がハローワーク紹介で就職している可能性

「保留中」や「有効求職者から除外」の事例が、保留や除外される前にハローワーク紹介で就職している可能性があるかどうか尋ねたところ、「ほとんどない」「把握はできていないがほとんどないと思う」といった回答が多かった。また、「今回調査の対象の場合、新規求職登録後ほとんどハローワークに相談に来ないから、新規求職登録後 3 年で保留もしくは除外になっている訳で、これらの事例で保留や除外になる前にハローワークの紹介で就職する事例というのはまずないと思う」といった趣旨の回答も複数あった。

4 「他所に移管」の具体的な状況

「他所に移管」とされた者の具体的な状況を尋ねたところ、首都圏のハローワークのように、同一の経済圏の中に複数のハローワークが存在する場合は、「他所に移管」は、就職先の事業所の所在地が他所管轄であるため「他所に移管」になることが多いと回答され、それ以外のハローワークでは、本人の転居などで「他所に移管」する場合はほとんどとの回答であった。いずれにしても、「他所に移管」された場合は、就職した者もかなり含まれていることがうかがえる。

第3章

ま と め

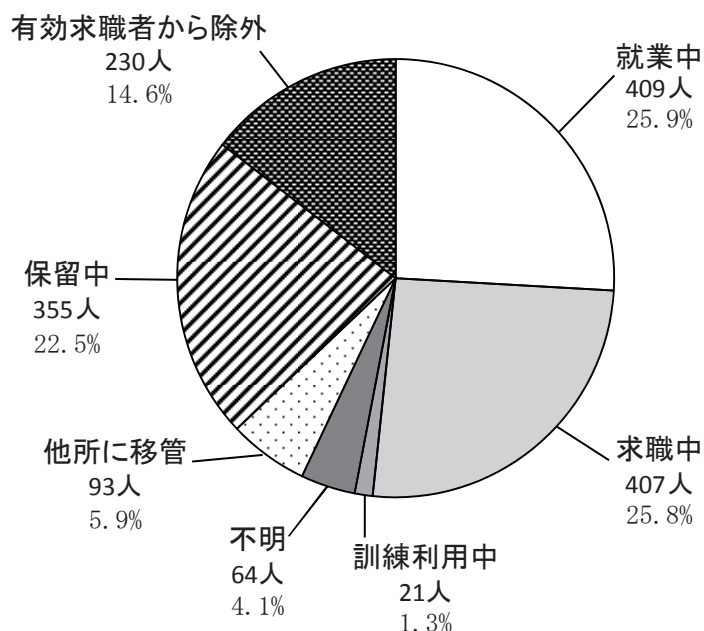
第3章 まとめ

第1節 求職登録3年後の概況

1 有効回収データ 1,579 人の求職登録3年後の概況

回収されたデータ（1,795人）から、突合不能（前回調査の対象者が特定できなかった）の170人と、2つ以上の回答内容に矛盾がある（新規求職登録日より紹介日の方が早いなど前回データとの突合が正確にできていない可能性もある）46人を除いた、1,579人分のデータについて、新規求職登録後3年経過後（分析対象者は2008年7月1日から10月31日の間に求職登録した者で、調査時点が2011年10月31日なので、正確には求職登録後3年～3年4ヵ月経過した時点）の状況を概観すると、「就業者」が409人（25.9%）、「求職中」が407人（25.8%）、「訓練利用中」が21人（1.3%）、「不明」が64人（4.1%）、「他所に移管」が93人（5.9%）、「保留中」が355人（22.5%）、「有効求職者から除外」が230人（14.6%）だった（図表3-1）。

なお、「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」とされた678人については、求職登録後の相談・紹介状況や就職の有無等は把握されていない。しかし、ヒアリングの結果からは、「他所に移管」とされた93人（5.9%）は、就職して他所に移管された者が比較的多数含まれていると考えてよく、また、「保留中」と「有効求職者から除外」とされた585人（37.0%）の多くは、ハローワークでの紹介就職の可能性は低いと考えられる。



図表3-1 求職登録3年後の概況（有効回収データ 1,579人）

2 就職状況などが把握されている 901 人の求職登録 3 年後の概況

「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」の 678 人を除外した 901 人の現状について、ハローワーク紹介就職やハローワーク紹介以外の就職の有無との関連から図表 3-2 に示した。

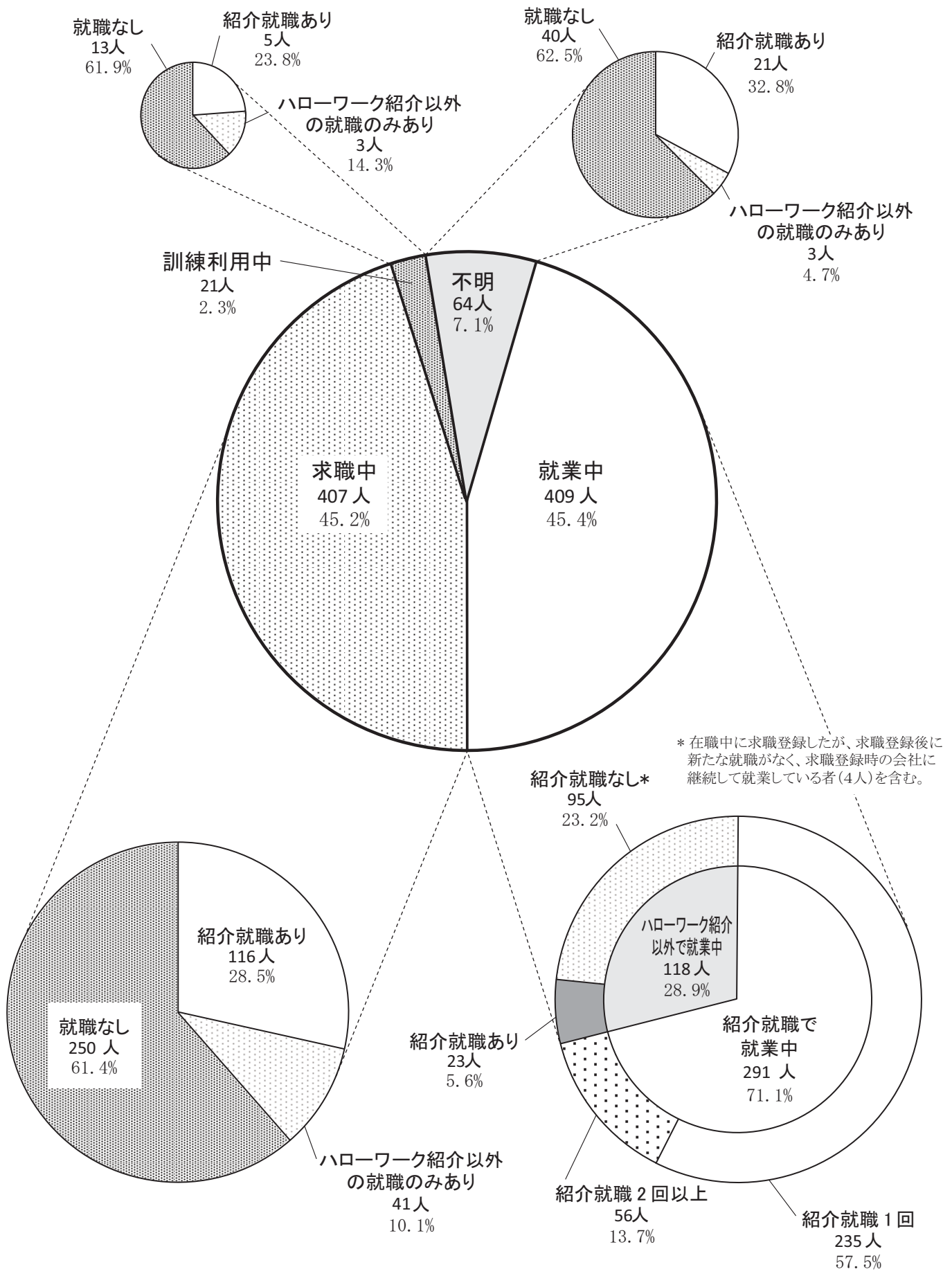
901 人中、「就業者」は 409 人 (45.4%)、「求職中」は 407 人 (45.2%)、「訓練利用中」は 21 人 (2.3%)、「不明」は 64 人 (7.1%) であった。

「就業者」の 409 人のうち、ハローワーク紹介就職で就業者は 291 人 (71.1%)、ハローワーク紹介以外で就業者は 118 人 (28.9%) だった。また、1 回のハローワーク紹介就職で就業者は 235 人 (57.5%)、2 回以上のハローワーク紹介就職で就業者は 56 人 (13.7%)、ハローワーク紹介以外で就業者のうちハローワーク紹介就職のあった者は 23 人 (5.6%)、ハローワーク紹介就職のなかった者は 95 人 (23.2%) だった。

「求職中」の 407 人のうち、ハローワーク紹介就職があった者は 116 人 (28.5%)、ハローワーク紹介以外の就職のみあった者が 41 人 (10.1%)、いずれの就職も確認されていない者は 250 人 (61.4%) だった。

「訓練利用中」は 21 人で、このうちハローワーク紹介就職があった者は 5 人 (23.8%)、ハローワーク紹介以外の就職のみあった者が 3 人 (14.3%)、いずれの就職も確認されていない者は 13 人 (61.9%) だった。

調査時点の現状「不明」は 64 人で、このうちハローワーク紹介就職があった者は 21 人 (32.8%)、ハローワーク紹介以外の就職のみあった者が 3 人 (4.7%)、いずれの就職も確認されていない者は 40 人 (62.5%) だった。



図表 3-2 求職登録3年後の概況 (詳細分析 901人)

3 ハローワーク紹介での就業状況（求職登録後3年間の経過）

「就業中」「求職中」「訓練利用中」「不明」とされた計 901 人については、求職登録後の最初のハローワーク紹介就職での就業期間と、複数回就職した者は今回調査時点（2011年10月31日）から直近のハローワーク紹介就職（最後のハローワーク紹介就職）の就業期間を把握している。

ハローワーク紹介就職での就業状況の全体像を把握できるよう、ハローワーク紹介就職1回で「就業中」の235人、ハローワーク紹介就職2回以上で「就業中」の56人、ハローワーク紹介以外で「就業中」の118人、「求職中」の407人、「訓練利用中」の21人、現状「不明」の64人の群毎に、求職登録時点から1ヵ月毎の就業者数の推移を図表3-3に示した。

求職登録時点が人によって異なり（2008年7月1日から10月31日の間）、最大4ヵ月の差が出るが、実態がイメージしやすいよう求職登録時点を基準にした。このため、例えば、2008年10月に求職登録した者は、図表の37ヵ月時点（正確には36～37ヵ月未満時点）までの集計で終わるが、2008年7月に求職登録した者は40ヵ月時点まで集計されることになる。

なお、ハローワーク紹介就職1回で「就業中」の235人（26.1%）については、採用時点の求人種類が把握されているため、求人種類も併せて示した。

「就業中」のうち、ハローワーク紹介就職1回の235人は、求職登録後1ヵ月未満で23人が就職し、その後も就業者は増加し、調査時点直前（求職登録後37ヵ月～40ヵ月）まで増加した。

また、「就業中」の者のうち、ハローワーク紹介就職2回以上の56人（離職日不明の者が5人いたため、図表3-3には51人分のデータのみ示した）の最初のハローワーク紹介就職は、求職登録後1ヵ月未満で13人が就職し、その後は増減を繰り返す（最初のハローワーク紹介就職をする者もいれば、離職する者もいることを示す）、求職登録後19ヵ月時点で就業者数が1桁になり、最終的に求職登録後36ヵ月時点で就業している者はいなくなった。一方、最後のハローワーク紹介就職（現在就業中の事業所での就職）は、求職登録後6ヵ月以降で発生し（ここで就業中になった者は、少なくとも求職登録5ヵ月間で1回以上ハローワーク紹介就職をし、離職後に今回の就職に結びついている者である）、調査時点直前（求職登録後36ヵ月～39ヵ月）まで増加した。

さらに、ハローワーク紹介以外で「就業中」の118人中、ハローワーク紹介就職のあった者が23人いた。これらの者の最初のハローワーク紹介就職（離職日不明の者が1人いたため、図表3-3には22人分のデータのみ示した）では、求職登録後1ヵ月未満で3人が就職し、求職登録後14～15ヵ月時点と23～24ヵ月時点で就業者10人の山があり、求職登録後25ヵ月時点以降、就業者が徐々に減り、求職登録後38ヵ月時点で0人になった。一方、2回以上就職した者は4人（離職日不明の者が1人いたため、図表3-3には3人分のデータのみ示した）で、最後のハローワーク紹介就職は、求職登録後4ヵ月時点で発生し、その後、8ヵ月時点で就業者が一旦0人になり、19ヵ月時点で2人就職した後、29ヵ月時点で就業者が0人になった。ハローワーク紹介以外で就業中の者の中には、ハローワーク紹介就職1回の者の方が、調査時点直前までハローワーク紹介就職先で就業中だった者がいたことが分かる。

「求職中」のうち、ハローワーク紹介就職があった者は116人おり、最初のハローワーク紹介就職（離

図表3-3-3 ハローワーク紹介の就業者数の推移

(人)

| 現在の状況 | 人数*1 | 新規求職登録からの月数*2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|--------|---------------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | | | |
| ハローワーク紹介就職1回 | 障害者求人 | 125 | 7 | 16 | 22 | 31 | 37 | 42 | 46 | 51 | 54 | 63 | 67 | 68 | 71 | 73 | 76 | 79 | 82 | 87 | 88 | 92 | 97 | 98 | 100 | 101 | 101 | 102 | 107 | 107 | 108 | 110 | 111 | 114 | 116 | 117 | 120 | 123 | 123 | 125 | 125 | 125 | | |
| | A型 | 46 | 7 | 11 | 12 | 13 | 14 | 16 | 17 | 19 | 21 | 22 | 22 | 23 | 24 | 25 | 25 | 27 | 29 | 29 | 30 | 30 | 32 | 32 | 32 | 32 | 32 | 36 | 39 | 40 | 40 | 41 | 42 | 43 | 43 | 43 | 44 | 44 | 45 | 45 | 45 | 46 | 46 | 46 |
| | 一般非開示 | 41 | 5 | 7 | 8 | 8 | 8 | 10 | 12 | 12 | 13 | 14 | 14 | 16 | 16 | 20 | 21 | 22 | 23 | 23 | 24 | 25 | 27 | 27 | 29 | 29 | 30 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 33 | 34 | 37 | 37 | 37 | 38 | 39 | 40 | 40 | 41 | 41 | |
| | 一般開示 | 22 | 4 | 5 | 5 | 7 | 9 | 10 | 10 | 12 | 12 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 19 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 21 | 21 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 |
| 就業中 | 一般開示不明 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | 計 | 235 | 23 | 39 | 47 | 59 | 68 | 78 | 85 | 94 | 100 | 113 | 118 | 122 | 126 | 133 | 137 | 143 | 149 | 154 | 158 | 164 | 174 | 176 | 181 | 182 | 187 | 193 | 199 | 199 | 201 | 206 | 210 | 216 | 219 | 221 | 226 | 230 | 231 | 234 | 235 | 235 | | |
| ハローワーク紹介就職2回以上 | 最初の就職 | 56 | 13 | 21 | 20 | 21 | 19 | 20 | 21 | 20 | 18 | 19 | 18 | 18 | 18 | 15 | 14 | 15 | 16 | 14 | 9 | 8 | 8 | 7 | 8 | 6 | 5 | 5 | 4 | 4 | 3 | 2 | 2 | 4 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 最後の就職 | 56 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 5 | 5 | 5 | 7 | 9 | 10 | 11 | 12 | 12 | 12 | 12 | 16 | 18 | 19 | 20 | 22 | 22 | 22 | 24 | 34 | 35 | 35 | 39 | 40 | 44 | 47 | 51 | 55 | 56 | 56 | | |
| ハローワーク紹介以外 | 最初の就職 | 118 | 3 | 5 | 7 | 9 | 9 | 8 | 8 | 7 | 6 | 6 | 7 | 9 | 10 | 10 | 9 | 8 | 7 | 7 | 7 | 6 | 7 | 10 | 10 | 9 | 8 | 6 | 5 | 4 | 4 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 最後の就職 | 118 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 求職中 | 最初の就職 | 407 | 19 | 20 | 17 | 20 | 20 | 24 | 28 | 32 | 32 | 36 | 33 | 33 | 32 | 31 | 33 | 32 | 35 | 37 | 30 | 30 | 34 | 32 | 32 | 32 | 32 | 29 | 26 | 21 | 20 | 18 | 16 | 14 | 12 | 8 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 最後の就職 | 407 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 5 | 4 | 6 | 7 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 6 | 4 | 3 | 7 | 5 | 6 | 2 | 2 | 3 | 0 | 0 | | |
| 訓練利用中 | 最初の就職 | 21 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | 最後の就職 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 現状不明 | 最初の就職 | 64 | 2 | 5 | 5 | 5 | 7 | 9 | 8 | 8 | 7 | 7 | 8 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 | 5 | 4 | 4 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 最後の就職 | 64 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

*1 括弧内はハローワーク紹介での就職者数、「」の右の○数字は継続日不明により本表に反映不能な人数。

*2 対象者ごとの新規求職登録日からの月数で、「1」は「1か月未満」、「2」は「1か月～2か月未満」を表す。求職登録日は平成20年7月1日から10月31日の間で違うため、対象者ごとの最大月数は「36～37か月未満」から「39～40か月未満」の間で異なる。

職日不明の者が17人いたため、図表3-3には99人分のデータのみ示した)では求職登録後1ヵ月未満で19人が就業した。その後、増減を繰り返し(最初のハローワーク紹介就職をする者もいれば、離職する者もいることを示す)、求職登録後18ヵ月時点の就業者数37人を最高に、就業者数が少なくなり、最終的に38ヵ月時点で就業者がいなくなった。また、ハローワーク紹介就職2回以上の者は28人(離職日不明の者が3人いたため、図表3-3には25人分のデータのみ示した)で、最後のハローワーク紹介就職は、求職登録後4ヵ月時点で1人発生し、翌月0人になり(この者がすぐに離職したことが分かる)、その後11ヵ月時点で就業者が1人発生し、28~29ヵ月時点の就業者8人をピークに最終的に求職登録後39ヵ月時点で就業者がいなくなった。

「訓練利用中」のうち、ハローワーク紹介就職があった者は5人(離職日不明の者が1人いたため、図表3-3には4人分のデータのみ示した)で、最初のハローワーク紹介就職では求職登録後1ヵ月未満で1人が就業した。その後、就業者1人が続き(この間、就職をする者もいれば、離職する者もいる)、求職登録後30ヵ月時点の就業者数2人を最高に、32ヵ月時点で就業者がいなくなった。また、ハローワーク紹介就職2回以上の者は1人で、最後のハローワーク紹介就職は、33ヵ月時点で発生し、翌月0人になった(この者がすぐに離職したことが分かる)。

現状「不明」のうち、ハローワーク紹介就職があった者は21人(離職日不明の者が6人いたため、図表3-3には15人分のデータのみ示した)で、最初のハローワーク紹介就職では求職登録後1ヵ月未満で2人が就業した。その後、求職登録後6ヵ月時点の就業者数9人を最高に、23ヵ月時点で就業者がいなくなった。また、ハローワーク紹介就職2回以上の者は3人(離職日不明の者が2人いたため、図表3-3には1人分のデータのみ示した)で、最後のハローワーク紹介就職は、21ヵ月時点で就職し、27ヵ月時点で離職した。

第2節 就職状況について

1 ハローワーク紹介での就職状況について

求職登録した者の3年~3年4ヵ月経過時点で、「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」とされた就職状況が把握できなかった者を除いた901人中456人(50.6%)でハローワーク紹介の就職が確認された。求職登録者の5割はハローワーク紹介で就職したともいえるが、有効回収データの4割弱を占める「保留中」「有効求職者から除外」を除いた数字であることに留意しなければならない。

2 ハローワーク紹介での求人種類について

就職者456人のうち複数回就職している者もあり、就職件数は604件となっていた。

この604件の就職先の求人種類は、障害者求人42.7%、一般求人41.1%(開示13.6%、非開示26.3%、開示不明1.2%)、A型15.1%、種類不明1.2%であった。障害者職業総合センターが今回調査と同じハローワークを対象として2008年に実施した調査¹⁾では、就職件数962件の就職先の求人種類が、障害者求人(新規開拓求人を含む)39.4%、一般求人51.1%(開示21.2%、非開示29.9%)、A型8.4%、種類不明

1.0%であった。

前回調査と今回調査を比較すると、今回調査で一般求人の割合が低下し、A型の割合が高くなっていた。また、若干だが障害者求人の割合も高くなっている。障害者自立支援法の施行と精神障害者が雇用率の算定対象となったのが2006年であり、その影響が2008年の調査よりも2011年時点の今回調査で強く出てきた可能性もあるが、今後、これらの傾向がどうなっていくか注目される。

3 ハローワーク紹介以外での就職状況について

ハローワーク紹介以外での就職が確認された者は901人中計203人(22.5%)であった。また、現在就業中の409人中118人(28.9%)がハローワーク紹介以外での就職であった。求職登録した者の小さくない割合が、ハローワーク紹介以外での就職をしていることが分かる。

ハローワークに対するヒアリングでは、ハローワーク紹介以外での就職については、現況調査や支援機関からの情報提供、雇用保険のデータなどから確認されたとのことであったが、調査ではハローワーク紹介以外での就職の有無が「不明」とされた者が901人中160人(17.8%)いたことを考えると、今回の調査で確認された者以外にも、ハローワーク紹介以外で就職した者がいる可能性が考えられる。

また、ヒアリングでは、ハローワーク紹介以外での就職経路としては、求人誌や派遣会社、支援機関の開拓などが指摘されたが、ハローワークに精神障害者として求職登録した者であっても、ハローワーク紹介以外で就職する者が2割を占めたことを考えると、精神障害者の雇用支援という視点からは、これらの者の実態についてもある程度把握していく必要がある。

【文献】

1) 障害者職業総合センター:精神障害者の雇用促進のための就業状況等に関する調査研究, 調査研究報告書 No95, p35, 2010.

卷 末 資 料

- 1 集計表
- 2 回答要領
- 3 回答シート

資料 1 集計表

(1) 基礎集計表

図表 資-1 回収状況

| | (人) | |
|--------|-------|--------|
| 一致 | 1,579 | 88.0% |
| 突合不能 | 170 | 9.5% |
| 除外 | 46 | 2.6% |
| 回収数(計) | 1,795 | 100.0% |

図表 資-2 現在の状況

| | (人) | |
|-----------|-------|--------|
| 就業中 | 409 | 25.9% |
| 求職中 | 407 | 25.8% |
| 訓練利用中 | 21 | 1.3% |
| 他所に移管 | 93 | 5.9% |
| 保留中 | 355 | 22.5% |
| 有効求職者から除外 | 230 | 14.6% |
| 不明 | 64 | 4.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計* | 1,579 | 100.0% |

* 突合が一致の人数

図表 資-3 利用中の訓練

| | (人) | |
|------------|-----|--------|
| 各種職業能力開発 | 4 | 19.0% |
| 委託訓練 | 7 | 33.3% |
| 職場適応訓練 | 0 | 0.0% |
| 社会適応訓練 | 0 | 0.0% |
| 職業準備支援 | 0 | 0.0% |
| 就労移行支援 | 1 | 4.8% |
| 就労継続支援 B 型 | 9 | 42.9% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計* | 21 | 100.0% |

* 現在が訓練利用中の人数

図表 資-4 精神障害者保健福祉手帳の所持状況

| | (人) | |
|------|-----|--------|
| 変更なし | 588 | 65.3% |
| 1級 | 12 | 1.3% |
| 2級 | 77 | 8.5% |
| 3級 | 40 | 4.4% |
| 申請中 | 1 | 0.1% |
| 手帳なし | 4 | 0.4% |
| 不明 | 179 | 19.9% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計* | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-5 診断名

| | (人) | |
|-------------|-----|--------|
| 変更なし | 741 | 82.2% |
| 統合失調症 | 13 | 1.4% |
| そううつ病(気分障害) | 13 | 1.4% |
| てんかん | 4 | 0.4% |
| その他の精神疾患 | 14 | 1.6% |
| 不明 | 116 | 12.9% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計* | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-6 障害開示の希望

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 変更なし | 434 | 48.2% |
| 開示希望 | 84 | 9.3% |
| 非開示希望 | 67 | 7.4% |
| 迷っている | 18 | 2.0% |
| 求人による | 80 | 8.9% |
| 不明 | 218 | 24.2% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計* | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資一 7 ハローワーク障害者窓口での相談回数
(人)

| | | |
|--------|-----|--------|
| 1 | 63 | 7.0% |
| 2～4 | 176 | 19.5% |
| 5～9 | 204 | 22.6% |
| 10～19 | 237 | 26.3% |
| 20～29 | 101 | 11.2% |
| 30～39 | 57 | 6.3% |
| 40～49 | 29 | 3.2% |
| 50 回以上 | 34 | 3.8% |
| 回数不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資一 8 ハローワーク障害者窓口での就業中の相談回数
(人)

| | | |
|--------|-----|--------|
| 0 | 703 | 78.0% |
| 1 | 69 | 7.7% |
| 2～4 | 83 | 9.2% |
| 5～9 | 27 | 3.0% |
| 10～19 | 10 | 1.1% |
| 20～29 | 1 | 0.1% |
| 30～39 | 0 | 0.0% |
| 40～49 | 1 | 0.1% |
| 50 回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 6 | 0.7% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資一 9 直近の相談日
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 平成 20 年 | 164 | 18.2% |
| 平成 21 年 | 185 | 20.5% |
| 平成 22 年 | 190 | 21.1% |
| 平成 23 年 | 362 | 40.2% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資一 10 ハローワーク障害者窓口での求人紹介
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 702 | 77.9% |
| なし | 198 | 22.0% |
| 不明 | 1 | 0.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資一 11 障害者求人の紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 221 | 31.5% |
| 1 | 180 | 25.6% |
| 2 | 78 | 11.1% |
| 3 | 42 | 6.0% |
| 4 | 44 | 6.3% |
| 5～9 | 79 | 11.3% |
| 10～14 | 25 | 3.6% |
| 15～19 | 12 | 1.7% |
| 20 回以上 | 17 | 2.4% |
| 紹介の回数不明 | 3 | 0.4% |
| 紹介の有無不明 | 1 | 0.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資一 12 障害者求人のうち合同面接会での紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 288 | 60.0% |
| 1 | 64 | 13.3% |
| 2 | 43 | 9.0% |
| 3 | 31 | 6.5% |
| 4 | 14 | 2.9% |
| 5～9 | 26 | 5.4% |
| 10～14 | 4 | 0.8% |
| 15～19 | 1 | 0.2% |
| 20 回以上 | 0 | 0.0% |
| 紹介の回数不明 | 4 | 0.8% |
| 紹介の有無不明 | 4 | 0.8% |
| 無回答 | 1 | 0.2% |
| 計 * | 480 | 100.0% |

* 障害者求人の紹介ありの人数

図表 資－13 一般開示の紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 456 | 65.0% |
| 1 | 104 | 14.8% |
| 2 | 47 | 6.7% |
| 3 | 27 | 3.8% |
| 4 | 19 | 2.7% |
| 5～9 | 34 | 4.8% |
| 10～14 | 9 | 1.3% |
| 15～19 | 2 | 0.3% |
| 20回以上 | 2 | 0.3% |
| 紹介の回数不明 | 2 | 0.3% |
| 紹介の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資－14 一般非開示の紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 427 | 60.8% |
| 1 | 99 | 14.1% |
| 2 | 38 | 5.4% |
| 3 | 22 | 3.1% |
| 4 | 20 | 2.8% |
| 5～9 | 57 | 8.1% |
| 10～14 | 13 | 1.9% |
| 15～19 | 9 | 1.3% |
| 20回以上 | 15 | 2.1% |
| 紹介の回数不明 | 2 | 0.3% |
| 紹介の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資－15 一般開示不明の紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 649 | 92.5% |
| 1 | 23 | 3.3% |
| 2 | 11 | 1.6% |
| 3 | 4 | 0.6% |
| 4 | 3 | 0.4% |
| 5～9 | 4 | 0.6% |
| 10～14 | 3 | 0.4% |
| 15～19 | 2 | 0.3% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 紹介の回数不明 | 3 | 0.4% |
| 紹介の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資－16 A型の紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 605 | 86.2% |
| 1 | 69 | 9.8% |
| 2 | 21 | 3.0% |
| 3 | 3 | 0.4% |
| 4 | 1 | 0.1% |
| 5～9 | 0 | 0.0% |
| 10～14 | 0 | 0.0% |
| 15～19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 紹介の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 紹介の有無不明 | 3 | 0.4% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資-17 求人種類不明の紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 672 | 95.7% |
| 1 | 10 | 1.4% |
| 2 | 5 | 0.7% |
| 3 | 6 | 0.9% |
| 4 | 1 | 0.1% |
| 5～9 | 4 | 0.6% |
| 10～14 | 0 | 0.0% |
| 15～19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 2 | 0.3% |
| 紹介の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 紹介の有無不明 | 2 | 0.3% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資-18 最初の求人紹介年
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 平成20年 | 410 | 58.4% |
| 平成21年 | 200 | 28.5% |
| 平成22年 | 64 | 9.1% |
| 平成23年 | 27 | 3.8% |
| 不明 | 1 | 0.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資-19 最初の求人紹介の顛末
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| 採用 | 202 | 28.8% |
| 不採用 | 497 | 70.8% |
| 不明 | 3 | 0.4% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 702 | 100.0% |

* 求人紹介ありの人数

図表 資-20 最後の求人紹介年
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 平成20年 | 54 | 10.2% |
| 平成21年 | 147 | 27.8% |
| 平成22年 | 142 | 26.9% |
| 平成23年 | 185 | 35.0% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 528 | 100.0% |

* 求人紹介が複数あった人数

図表 資-21 最後の求人紹介の顛末
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| 採用 | 217 | 41.1% |
| 不採用 | 289 | 54.7% |
| 不明 | 22 | 4.2% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 528 | 100.0% |

* 求人紹介が複数あった人数

図表 資-22 ハローワーク障害者窓口紹介の就職
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 456 | 50.6% |
| なし | 440 | 48.8% |
| 不明 | 5 | 0.6% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-23 障害者求人の紹介就職回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 220 | 48.2% |
| 1 | 217 | 47.6% |
| 2 | 16 | 3.5% |
| 3 | 3 | 0.7% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5~9 | 0 | 0.0% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 就職の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 就職の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-24 一般開示の紹介就職回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 387 | 84.9% |
| 1 | 57 | 12.5% |
| 2 | 11 | 2.4% |
| 3 | 1 | 0.2% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5~9 | 0 | 0.0% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 就職の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 就職の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-25 一般非開示の紹介就職回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 340 | 74.6% |
| 1 | 91 | 20.0% |
| 2 | 17 | 3.7% |
| 3 | 4 | 0.9% |
| 4 | 2 | 0.4% |
| 5~9 | 2 | 0.4% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 就職の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 就職の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-26 一般開示不明の紹介就職回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 450 | 98.7% |
| 1 | 5 | 1.1% |
| 2 | 1 | 0.2% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5~9 | 0 | 0.0% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 就職の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 就職の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-27 A型の紹介就職回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 375 | 82.2% |
| 1 | 73 | 16.0% |
| 2 | 6 | 1.3% |
| 3 | 2 | 0.4% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5~9 | 0 | 0.0% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 就職の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 就職の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-28 求人種類不明の紹介就職回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 450 | 98.7% |
| 1 | 5 | 1.1% |
| 2 | 1 | 0.2% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5~9 | 0 | 0.0% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20回以上 | 0 | 0.0% |
| 就職の回数不明 | 0 | 0.0% |
| 就職の有無不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-29 最初の紹介就職年
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 平成20年 | 142 | 31.1% |
| 平成21年 | 174 | 38.2% |
| 平成22年 | 95 | 20.8% |
| 平成23年 | 44 | 9.6% |
| 不明 | 1 | 0.2% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-30 最初の紹介就職のその後の状況
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| 就業中 | 235 | 51.5% |
| 離職 | 214 | 46.9% |
| 不明 | 7 | 1.5% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 456 | 100.0% |

* 紹介就職ありの人数

図表 資-31 最初の紹介就職の離職年
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 平成20年 | 24 | 11.2% |
| 平成21年 | 73 | 34.1% |
| 平成22年 | 64 | 29.9% |
| 平成23年 | 35 | 16.4% |
| 不明 | 18 | 8.4% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 214 | 100.0% |

* 最初の就職の離職の人数

図表 資-32 最後の紹介就職年
(人)

| | | |
|-------|----|--------|
| 平成20年 | 2 | 2.2% |
| 平成21年 | 14 | 15.2% |
| 平成22年 | 31 | 33.7% |
| 平成23年 | 45 | 48.9% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 92 | 100.0% |

* 紹介就職が複数あった人数

図表 資-33 最後の紹介就職のその後の状況
(人)

| | | |
|-----|----|--------|
| 就業中 | 56 | 60.9% |
| 離職 | 34 | 37.0% |
| 不明 | 2 | 2.2% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 92 | 100.0% |

* 紹介就職が複数あった人数

図表 資-34 最後の紹介就職の離職年
(人)

| | | |
|---------|----|--------|
| 平成 20 年 | 1 | 2.9% |
| 平成 21 年 | 2 | 5.9% |
| 平成 22 年 | 12 | 35.3% |
| 平成 23 年 | 18 | 52.9% |
| 不明 | 1 | 2.9% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 34 | 100.0% |

* 最後の就職が離職の人数

図表 資-35 ハローワーク障害者窓口紹介以外の経路の就職
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 203 | 22.5% |
| なし | 538 | 59.7% |
| 不明 | 160 | 17.8% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-36 職場開拓の回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 802 | 89.0% |
| 1 | 58 | 6.4% |
| 2 | 11 | 1.2% |
| 3 | 2 | 0.2% |
| 4 | 1 | 0.1% |
| 5~9 | 3 | 0.3% |
| 10~14 | 1 | 0.1% |
| 15~19 | 1 | 0.1% |
| 20 回以上 | 0 | 0.0% |
| 開拓の回数不明 | 2 | 0.2% |
| 開拓の有無不明 | 20 | 2.2% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-37 就職面接への同行の回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 | 797 | 88.5% |
| 1 | 57 | 6.3% |
| 2 | 9 | 1.0% |
| 3 | 4 | 0.4% |
| 4 | 1 | 0.1% |
| 5~9 | 2 | 0.2% |
| 10~14 | 0 | 0.0% |
| 15~19 | 0 | 0.0% |
| 20 回以上 | 0 | 0.0% |
| 同行の回数不明 | 3 | 0.3% |
| 同行の有無不明 | 28 | 3.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-38 支援機関との連携
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 502 | 55.7% |
| なし | 373 | 41.4% |
| 不明 | 26 | 2.9% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-39 連携があった支援機関（複数選択）
(人)

| | | |
|-----------------|-----|-------|
| 地域障害者職業センター | 179 | 35.7% |
| 就業・生活支援センター | 139 | 27.7% |
| 就労移行支援事業所 | 83 | 16.5% |
| 就労継続支援事業所 | 36 | 7.2% |
| 地域活動支援センター | 37 | 7.4% |
| 授産・作業所 | 56 | 11.2% |
| 医療機関 | 90 | 17.9% |
| 自治体設置の就労支援センター等 | 53 | 10.6% |
| 保健所・保健センター等 | 14 | 2.8% |
| その他の支援機関 | 43 | 8.6% |
| すべて無回答 | 1 | 0.2% |
| 連携ありの人数 | 502 | |

図表 資-40 連携の必要性
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 50 | 12.5% |
| なし | 169 | 42.4% |
| 不明 | 180 | 45.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 399 | 100.0% |

* 支援機関の連携なし・不明の人数

図表 資-41 連携がなかった主な理由

| | (人) | |
|-----------------------|-----|--------|
| 適切な支援機関がない | 0 | 0.0% |
| どの支援機関と連携を取って良いか分からない | 0 | 0.0% |
| 連携の取り方が分からない | 0 | 0.0% |
| 忙しくて連携ができない | 0 | 0.0% |
| 本人が希望しない | 40 | 80.0% |
| 家族が希望しない | 2 | 4.0% |
| 本人の来所が少なく、連携の話ができない | 4 | 8.0% |
| その他の理由 | 3 | 6.0% |
| 不明 | 1 | 2.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 50 | 100.0% |

* 連携の必要性ありの人数

図表 資-42 障害者就労支援チーム支援
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 333 | 37.0% |
| なし | 528 | 58.6% |
| 不明 | 39 | 4.3% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就労中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-43 訓練等の利用
(人)

| | | |
|-----|-----|--------|
| あり | 261 | 29.0% |
| なし | 604 | 67.0% |
| 不明 | 36 | 4.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就労中、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資-44 ジョブガイダンスの利用回数
(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 1 | 8 | 3.1% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 1 | 0.4% |
| 無回答 | 252 | 96.6% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資-45 ジョブガイダンスの直近の利用開始年
(人)

| | | |
|---------|---|--------|
| 平成19年以前 | 0 | 0.0% |
| 平成20年 | 3 | 33.3% |
| 平成21年 | 1 | 11.1% |
| 平成22年 | 3 | 33.3% |
| 平成23年 | 1 | 11.1% |
| 不明 | 1 | 11.1% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 9 | 100.0% |

* ジョブガイダンスの利用ありの人数

図表 資-46 各種職業能力開発施設の利用回数
(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 1 | 32 | 12.3% |
| 2 | 2 | 0.8% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 1 | 0.4% |
| 無回答 | 226 | 86.6% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資-47 各種職業能力開発施設の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|---------|----|--------|
| 平成19年以前 | 1 | 2.9% |
| 平成20年 | 7 | 20.0% |
| 平成21年 | 10 | 28.6% |
| 平成22年 | 7 | 20.0% |
| 平成23年 | 8 | 22.9% |
| 不明 | 2 | 5.7% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 35 | 100.0% |

* 各種職業能力開発施設の利用ありの人数

図表 資-48 委託訓練の利用回数
(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 1 | 90 | 34.5% |
| 2 | 10 | 3.8% |
| 3 | 2 | 0.8% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 159 | 60.9% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資-49 委託訓練の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 平成19年以前 | 0 | 0.0% |
| 平成20年 | 56 | 54.9% |
| 平成21年 | 14 | 13.7% |
| 平成22年 | 14 | 13.7% |
| 平成23年 | 18 | 17.6% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 102 | 100.0% |

* 委託訓練の利用ありの人数

図表 資－50 職場適応訓練の利用回数
(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 1 | 1 | 0.4% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 1 | 0.4% |
| 無回答 | 259 | 99.2% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資－51 職場適応訓練の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|---------|---|--------|
| 平成19年以前 | 0 | 0.0% |
| 平成20年 | 0 | 0.0% |
| 平成21年 | 0 | 0.0% |
| 平成22年 | 1 | 50.0% |
| 平成23年 | 0 | 0.0% |
| 不明 | 1 | 50.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 2 | 100.0% |

* 職場適応訓練の利用ありの人数

図表 資－52 社会適応訓練の利用回数
(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 1 | 5 | 1.9% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 1 | 0.4% |
| 無回答 | 255 | 97.7% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資－53 社会適応訓練の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|---------|---|--------|
| 平成19年以前 | 0 | 0.0% |
| 平成20年 | 1 | 16.7% |
| 平成21年 | 1 | 16.7% |
| 平成22年 | 2 | 33.3% |
| 平成23年 | 0 | 0.0% |
| 不明 | 2 | 33.3% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 6 | 100.0% |

* 社会適応訓練の利用ありの人数

図表 資－54 社会適応訓練の直近の利用期間
(人)

| | | |
|----------|---|--------|
| 1ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3～6ヵ月未満 | 0 | 0.0% |
| 6～12ヵ月未満 | 1 | 16.7% |
| 12ヵ月以上 | 0 | 0.0% |
| 不明 | 5 | 83.3% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 6 | 100.0% |

* 社会適応訓練の利用ありの人数

図表 資－55 職業準備支援の利用回数
(人)

| | | |
|------|-----|--------|
| 1 | 33 | 12.6% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 5 | 1.9% |
| 無回答 | 223 | 85.4% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資－56 職業準備支援の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 平成 19 年以前 | 0 | 0.0% |
| 平成 20 年 | 18 | 47.4% |
| 平成 21 年 | 5 | 13.2% |
| 平成 22 年 | 5 | 13.2% |
| 平成 23 年 | 3 | 7.9% |
| 不明 | 6 | 15.8% |
| 無回答 | 1 | 2.6% |
| 計 * | 38 | 100.0% |

* 職業準備支援の利用ありの人数

図表 資－57 就労移行支援の利用回数
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 1 | 32 | 12.3% |
| 2 | 2 | 0.8% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5 回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 3 | 1.1% |
| 無回答 | 224 | 85.8% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資－58 就労移行支援の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 平成 19 年以前 | 6 | 16.2% |
| 平成 20 年 | 9 | 24.3% |
| 平成 21 年 | 4 | 10.8% |
| 平成 22 年 | 8 | 21.6% |
| 平成 23 年 | 2 | 5.4% |
| 不明 | 8 | 21.6% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 37 | 100.0% |

* 就労移行支援の利用ありの人数

図表 資－59 就労移行支援の直近の利用期間
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3～6 ヶ月未満 | 3 | 8.1% |
| 6～12 ヶ月未満 | 9 | 24.3% |
| 12 ヶ月以上 | 8 | 21.6% |
| 不明 | 17 | 45.9% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 37 | 100.0% |

* 就労移行支援の利用ありの人数

図表 資－60 就労継続支援B型の利用回数
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 1 | 17 | 6.5% |
| 2 | 1 | 0.4% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5 回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 8 | 3.1% |
| 無回答 | 235 | 90.0% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資－61 就労継続支援B型の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 平成 19 年以前 | 5 | 19.2% |
| 平成 20 年 | 7 | 26.9% |
| 平成 21 年 | 5 | 19.2% |
| 平成 22 年 | 2 | 7.7% |
| 平成 23 年 | 2 | 7.7% |
| 不明 | 5 | 19.2% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 26 | 100.0% |

* 就労継続支援B型の利用ありの人数

図表 資一62 就労継続支援B型の直近の利用期間

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 1 | 3.8% |
| 3～6 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 6～12 ヶ月未満 | 3 | 11.5% |
| 12 ヶ月以上 | 12 | 46.2% |
| 不明 | 10 | 38.5% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 26 | 100.0% |

* 就労継続支援B型の利用ありの人数

図表 資一63 地域活動支援センターの利用回数

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 1 | 6 | 2.3% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5 回以上 | 0 | 0.0% |
| 回数不明 | 6 | 2.3% |
| 無回答 | 249 | 95.4% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資一64 地域活動支援センターの直近の利用開始年

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 平成 19 年以前 | 3 | 25.0% |
| 平成 20 年 | 3 | 25.0% |
| 平成 21 年 | 0 | 0.0% |
| 平成 22 年 | 1 | 8.3% |
| 平成 23 年 | 1 | 8.3% |
| 不明 | 4 | 33.3% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 12 | 100.0% |

* 地域活動支援センターの利用ありの人数

図表 資一65 地域活動支援センターの直近の利用期間

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3～6 ヶ月未満 | 1 | 8.3% |
| 6～12 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 12 ヶ月以上 | 2 | 16.7% |
| 不明 | 9 | 75.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 12 | 100.0% |

* 地域活動支援センターの利用ありの人数

図表 資一66 授産・作業所の利用回数

| | (人) | |
|-------|-----|--------|
| 1 | 10 | 3.8% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5 回以上 | 1 | 0.4% |
| 回数不明 | 14 | 5.4% |
| 無回答 | 236 | 90.4% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資一67 授産・作業所の直近の利用開始年

| | (人) | |
|-----------|-----|--------|
| 平成 19 年以前 | 5 | 20.0% |
| 平成 20 年 | 7 | 28.0% |
| 平成 21 年 | 5 | 20.0% |
| 平成 22 年 | 0 | 0.0% |
| 平成 23 年 | 0 | 0.0% |
| 不明 | 8 | 32.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 25 | 100.0% |

* 授産・作業所の利用ありの人数

図表 資-68 授産・作業所の直近の利用期間
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3～6 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 6～12 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 12 ヶ月以上 | 6 | 24.0% |
| 不明 | 19 | 76.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 25 | 100.0% |

* 授産・作業所の利用ありの人数

図表 資-69 デイケアの利用回数
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 1 | 10 | 3.8% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 0 | 0.0% |
| 5 回以上 | 1 | 0.4% |
| 回数不明 | 7 | 2.7% |
| 無回答 | 243 | 93.1% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資-70 デイケアの直近の利用開始年
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 平成 19 年以前 | 1 | 5.6% |
| 平成 20 年 | 4 | 22.2% |
| 平成 21 年 | 2 | 11.1% |
| 平成 22 年 | 0 | 0.0% |
| 平成 23 年 | 1 | 5.6% |
| 不明 | 10 | 55.6% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 18 | 100.0% |

* デイケアの利用ありの人数

図表 資-71 デイケアの直近の利用期間
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 3～6 ヶ月未満 | 0 | 0.0% |
| 6～12 ヶ月未満 | 1 | 5.6% |
| 12 ヶ月以上 | 2 | 11.1% |
| 不明 | 15 | 83.3% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 18 | 100.0% |

* デイケアの利用ありの人数

図表 資-72 その他の訓練等の利用回数
(人)

| | | |
|-------|-----|--------|
| 1 | 14 | 5.4% |
| 2 | 3 | 1.1% |
| 3 | 0 | 0.0% |
| 4 | 1 | 0.4% |
| 5 回以上 | 1 | 0.4% |
| 回数不明 | 1 | 0.4% |
| 無回答 | 241 | 92.3% |
| 計 * | 261 | 100.0% |

* 訓練利用ありの人数

図表 資-73 その他の訓練等の直近の利用開始年
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 平成 19 年以前 | 0 | 0.0% |
| 平成 20 年 | 2 | 10.0% |
| 平成 21 年 | 3 | 15.0% |
| 平成 22 年 | 4 | 20.0% |
| 平成 23 年 | 9 | 45.0% |
| 不明 | 2 | 10.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 20 | 100.0% |

* その他の訓練等の利用ありの人数

図表 資－74 その他の訓練等の直近の利用期間
(人)

| | | |
|-----------|----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 1 | 5.0% |
| 1～3 ヶ月未満 | 3 | 15.0% |
| 3～6 ヶ月未満 | 11 | 55.0% |
| 6～12 ヶ月未満 | 1 | 5.0% |
| 12 ヶ月以上 | 1 | 5.0% |
| 不明 | 3 | 15.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 20 | 100.0% |

* その他の訓練等の利用ありの人数

図表 資－75 過去1年間の就職状況
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 就職している | 492 | 54.6% |
| 就職していない | 283 | 31.4% |
| 不明 | 126 | 14.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 * | 901 | 100.0% |

* 現在が、就業者、求職中、訓練利用中、不明、の人数

図表 資－76 過去1年間就職していない場合の、就職が困難と思われる要因（1つ目）
(人)

| | | |
|------------------|-----|--------|
| 十分な相談が行われていない | 17 | 6.0% |
| 職場開拓が不十分 | 0 | 0.0% |
| 支援機関のサポートが少ない | 1 | 0.4% |
| 精神障害者を雇用する企業が少ない | 25 | 8.8% |
| 希望する求人がない（職種） | 22 | 7.8% |
| 希望する求人がない（労働時間） | 3 | 1.1% |
| 希望する求人がない（賃金） | 1 | 0.4% |
| 希望する求人がない（所在地） | 2 | 0.7% |
| 病状が安定しない | 62 | 21.9% |
| 体力がない | 13 | 4.6% |
| 労働意欲が低い | 21 | 7.4% |
| 労働習慣が身につけていない | 13 | 4.6% |
| 面接スキルが乏しい | 1 | 0.4% |
| 資格がない | 0 | 0.0% |
| 障害に対する自己理解に乏しい | 24 | 8.5% |
| 家庭に問題がある | 4 | 1.4% |
| 手帳を取得していない | 2 | 0.7% |
| 障害非開示を希望する | 2 | 0.7% |
| その他の要因 | 19 | 6.7% |
| 不明 | 48 | 17.0% |
| 無回答 | 3 | 1.1% |
| 計 * | 283 | 100.0% |

* 過去1年間就職していない人数

図表 資-77 過去1年間就職していない場合の、就職が困難と思われる要因（2つ目）
（人）

| | | |
|------------------|-----|--------|
| 十分な相談が行われていない | 7 | 2.5% |
| 職場開拓が不十分 | 0 | 0.0% |
| 支援機関のサポートが少ない | 3 | 1.1% |
| 精神障害者を雇用する企業が少ない | 18 | 6.4% |
| 希望する求人がない（職種） | 1 | 0.4% |
| 希望する求人がない（労働時間） | 0 | 0.0% |
| 希望する求人がない（賃金） | 0 | 0.0% |
| 希望する求人がない（所在地） | 2 | 0.7% |
| 病状が安定しない | 17 | 6.0% |
| 体力がない | 6 | 2.1% |
| 労働意欲が低い | 7 | 2.5% |
| 労働習慣が身につけていない | 14 | 4.9% |
| 面接スキルが乏しい | 2 | 0.7% |
| 資格がない | 1 | 0.4% |
| 障害に対する自己理解に乏しい | 14 | 4.9% |
| 家庭に問題がある | 2 | 0.7% |
| 手帳を取得していない | 0 | 0.0% |
| 障害非開示を希望する | 2 | 0.7% |
| その他の要因 | 9 | 3.2% |
| 不明 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 178 | 62.9% |
| 計 * | 283 | 100.0% |

* 過去1年間就職していない人数

図表 資-78 回答者のケース把握の状況

| | | |
|----------------------|-----|--------|
| 直接相談したことがある、よく知っている | 58 | 20.5% |
| 直接相談したことはあるが、あまり知らない | 62 | 21.9% |
| 直接相談したことはない | 160 | 56.5% |
| 無回答 | 3 | 1.1% |
| 計 * | 283 | 100.0% |

* 過去1年間就職していない人数

(2) 求職中の者 407 人の相談回数等

図表 資-79 求職中の者のハローワーク障害者窓口での相談回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 1 回 | 27 | 6.6% |
| 2～4 回 | 63 | 15.5% |
| 5～9 回 | 93 | 22.9% |
| 10～19 回 | 101 | 24.8% |
| 20～39 回 | 83 | 20.4% |
| 40 回以上 | 40 | 9.8% |
| 計 | 407 | 100.0% |

図表 資-80 求職中の者のハローワーク障害者窓口での職業紹介回数
(人)

| | | |
|---------|-----|--------|
| 0 回 | 108 | 26.5% |
| 1 回 | 45 | 11.1% |
| 2 回 | 52 | 12.8% |
| 3～4 回 | 54 | 13.3% |
| 5～9 回 | 72 | 17.7% |
| 10～19 回 | 48 | 11.8% |
| 20 回以上 | 26 | 6.4% |
| 不明 | 2 | 0.5% |
| 計 | 407 | 100.0% |

図表 資-81 求職中の者のハローワーク障害者窓口での最後の相談から調査時点までの期間
(人)

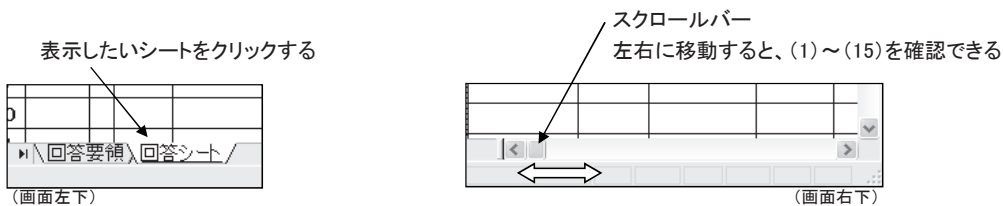
| | | |
|------------|-----|--------|
| 1 ヶ月未満 | 84 | 20.6% |
| 1～3 ヶ月未満 | 58 | 14.3% |
| 3～6 ヶ月未満 | 41 | 10.1% |
| 6～12 ヶ月未満 | 67 | 16.5% |
| 12～24 ヶ月未満 | 78 | 19.2% |
| 24 ヶ月以上 | 79 | 19.4% |
| 計 | 407 | 100.0% |

資料2 「精神障害を有する求職者の実態に関する調査」の回答要領

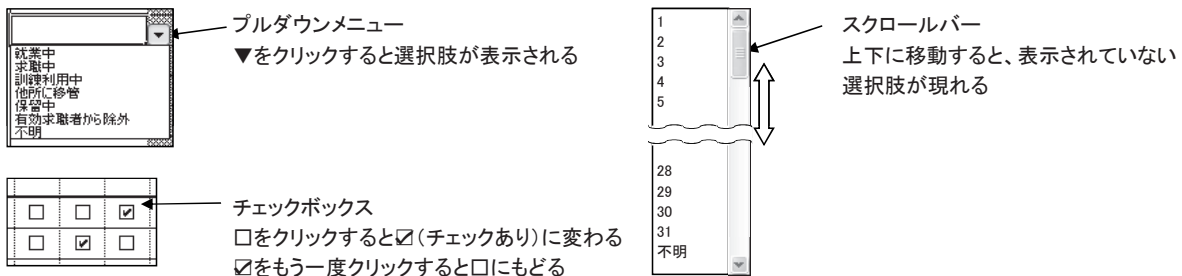
- 平成20年7月1日～平成20年10月31日の間に新規求職登録した精神障害者について、その後の状況を回答シートにお答えください。
- 回答はすべて平成23年10月31日時点までの記録を基にお答えください。
- (16)～(31)が今回調査の調査項目です。(1)～(15)は平成20年度実施の調査結果で、対象者の識別用です。
- 回答が必要な項目は白ヌキの表示、回答が不要な項目は網カケの表示になっています。
- この回答要領は必要に応じて印刷してご使用ください。
- 回答後は上書き保存のうえ、このExcelファイルを xxxxx@xxxx.xx.xx 宛に返送してください。
- 報告期日は平成23年11月末です。よろしくお願い致します。

【回答シートへの記入方法】

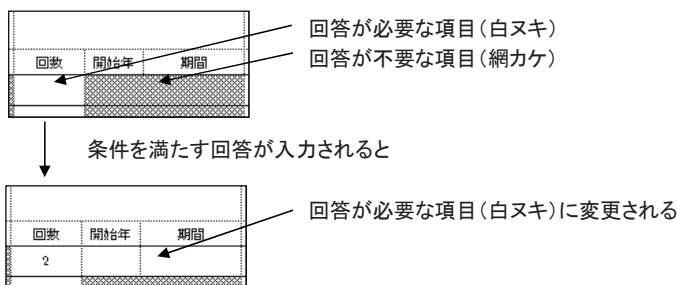
- ・ 回答はExcel画面左下にある表示シートを「回答要領」から「回答シート」に変更して記入してください。
- ・ 回答シートは選択できる範囲を限定してあります。(1)～(15)を確認する時は、画面右下のスクロールバーを左右に移動してください。



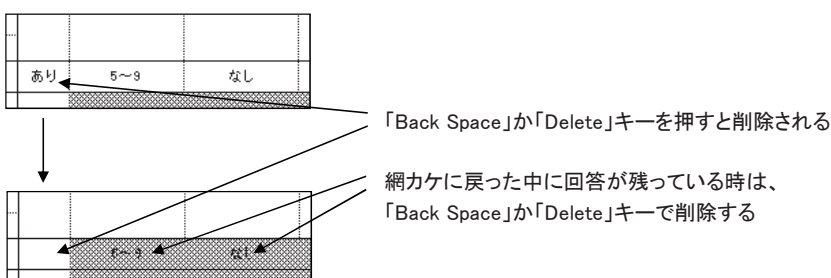
- ・ 入力したいセルを選択すると、プルダウンメニューから記入内容を選択できるようになります。
 - ・ 選択肢が多い場合は、スクロールバーを上下に移動すると、表示されていない選択肢が現れます。
 - ・ チェックボックスは、該当する場合にチェックを入れてください。
- 「自由記述欄」にはプルダウンメニューやチェックボックスはありませんので、直接文字入力してください。



- ・ 回答が必要な項目は白ヌキの表示、回答が不要な項目は網カケの表示がされています。
- ・ 白ヌキと網カケは、回答内容に応じて変化します。白ヌキ部分にのみ記入してください。



- ・ 間違えて入力した時は、「Back Space」か「Delete」キーで削除してください。
- ・ 間違いを訂正した時は、網カケの中に残っている回答も削除してください。



【調査項目の説明】

前回調査のケースNo.ごとに、以下の説明に従って回答シートに回答を記入してください。
 (17)～(31)の調査項目にはすべて「不明」の選択肢を用意してありますので、確認が取れない場合は「不明」とお答えください。
 なお、確認が煩雑ですぐに把握できない場合も不明で回答して構いません。

(項目ごとの選択肢)

(16) ケースの突合状況

回答シートの(1)～(15)に記載されている前回調査結果のケースについて、貴所で把握している平成20年7月1日～平成20年10月31日に新規求職登録した精神障害者の記録(台帳等)と比較のうえ、突合状況を選択してください。

前回調査結果と一致した記録がある場合は「一致」を選択して(17)以降の項目に回答してください。

一致する記録が存在しなかった場合は「突合不能」を選択してください。「突合不能」を選択した場合は、このケースに関する回答はここで終了です。

一致
突合不能

(17) 対象者の平成23年10月31日現在の状況

平成23年10月31日現在で、就職している場合は「就業者」を、求職中の場合は「求職中」を選択してください。

ただし、就職や転居などで他所へ移管した場合は「他所に移管」を選択してください。

また、求職中であっても次の職業訓練など(各種職業能力開発、委託訓練、職場適応訓練、社会適応訓練、地域障害者職業センターの職業準備支援、就労移行支援、就労継続支援B型)を利用中の場合は「訓練利用中」を選択し、隣の欄の「利用中の訓練」に具体的な訓練の内容を選択してください。

「他所に移管」「保留中」「有効求職者から除外」を選択した場合は、このケースに関する回答はここで終了です。

(現在の状況)

就業者
求職中
訓練利用中
他所に移管
保留中
有効求職者から除外
不明

(利用中の訓練)

各種職業能力開発
委託訓練
職場適応訓練
社会適応訓練
職業準備支援
就労移行支援
就労継続支援B型

・前回調査からの変更の確認

(18) 精神障害者保健福祉手帳

平成23年10月31日現在の、精神障害者保健福祉手帳の所持状況を選択してください。

前回調査から特に変更が無ければ「変更なし」を、変更があれば変更後の該当する項目を選択してください。

手帳申請中の場合は「申請中」、手帳を所持しなくなった場合は「手帳なし」を選択してください。

変更は確認しているが内容が不明な場合は「不明」を選択してください。

変更なし
1級
2級
3級
申請中
手帳なし
不明

(19) 診断名

平成23年10月31日現在の、主治医の意見書等により確認されている診断名を選択してください。

前回調査から特に変更が無ければ「変更なし」を、変更があれば変更後の該当する項目を選択してください。

変更は確認しているが診断名が不明な場合は「不明」を選択してください。

「その他の精神疾患」を選択した場合は、診断名を自由記述欄に記入してください。

変更なし
統合失調症
そううつ病(気分障害)
てんかん
その他の精神疾患
不明

(20) 障害開示の希望

平成23年10月31日現在の、障害開示の希望を選択してください。

前回調査から特に変更が無ければ「変更なし」を、変更があれば変更後の該当する項目を選択してください。

就職にあたって精神障害のことを就職先に伝えることを希望していれば「開示希望」、希望しなければ「非開示希望」、開示するか否か迷っており希望がはっきりしていない場合は「迷っている」、求人によって開示・非開示を使い分けている場合は「求人による」を選択してください。

変更は確認しているが希望が不明な場合は「不明」を選択してください。

変更なし
開示希望
非開示希望
迷っている
求人による
不明

・新規求職登録以降の相談・紹介状況

(21) 障害者窓口での相談回数(求職登録日を含む)

求職登録日から平成23年10月31日までの、障害者窓口での相談回数を選択してください。

また、そのうち、就業中の相談回数(就職中に相談している回数)を選択してください。

(窓口での相談回数)

1
2～4
5～9
10～19
20～29
30～39
40～49
50回以上
回数不明

(うち就業中の相談回数)

0
1
2～4
5～9
10～19
20～29
30～39
40～49
50回以上
回数不明

(22) 直近の相談日

求職登録日から平成23年10月31日までの間で、最も新しい(直近の)相談を実施した「年」「月」「日」を、平成表記で選択してください。

(年) (月) (日)

H20
H21
H22
H23
不明

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
不明

1
2
3
4
5
28
29
30
31
不明

(23) 障害者窓口での求人紹介状況

1 平成23年10月31日までの求人紹介状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、障害者窓口での求人紹介の有無を選択してください。

「あり」を選択した場合は、障害者窓口での求人紹介回数を、求人種別に「障害者求人」、「一般求人(障害開示)」、「一般求人(障害非開示)」、「一般求人(開示不明)」、「就労継続支援A型または福祉工場」、「求人種類不明」の回答欄に、それぞれ選択してください。紹介の実績はあるが回数不明の場合は「紹介の回数不明」を、紹介をしたかどうか不明の場合は「紹介の有無不明」を選択してください。

なお、「障害者求人」の欄には障害者就職合同面接会での紹介回数を含めて選択してください。さらに、「うち、合同面接会での紹介」の欄に、合同面接会のみを紹介回数を選択してください。

一般求人の障害の開示・非開示は、紹介にあたり、精神障害のことを紹介先に伝えているか(精神障害者としての紹介かどうか)について、伝えていけば「一般求人(障害開示)」、伝えていなければ「一般求人(障害非開示)」を選択してください。

一般求人で紹介したがトライアル雇用を活用することになり「障害者求人」に切り替えたような場合、職場適応訓練先の事業所に就職した場合、社会適応訓練先の事業所に就職した場合は「障害者求人」での紹介にカウントしてください。

2 最初の求人紹介状況・最後の求人紹介状況

障害者窓口での求人紹介があった場合はさらに、求職登録後の「最初の求人紹介状況」と平成23年10月31日までの「最後の求人紹介状況」に、「紹介年月日」「紹介顛末」をそれぞれ選択してください。なお求人紹介が1回の場合は「最初の求人紹介状況」に選択してください。

「紹介年月日」は、平成表記で「年」「月」「日」を選択してください。

「紹介顛末」については、「採用」「不採用」を選択してください。

(求人紹介の有無)

あり
なし
不明

(求人種別の求人紹介回数)

0
1
2
3
4
5
5~9
10~14
15~19
20回以上
紹介の回数不明
紹介の有無不明

(最初の求人紹介状況・最後の求人紹介状況)

(紹介年)

H20
H21
H22
H23
不明

(月)

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
不明

(日)

1
2
3
4
5
28
29
30
31
不明

(紹介顛末)

採用
不採用
不明

(24) 障害者窓口経由の紹介就職状況

1 平成23年10月31日までの紹介就職状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、障害者窓口経由の紹介就職の有無を選択してください。

「あり」を選択した場合は、障害者窓口経由の紹介就職回数を、求人種別に「障害者求人」、「一般求人(障害開示)」、「一般求人(障害非開示)」、「一般求人(開示不明)」、「就労継続支援A型または福祉工場」、「求人種類不明」の回答欄に、それぞれ選択してください。

就職の実績はあるが回数不明の場合は「就職の回数不明」を、就職をしたかどうか不明の場合は「就職の有無不明」を選択してください。

一般求人の障害の開示・非開示は、就職にあたり、精神障害のことを就職先に伝えているか(精神障害者としての就職かどうか)について、伝えていけば「一般求人(障害開示)」、伝えていなければ「一般求人(障害非開示)」を選択してください。

なお、一般求人で紹介したがトライアル雇用を活用することになり「障害者求人」に切り替えたような場合、職場適応訓練先の事業所に就職した場合、社会適応訓練先の事業所に就職した場合は「障害者求人」での就職にカウントしてください。

2 最初の紹介就職状況・最後の紹介就職状況

障害者窓口経由の紹介就職があった場合はさらに、求職登録後の「最初の紹介就職状況」と平成23年10月31日までの「最後の紹介就職状況」に、「就職年月日」「その後の状況」をそれぞれ選択してください。なお就職が1回の場合は「最初の紹介就職状況」に選択してください。

「就職年月日」は、平成表記で「年」「月」「日」を選択してください。

「その後の状況」については、「就業中」「離職」を選択してください。

「離職」の場合は「離職日」を平成表記で「年」「月」「日」を選択してください。

(紹介就職の有無)

あり
なし
不明

(求人種別の紹介就職回数)

0
1
2
3
4
5
5~9
10~14
15~19
20回以上
就職の回数不明
就職の有無不明

(最初の紹介就職状況・最後の紹介就職状況)

(就職年)

H20
H21
H22
H23
不明

(月)

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
不明

(日)

1
2
3
4
5
28
29
30
31
不明

(その後の状況)

就業中
離職
不明

(離職年月日)

(図省略)

(25) 障害者窓口紹介以外の経路による就職状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、障害者窓口紹介以外の経路による就職の有無を選択してください。

一般窓口経由、ハローワーク以外の求人情報誌、家族のツテ、民間の職業紹介、支援機関の紹介などによる就職があれば「あり」を、障害者窓口紹介以外の経路による就職が無ければ「なし」を選択してください。

(あり/なし/不明)

(26) 職場開拓の状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、対象者への職場開拓を行った回数を選択してください。

開拓の実績が無い場合は「なし」を、開拓の実績はあるが回数が不明の場合は「開拓の回数不明」を、開拓をしたかどうか不明の場合は「開拓の有無不明」を選択してください。

| |
|---------|
| なし |
| 1 |
| 2 |
| 3 |
| 4 |
| 5~9 |
| 10~14 |
| 15~19 |
| 20回以上 |
| 開拓の回数不明 |
| 開拓の有無不明 |

(27) 就職面接への同行の状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、対象者の就職面接にハローワークの職員が同行した回数を選択してください。

同行の実績が無い場合は「なし」を、同行の実績はあるが回数が不明の場合は「同行の回数不明」を、同行をしたかどうか不明の場合は「同行の有無不明」を選択してください。

なお、障害者就職合同面接会で対象者の就職面接時にハローワークの職員が同席し、本人の状況を企業に説明等した場合には同行回数に含めてください。

| |
|---------|
| なし |
| 1 |
| 2 |
| 3 |
| 4 |
| 5~9 |
| 10~14 |
| 15~19 |
| 20回以上 |
| 同行の回数不明 |
| 同行の有無不明 |

(28) 支援機関との連携状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、連携した支援機関の有無を選択してください。ただし、前回調査の求職登録時点で連携があった場合には、前回の回答を反映させた上で欄を緑色にしてありますので、変更しないでください。

支援機関との連携が「あり」の場合には、さらに各支援機関ごとに連携の状況をそれぞれ選択してください。

連携があった支援機関には、記入欄に☑を入れてください。

連携なしや不明の支援機関は、何も記入せず空欄のままにしておいてください。

なお、ここでの連携とは、電話による情報交換等のあらゆる場合を含みますが、「医療機関」については、「主治医の意見書」の提出のみの関わりであれば、ここでいう「連携」には含めないこととします。

「自治体設置の就労支援センター等」とは、県や区、市などの制度により運営されている就労支援を実施する機関を指します。

「保健所・保健センター等」とは、健康福祉センターや自治体の地域保健課等の名称で、保健師が活動しているものを含みます。

「その他の支援機関」を選択した場合は、その内容を自由記述欄に記入してください。複数あれば、読点「、」や空白(スペース)などで区切って続けて記入してください。画面上で切れていても支障ありません。

(連携した支援機関の有無)

| |
|----|
| あり |
| なし |
| 不明 |

(連携があった支援機関)

| | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | →連携のあった機関に☑を入れる |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | | |

<参考>

就労移行支援事業所、就労継続支援事業所、地域活動支援センターは、障害者自立支援法に基づく指定を受けている施設です。授産・作業所は、障害者自立支援法における新体系に移行せず、旧法体系で運営されている授産施設等を指します。

(29) 連携の必要性

前項の(28)で、連携した支援機関が1つも無かった場合に記入してください。

求職登録日から平成23年10月31日まで、連携した支援機関はありませんでしたが、現時点で支援機関との連携の必要性は感じられますか。

必要性を感じる場合は「あり」を、特に必要性を感じない場合は「なし」を選択してください。また、「あり」を選択した場合は、これまで支援機関との連携が無かった主な理由を1つ選択してください。

「その他の理由」を選択した場合は、その内容を自由記述欄に記入して下さい。

(連携の必要性)

| |
|----|
| あり |
| なし |
| 不明 |

(連携が無かった主な理由)

| |
|-----------------------|
| 適切な支援機関がない |
| どの支援機関と連携を取って良いか分からない |
| 連携の取り方が分からない |
| 忙しくて連携ができない |
| 本人が希望しない |
| 家族が希望しない |
| 本人の来所が少なく、連携の話ができない |
| その他の理由 |
| 不明 |

(30) 障害者就労支援チーム支援

求職登録日から平成23年10月31日まで、障害者就労支援チームの支援を一度でも実施した場合は「あり」を、実施していなければ「なし」を選択してください。

ただし、前回調査で障害者就労支援チーム支援の実施があった場合は、「あり」を反映させた上で欄を緑色にしてありますので、変更しないでください。

| |
|----|
| あり |
| なし |
| 不明 |

(31) 訓練等の利用状況

求職登録日から平成23年10月31日までの、訓練等の利用の有無を選択してください。

訓練等の利用が「あり」の場合は、さらに各訓練等の記入欄にそれぞれ「利用回数」と「開始年」を選択してください。

同一の訓練を複数回利用している場合は、直近の訓練の開始年を選択してください。

利用はしているが利用回数が不明の場合は「回数不明」を選択してください。

利用なしや利用不明の訓練等は、何も記入せずに空欄のままにしておいてください。

「その他の訓練等」を選択した場合は、直近の訓練の内容を自由記述欄に記入して、開始年を選択してください。

また、「社会適応訓練」「就労移行支援」「就労継続支援B型」「地域活動支援センター」「授産・作業所」「デイケア」「その他の訓練等」を選択した場合は「利用期間」を選択してください。

(訓練等の利用の有無)

| |
|----|
| あり |
| なし |
| 不明 |

(回数)

| |
|------|
| 1 |
| 2 |
| 3 |
| 4 |
| 5回以上 |
| 回数不明 |

(開始年)

| |
|-------|
| H19以前 |
| H20 |
| H21 |
| H22 |
| H23 |
| 不明 |

(期間)

| |
|----------|
| 1か月未満 |
| 1~3か月未満 |
| 3~6か月未満 |
| 6~12か月未満 |
| 12か月以上 |
| 不明 |

(32) 就職が困難と思われる要因

1 過去1年間の就職状況

平成22年11月1日から平成23年10月31日までの1年間に就職していましたか。障害者窓口紹介以外の経路による就職も含めてお答えください。

(過去1年間の就職状況)

| | |
|---------|---|
| 就職している | ▼ |
| 就職していない | |
| 不明 | |

2 就職が困難と思われる要因

前項で「就職していない」を選択した場合に記入してください。

本事例は過去1年間就職していませんが、担当者の考える、対象者の就職が困難と思われる最も主要な要因を、20項目から1つ選択してください。

また、それ以外にも関連の深い要因があれば、さらに1つ選択してください。

どちらも、「その他の要因」を選択した場合は、その内容を自由記述欄に記入してください。

(就職が困難と思われる要因)

| |
|------------------|
| 十分な相談が行われていない |
| 職場開拓が不十分 |
| 支援機関のサポートが少ない |
| 精神障害者を雇用する企業が少ない |
| 希望する求人がない(職種) |
| 希望する求人がない(労働時間) |
| 希望する求人がない(賃金) |
| 希望する求人がない(所在地) |
| 病状が安定しない |
| 体力がない |
| 労働意欲が低い |
| 労働習慣が身に付いていない |
| 面接スキルが乏しい |
| 資格がない |
| 障害に対する自己理解に乏しい |
| 家庭に問題がある |
| 手帳を取得していない |
| 障害非開示を希望する |
| その他の要因 |
| 不明 |

3 選択者のケース把握の状況

就職が困難と思われる要因を選択した方は、このケースについてどの程度ご存知ですか。

「直接相談したことがあり、よく知っている」「直接相談したことはあるが、あまり知らない」

「直接相談したことはない」のうちから選択してください。

なお、回答を記入した方が本人と相談したことが無くても、本人と相談したことがあり本人をよく知る人から確認が出来た場合は「直接相談したことがあり、よく知っている」を、本人と相談したことはあるが本人をあまり知らない方から確認が出来た場合は「相談したことはあるが、あまり知らない」を選択してください。

(選択者のケース把握の状況)

| | |
|----------------------|---|
| 直接相談したことがあり、よく知っている | ▼ |
| 直接相談したことはあるが、あまり知らない | |
| 直接相談したことはない | |

資料3 回答シート

(16)～(31)が今回調査の回答項目です。(1)～(15)は入力できません。

| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) | | (9) | (10) | (11) | (12) | (13) | (14) | (15) | |
|------------|-----|-----|------|-------------------|-------------------|------|---------|--------|----------------|--------|-------------|---------|-------------------|-----------|----------|--------|
| | | | | | | | 発病前の職歴 | 発病後の職歴 | | | | | | | 選択した支援機関 | その他の機関 |
| ケ-ス No. | 年齢 | 性別 | 診断名 | 発病の時期 | 新規求職登録日 | 就職経験 | 最長の在職期間 | 就職経験 | 新規求職登録時点での失業期間 | 希望する職種 | 希望する週所定労働時間 | 障害届出の希望 | 障害者就労支援センターの支援の実施 | 主な日中活動の状況 | 自由記述欄 | 自由記述欄 |
| 1 | XX | XX | XXXX | XX XX XX XX XX XX | XX XX XX XX XX XX | XX | XXXX | XX | XX | XX | XX | XX | XX | XXXX | | 自由記述欄 |
| 2 | XX | XX | XXXX | XX XX XX XX XX XX | XX XX XX XX XX XX | XX | XXXX | XX | XX | XX | XX | XX | XX | XXXX | | 自由記述欄 |
| 3 | XX | XX | XXXX | XX XX XX XX XX XX | XX XX XX XX XX XX | XX | XXXX | XX | XX | XX | XX | XX | XX | XXXX | | 自由記述欄 |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 28 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | | | | | | | | | | | | | | | | |

ホームページについて

本冊子のほか、障害者職業総合センターの研究成果物については、一部を除いて、下記のホームページからPDFファイル等によりダウンロードできます。

【障害者職業総合センター研究部門ホームページ】

<http://www.nivr.jeed.go.jp/research/research.html>

著作権等について

視覚障害その他の理由で活字のままでの本を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することを認めます。その際は下記までご連絡下さい。

なお、視覚障害者の方等で本冊子のテキストファイル（文章のみ）を希望されるときも、ご連絡ください。

【連絡先】

障害者職業総合センター研究企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

資料シリーズ No. 70

「精神障害を有する求職者の実態に関する調査研究」


編集・発行 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター
〒261-0014
千葉県美浜区若葉 3-1-3
電話 043-297-9067
FAX 043-297-9057

発行日 2012年4月
印刷・製本 株式会社こくぼ

NIVR

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

ISSN 0918-4570

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。